滿洲日報
夕刊
發行人　本橋 村喜代治
編輯人 武本 盛
印刷人 南里 順生
大連市東公園町三十一番地
發行所株式會社滿洲日報社

エチオピア帝國に委任統治制度を實施

英佛兩國妥協試案内容

【東京特電三十一日發】アヂスアベバ來電＝イタリー、エチオピア兩國間の紛爭を處理するため聯盟特別理事會は三十一日午後五時（滿洲時間一日午前零時）から聯盟事務局内にて開かれることになつた、これを前に英、佛兩國政府筋からエチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世の許にエチオピア帝國の國際管理案を新しい試案として提示したとの事である、この計畫は一面ハイレ・セラシエ陛下に對してエチオピア帝國における王位を保障すると同時に一方では頗る廣汎なる經濟上の權益を基礎に、事實上宗主權をイタリー政府に與へムツソリーニ首相の要求を滿足させようとする妥協案のやうである、而して試案が如何なる方面から提示されたか嚴秘に附されてゐるが英、佛兩國政府協議の結果、案出した局面打開策であることは疑ふ餘地はないもの〻やうである、而してこの和協試案によると國際聯盟はエチオピア國民の福祉及び發達を圖る見地からエチオピア帝國に委任統治制度を施行することになるが、この制度は政治上の權限を伴はず外國からの侵略に對しエチオピア帝國を保護する外奴隷の賣買を禁止する等の文化的の施設に當ることになつてをり、これはヨーロツパ各國政府が聯盟規約に基き委任統治制度の下に國際管理を行ふものである、イタリー政府筋では從來の關係からして一般の經濟的利權を確保することになるが、これと同時にエチオピア帝國の經濟的保全を尊重するものである（寫眞はエチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世）

獨立の美名の下に貧困生活は不可能

エチオピア皇帝言明

【東京特電三十一日發】アヂスアベバ來電によればエチオピアの國際委任統治試案に對しエチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世は次の如く言明した

エチオピア帝國に委任統治を施行してはどうかといふ提案に接したのは事實で提案の内容の如くであればエチオピア政府は必しもこの提案の趣旨に反對するものではない、エチオピア帝國は依然列強先進各國の文明を享受しなければならない實情にあり、殊にヨーロツパ各國の優秀な勢力が普及することには決して反對しない、エチオピア國民は完全なる獨立と云ふ美名の下に貧困な生活を續けることは出來ない、先進ヨーロツパ各國の指導の下に文化と繁榮を享受することを希望する

伊國陸軍機　埃及上空通過

【カイロ三十日發國通】＝埃及遞信省發表＝三十日までにイタリー陸軍飛行機二十機は政府の許可を得てエヂプトの上空を通過、飛翔した

非公開　聯盟理事會

【ジユネーヴ三十一日發國通】伊エ紛爭審議特別理事會は三十一日午後五時（日本時間一日午前一時）から聯盟事務局内にて開催される事となつたので理事會議長代理リトヴイノフ氏が三十日午後避暑先から引揚げて來るのを始めにイタリーからは和協委員モンターニア、マレスコツチ伯の兩氏の他多數法律專門家からなる代表團が三十一日朝ジユネーヴに乘り込む事になつてゐる、なほ今回の特別理事會は問題がデリケートな丈けに大部分非公開で行はれるものと見られる

建艦七年計畫　英海軍省否定

【ロンドン三十日發國通】二十九日のデーリー・ヘラルド紙が發表した英海軍建造七ケ年計畫に關し英海軍省當局は三十日これを否定し次の如く語つた

リー・ヘラルド紙の報道した海軍建造七ケ年計畫なるものは全然揣摩臆説によつて作り上げられたものである、但し海軍省としては敢て右について聲明等はせず此のまゝ放置する心算である

松平駐英大使辭意を決す

廣田外相は極力慰留

【東京三十一日發國通】八月二日歸朝する松平駐英大使は辭意を洩らしてゐるといはれてゐるが廣田外相は

（一）駐英大使は英皇室との關係上、同大使の如き名望家を得るは困難なる事

（二）英國上下に絶大の信用を有する同大使を失ふことは國家的損失である

（三）今回の歸朝は再歸任を條件として許可を受けて居るとの理由に依り極力慰留し歸任を懇請する方針であると（寫眞は松平大使）

外交官異動　公使級以下

【東京三十一日發國通】外務人事は廣田外相就任以來大使級は殆ど更迭を斷行し大體陣容一新したが公使總領事參事官級以下中堅階級は相當沈滯してゐるので廣田外相は近く之等人事に一大刷新を加へる方針であると

重大視

【東京三十一日發國通】林陸相が三十日急遽相根強羅の閑院參謀總長宮殿下御別邸に伺候し更に葉山御用邸に伺候して畏き邊りに部内の事情を上聞に達したことは部内統制問題として各方面から重大視されてゐるが右は教育總監の更迭問題を繞つて去る二十三日頃目下停職處分に附されてゐる村中、磯部、元大尉及び一等主計兩氏の連署になる「軍紀に關する意見書」なるパンフレツトが軍部の内外各方面に配布されてゐることを探知した陸軍當局は實狀を取調べた結果二、三千部が印刷され全國各方面に配布されてゐること判明したので林陸相は二十九日夜渡邊教育總監を陸相官邸に招き重要協議をした結果右パンフレツトは所謂十月事件、三月事件等の内容を世間に暴露して部内の統制を攪亂せんとしたものであるから軍規上嚴重取締るべきであると意見の一致を見たので之が處分方法等を決定し陸相は三十日閑

兩内親王殿下　那須に御避暑

【東京三十一日發國通】目下葉山御用邸に御滯在中の孝宮、順宮兩内親王殿下には八月二日那須御用邸に成らせられる旨三十一日發表された

肅軍意見書事件

陸相、嚴重取締に決す

國體明徵聲明は明確、强硬に決定

＝林陸相の主張に首相も同意す＝

八月八日に發表

【東京三十一日發國通】政府の國體明徵聲明文案は白根翰長の手で起草を急いでゐるが政府は國體明徵の趣旨を徹底することを主眼とするに對し軍部側は「機關説」なる文字排撃を明記すべしと主張し林陸相は此の點を三十日岡田首相に力説した結果首相も之を諒とし聲明は相當强硬とするに一致した仍つて首相は同日内閣總會後、後藤、小原兩相に諒解を求めた上、白根翰長に對し一氣呵成に起草を命じたので一兩日中に大綱決定閣僚に内示の上、最後案文に審議を加へる手筈であるが發表の時期は美濃部博士の司法處分決定とは別に八月八日定例閣議で附議決定後發表と決定引續き關係著書の行政處分教育方針の徹底的措置を講ずる筈

北支の産業開發へ

＝排日、抗滿の禁止を要望して＝

對支新工作に着手

【東京三十一日發國通】北支問題の落着を契機とするわが對支第二段根本方策は外務、陸軍、海軍、大藏の四關係當局の間に講究中であるがその根幹は

（一）日支關係進展を阻害する一切の對外的對内的勢力に抗爭すべく、これがためには支那全土における排日抗滿の絶對禁止を要求し第三國のこれに對する無責任なる策動を嚴に防止せしめること

（一）北支問題解決とともに我對支第二段工作は實に東亞における安定增進の一途に向けられてゐる

此の具體的方策は何よりも先づ日滿支三國の積極的相互援助であり北支における産業開發文化扶助が當面の問題となり結局において支那の滿洲國承認が希望されることであつて此等の具體策は中心問題として注目されてゐる

蔣氏も出席

對日方針協議

九月上旬南京にて

【上海特電三十一日發】目下青島に逃避中の汪精衞氏は最近浙江省主席黄紹雄氏と會見、蔣介石氏からの親書を見た結果内外の情勢を考慮しまた中央からの勸説により辭意を撤回することになり多分八月半ば頃南京に歸り再び日支外交の衝に當ることになつた、なほ氏の歸京と同時に陳儀、張群、熊式輝、黄紹雄、何應欽の諸氏及び目下四川の峨眉山に滯在中の蔣作賓氏も南京に集まり日本の新對支政策樹立に呼應して汪氏を中心に新に對日外交方針の討議を行ふことになつた、この結果蔣介石氏の南京出馬も確定する譯であるが今のところ九月上旬とみられてゐる、かくて九月頃から日支外交關係は再び活潑に動き出すであらうが一方において歐米派の活躍も頻りに行はれてゐるので蔣氏意中の態然判明せぬ現狀からみて右南京における首腦部會議により日支關係が具體的に好轉するとは一般に豫想されてゐない

在奉陸軍團隊長の異動

【奉天電話】八月一日の陸軍大異動に際し奉天關係の諸團隊長中憲兵隊長三浦三郎中佐が廣島憲兵隊長に、衞戍病院長貴島一等軍醫正は同じく廣島衞戍病院長に榮轉、更に○○○隊水應中佐は大佐に昇進の上丸龜聯隊長に榮轉、三浦憲兵隊長後任として延吉憲兵隊長加藤中佐が來任する

首相、陸相と會見　林滿鐵總裁

【東京特電三十一日發】三十日入京した林滿鐵總裁は三十一日午前七時三十分官邸に岡田首相を訪問上京挨拶を述べた後重要會談をなして辭去、次いで午前八時三十分陸相官邸に林陸相を訪問二十分にして辭去した

滿洲里會議の局面打開を圖る

神吉代表新京に急行

【滿洲里三十一日發國通】滿洲里會議は依然進捗せず局面打開の必要に迫られてゐたが二十九日滿洲國側代表部は善後處置に關し重要打合せをなし神吉代表は三十日午後四時發新京に急行した、滿洲國側の重大決意は神吉代表と中央部と打合せの結果決定されるはずで注目されてゐる

白衣の勇士を出迎へませう

卅一日午後七時五十五分着驛
一日午前八時着驛

河北民政廳長

李培基氏が就任

【上海特電三十一日發】三十日國民政府行政院會議において前河南省民政廳長李培基氏を河北省民政廳長に任命した、李氏は商震氏直系の政治家で曾て綏遠省主席たりしことあり河北における日支關係好轉の折柄氏の民政廳長就任は期待されてゐる

專務指導官の講習開始

【新京三十日發國通】康德二年度における保甲制度實施三十縣に對する準備工作として各縣に保甲專務指導官を任命したが右指導官訓練のため八月五日より五日間哈爾濱で、八月十三日より五日間奉天で夫々講習會を開催することゝなつた

保甲制

全滿に實施

【新京三十日發國通】滿洲國治安の確保は治外法權撤廢の前提として將又王道樂土具現の上に頗る重大且急を要する問題であるが、本年度方針としては軍警民一致の討匪工作を一層徹底的に行ふ一方警察機關を充實し併せて民衆の自治制度樹立に力を注ぐ事となつた、これがため警務司では松岡司法科長を中心に保甲制度の研究に沒頭してゐたが、昨年施行を見た暫行保甲制の成績並びにそれより得たる各種の經驗に徴し本格的保甲制度の實施具體案の完成を見たので康德二年度より三ケ年計畫を以つて第一年五十縣、第二年四十九縣、第三年六十縣にこれを施行することゝなつた、而して第一年（康德二年度）に施行する省別縣名左の如くである

◇吉林省　永吉、雙陽、九臺、德惠、農安、懷德
◇龍江省　龍江、克山、訥河、龍鎭、洮南
◇黑河省　璦琿
◇三江省　樺川、富錦
◇濱江省　海倫、阿城、雙城、呼蘭、綏化
◇間島省　延吉、琿春
◇首都警察廳　長春縣
◇哈爾濱警察廳　哈爾濱特別市
◇安東省　安東、鳳城
◇奉天省　新民、遼陽、鐵嶺、開原、昌圖、梨樹、海龍、西原、撫順、本溪湖、瀋陽、海城、蓋平、復、營口、遼源
◇錦州省　錦、義、錦西、黑城、綏源

軍事參議官　非公式會議

【東京三十一日發國通】陸軍では三十一日午前十時より陸相官邸に非公式軍事參議官の會合を開き菱刈、渡邊、眞崎、阿部、松井、荒木、川島の各軍事參議官の全員及び林陸相、杉山參謀次長、永田軍務局長等參集する事となつたが陸相からは最近における部内統制問題、國體明徵問題に關する政府の意向並に陸軍の態度等について詳細説明する

南大將　柏嵐子沖の清興

滯旅中の南全權大使は、三十一日午前八時三十分、齋藤長官々邸を出發、黄金臺別莊に赴き雨後の翠微の風光をほしいまゝにして午後零時半歸邸したが、午後は柏嵐子沖において釣魚を行ふ豫定

院參謀總長宮殿下に御報告申上げるとともに畏き邊りの上聞に達するに至つたものである、陸軍當局は「この問題はこれ以上重大化することはない」と説明してゐる

滿洲で　(1)見たいもの　(2)見せたいところ

大連市助役　岡野勇

（1）宿志は千山へ　馬賊の危險感から十數年來果し得なかつた宿志の千山。王道樂土の恩惠で安全に行けたら暇をつくつてキヤンプでもして見たいと思つて居ます。

（2）金州響水寺　廣漠數千里、黄塵萬丈の滿洲にも幽邃な山の中に小川のせゝらぎが聞けたり、朱塗の圓橋など見られる金州の響水寺は爽快。一遍廻りをして來られた母國人に是非一度は見せ可き處だと思ひます。

關野貞博士

【東京三十日發國通】我國古代建築の權威として知名の東大名譽敎授工學博士關野貞氏は腎臟病にて加療中の處二十九日午後九時逝去した、享年六十九

佛國極東艦隊旗艦　エステバ中將の挨拶

フランス極東艦隊旗艦プリモゲー號はエステバ中將坐乘の下に三十日午後一時入港したが、同日八田滿鐵副總裁、米内山民政署長、小川市長は同艦に往訪敬意を表するところあり、これに對しエステバ提督は幕僚及び領事を帶同、三十一日午前中滿鐵、民政署および市役所を訪問、答禮するところがあつた

同提督は一日旅順に南遣司令官を訪問、同夜はヤマトホテルにおける滿鐵、民政署および市役所共同主催の歡迎宴に臨む筈

學徒研究團新京へ

【新京卅一日發國通】學徒研究團一行は三十一日午前八時より軍司令部高等官食堂において鈴木主計正の滿洲移民についての講演及び村路中佐の滿洲國交通現狀についての講話を聽き終つて宮内府に參内午前十一時皇帝陛下に賀表捧呈謁見を賜つた

往來（三十一日）

吉林丸　一日午前七時二十分大連港外着の豫定

汽車【到着】▲（午前七時二十分）神戸神港商業生一行三十名　磐城ホテルへ▲第一神戸中學生一行二十名　錦水ホテルへ▲（同八時）久留島秀三郎氏（昭和製鋼常務）ヤマトホテルへ▲柳井義男氏（福井縣經濟部長）遼東ホテルへ▲松本於菟男氏（國通監理部長）同上▲淺野十郎氏（協和會依蘭地方事務長）同上▲横川安三郎氏（北滿金鑛哈爾濱出張所長）同上

【出發】▲（午前九時あじあ）周路守正氏（滿洲工廠顧問）歸任▲花井脩治氏（東亞勸業專務）同上▲川合正勝氏（特産中央會理事長）同上▲君島八郎氏（工博、九大名譽教授）北行▲畑野源一郎氏（奉天百貨店取締役）歸任▲（正午はと）松本益雄氏（新京副領事）赴任▲川口清次郎氏（家政部理事官）同上▲草場辰巳大佐（鐵路總局顧問）歸任▲辛島寬太氏（滿紡專務）同上

船【入港あめりか丸】▲小山倉之助氏（滿洲行政會社長）▲松本益雄氏（新京副領事）▲吾妻春世氏（舞踊家）

【入港天津丸】▲酒井由夫氏（東京帝大教授、醫學博士）▲大庭吉良氏（貴族院公正會書記）

蛇角

◇

伊エ紛爭の大岡裁き、形式はエチオピアの國際管理、實權はイタリーへ、そして王位の體裁。

◇

但し、この大岡さん、一兩損の代りに面目を得しようとしてるのだからガツチリしたもの。

◇

所がこの和協試案の内容が面白い、曰く「お前の物は俺達の物、俺達の物は俺達の物さ」と。

◇

鑢ずりや鈍する、數理の觀念に乏しいエチオピア帝國、巧く詐魔化されるらしい。

◇

火事ドロでなくて醫藥ドロの新手、接收ドロと同一手口、此奴日本人の面汚しだ。

◇

滿鐵業者の馴名け醫藥業者の横といはれさう本事件落つく。

愛戀十字街 (147)

淺原六朗　橋本八百二繪

殺氣を含む處（二）

「ぢや、やつぱり……」

青柳が險しく云ひかけた言葉を、さつと斬りはらふやうに、

「オホホホ……」

と英子は笑ひだして、細帶でむすんだ長襦袢のまゝ化粧鏡の前から立ちあがると、寢臺に行つて腰をかけた。

「あんたは、やつぱり邪氣をまさうと云ふのね」

「邪氣をまはすわけぢやない」

「いゝえ、あんたの顏には邪氣がはつきりと書いてある。男の嫉妬ほどケチ臭いものないわ。見ちやゐられない。もつとさつぱりしたものよ。あんた、スリイ・キヤツスルもつてゐる？」

青柳がだまつて、シガレツトケースの蓋をあけてさしだすと、

たしこの頃ずつと一人でゐてみて、やつぱりあたしのやうな女は、眞面目な女房になんかなれないつてことがわかつたのよ。あんただつて、何もあたしをお内儀さんにしようと想つてゐたわけぢやないでせうけれど、一緒にゐればつまり、我儘がさきにたつのね。お互ひに我儘になつて、いがみ合つたんぢや何もかもお仕舞ひだわ。そりやあんたは、あたしにとつて大事な人よ。だからこそ一緒に暮したくなくなつたのよ。たまに逢ひたいみたいと戀ひ焦れて逢つた方が、どんなに情がますか解らな

それから一本拔きとつた英子は、パイプにもはめず直接口にくはへて、マツチをすつてゐた。

「スリイ・キヤツスルはやつぱりいいと想ふわ」

「君は少しかはつたやうだ」

白と黄の薔薇をうき染めにした眞紅の長襦袢の裾からは、英子のふくらはぎが艶めかしくチラチラとする。青柳の眼はともするとそれに吸ひつかれて行くのだつた。

「變つた。たしかに變つた」

「そりや變つたでせうよ。少しや。人間だもの、いつ迄も同じ處にぢつとしちやゐられないわ」

「それで僕を拒むと云ふのだね？」

「拒むんぢやないわ。だけど、あて、何んにもあんたにサアヴイスしなかつたわけね。御勘辨あそばせ」

と、艶にわらつて、うしろの棚からウヰスキーの瓶と、ウヰスキー・グラスを銀の盆に二つとりだしてゐた。

「これはスコツチでもいゝ方なの、どうぞ」

なみなみと二つのグラスにウヰスキーを注ぐと、

「さあ、あたし達のために乾杯しませうよ」

そのまゝぐつと青柳によりそつてきて、青柳をうしろからかゝへ、青柳の腕のなかから自分のグラスをとつて唇につけてゐた。こんな仕草からくる媚情は、もちろん帽子からも、街子からも得られない、英子特有の雰圍氣から生れるものであつた。

午後の三時ころになると、英子は寢臺からさつと起きあがつて、ビジネス・ライクに洋服をきだしてゐた。

「さあ、あたしは出かけるのよ。あんたは歸つてよ」

「ぢや、また明日」

「いゝえ、明日はいけないの。明後日にして頂戴」

二晝夜苦闘の酬い 滿鐵本線全通す

けふから貨物輸送を開始 安奉線も愈々開通へ

【滿鐵鐵道部入電】各線の水害は減水によつて復舊工事進捗し、被害の最も甚だしかつた安奉線は下馬塘、南坎間の山腹も復舊して二十九日事故勃發以來二晝夜山間に立往生を續けた奉天發安東行第四旅客列車は三十一日午前八時二十分運轉開始無事

通過し て正午鷄冠山驛に到着した、一方鴨綠江の溢水甚だしく、安東手前沙河鎭附近の線路上に浸水してゐるため安東まで

の全通は未だ不可能である、連山關に立往生を續けてゐた奉天行第七旅客列車も草坡、金坎間の第十五號鐵橋が三十一日晝頃復舊するを待つて奉天まで運轉する豫定である、沙河鎭の線路上溢水は三十日六十五糎に及んでゐたが、三十一日午前十一時二十糎に減水した、同線の復舊を待つて安奉線も全通する見込である、本線は三

下り線 十日午後六時より も復舊、上下兩

線とも全通したので、三十一日より本線だけの貨物輸送を開始することゝなり、この全通に亘つた水害も二晝夜に亘り現場員の活躍により漸く復舊全通することゝなつた

瀋陽縣下被害

【奉天電話】瀋陽縣公署の調査による今次の縣下水害狀況左の如し ▼浸水家屋七、五二四戸▼倒壞家屋五〇〇戸▼半壞家屋二五〇

旅客群殺到 けさ大混雜の大連驛

太子河鐵橋開通によりダイヤ舊に復した三十一日の大連驛は到來着發各列車共に水害にせき止められた旅客の群が一時に動員して混雜を呈した、ラウドスピーカーを通じて出發ホームに流れる其の後の水害狀況を報ずる旅客係內係のアナウンスも一種異樣に緊張した雰圍氣をつくつてゐた

附屬地 水害避難民は三

【安東電話】安東一帶は三十一日午前十一時頃より快晴となり、鴨綠江水量も漸減の傾向を見せ、既に最高より七寸減水した、しかし今なほ八米餘あり、愁眉を開いたとはいへ水害は續くので、關係機關の活動は目まぐるしく

十日夜より約二倍の三千名で朝鮮驛より避難して來たもの多數あり防水團總員班では卅一日朝五千名分のたき出しを行つた、なほ滿洲街より續々避難してくるものあり沙河鎭驛及び路線の浸水は三十一日朝なほ路上二尺、ホームは僅に泥水に現れてゐる有樣で、一方新義州、石下間朝鮮鐵道も線路浸水して三十一日より不通となり、かくて安義兩市は朝鮮とも滿洲とも絕緣狀態となり、差當つて物資供給の途が絕えた、從つて日用品は甚だしく騰貴を見ようとしてゐる

孤立の安義

滿鮮兩方とも絕緣狀態となり 物價はうなぎ上り

安東製氷會社は水害で活動は止り魚菜市場に打撃を與へてゐるが、六道溝の天然氷で補給され

危地を 脫せんとしてゐる、魚菜の時價は既に一割から五割の奔騰を見つゝある、卵四割、野菜類は賣るもの買ふもの手配の混亂のため法外な高値を見た向きもあり、魚類は二、三日は持ちこたへるものとみられてゐるが、それを過ぎれば生魚は見られないことになる

一尺減水す

【安東電話】安東滿洲街の浸水は三十一日朝になつて約一尺の減水を見、漸々と減水を辿りつゝある模樣であるが、なほ平均九尺の浸水で市中救助船の活躍を見つゝある、唯正午の滿潮によつて再び增水を見る

東邊道に…… 山津浪起る

【撫順特電三十一日發】三十一日撫順事務所に入つた情報によると東邊道興京縣附近に山津浪起り、激流は渾河下流に向つて南下しつゝあるため警戒を要すとあり、この外撫順公署方面にも同樣の情報があつて水害で惱まされた當地住民は非常な恐慌に今後來襲を憂へてゐる

右情報は奉天鐵路總局、滿洲國側方面に達したものらしくその眞偽不明なるも、當地日滿警察では萬一を慮つて沿岸の警戒に努めてゐる

戸▼人畜被害死者二名▼行方不明約五〇名▼農作物被害約五〇萬元

日本人の人質 三名と判る

滿鮮人を加へ廿四名

【新京電話】三十一日新京鐵路局への入電によると匪團に拉致された人質の中滿人八名は行動に支障を來すとの理由で三十日夜釋放され、陳家屯に辿り着いたが、同人等の語る所によると現在人質は日本人三名、滿人十九名、鮮人二名合計二十四名であると

機關銃隊が 必ず警乘 軍部に依頼

【新京電話】國都新京より僅かに六十七粁の東安全箇所とされてゐた京圖線土門嶺附近において突如惹起したる今回の匪襲事件は驚る激憾とされ、新京鐵路局においてもこれが善後策を講ずるため三十一日種々協議を行つたが、取敢ず守備隊側と連絡をとり列車運行に際しては機關銃隊を必ず警乘依頼すると共に、鐵路局としても何らかの對策によ

り車內への出入ドアーは絕對に鍵をかけることゝなし路警の增員と相俟つて嚴重な注意を行ふことになつた

匪團の殲滅 近し 追撃益々急

【新京電話】土門嶺における列車襲撃の匪賊團に對しては日滿軍の手に依り漸次窮地に追込み中で、少くとも一日までには殲滅するものと觀測されて居る

鐵路局では奧地との連絡上三十一日土門嶺に臨時出張所を設ける所あつた

石炭焚方講習

煤煙防止運動に力を入れてゐる大連市役所では大阪府工場課技師殿村元謙次郎、大阪工業大學講師辻要三郎の兩氏を招き、來る七日より約十日間に亘り石炭の焚方に關する講演會および講習を行ふ筈

軍需品を利用

惡性の脫稅發かる 又も不正通關業者

しばく問題を惹起する通關業者中に今度は免稅を奇貨として軍需品に潛入し脫稅を圖らんとした一通關業者の不正行爲が大連稅關に摘發された、市內

山縣通

二〇〇番地通關業太平洋運輸公司(店主江上勝次)店員宇喜良一は奉天千代田町二三丸善石油會社扱ひ奉天關東軍倉庫納入の石油五罐二十五ガロン(一罐五ガロン入)の運送を依頼され、軍需品は免稅であるを幸ひに、同樣丸善石油扱ひ奉天關東公司送りの石油を混入して去る十三日百ガロン入り「ドラム」五罐を稅關に申告せず、石油

五罐として巧に申告檢査を終了し搬送せんとする際稅關吏の內容檢査によつて拔いた稅關吏の石油四七五ガロン(價格三百圓)の脫稅を發見された

事件は 水上署に移牒されたが、

鐵路局を舞臺に 國幣二萬圓・籠拔け

匪襲事件のごたくを狙つて 白晝、不敵な犯行

【新京電話】三十日午後三時頃、自稱福島某と稱する者が新京城內四頭道街康德大藥房方にフジヤタクシ一二〇八號自動車(運轉手楊吉春生)で乘りつけ

自分は鐵路局の者で國幣二萬圓ばかり買ひたいが、現在持つて居る金は金二千圓ばかりだが殘金は鐵路局で引渡すから持參せよ

と自分の所持金を提示して兩替店を信用させ、同店では早速店員肇子華(三)韓福來(二七)の二名に國幣二萬圓を持たせ自動車に同乘し鐵路局の表玄關に乘付け裏口より階上に上り折柄列車遭難者を見送る爲め局員の殆ど全部が留守を幸ひ應接室にて言葉巧みに國幣二萬圓を騙取〝一寸待つてを

れ〟と犯人は堂々表口より出て再び自動車を驅つて日本橋通り三十八番地濱田病院と正隆銀行前に下車、何れにか行方をくらました、店員等は主人への面目上藥銃強盜に遭つたと虛僞の申立てをなしたが右の新事實判明し藥事熊鑑察、新京署は鐵路局の內部知悉してゐるもの、犯行と目星をつけ搜査中

犯人の目星つく 哈爾濱方面の居住者?

【新京電話】新京鐵路局を利用して大掛りな籠拔け詐欺を働いた福島貞次と稱する怪犯人に就いては日滿各警察に依り嚴重な搜査が續けられてゐるが、巧に搜查網を潛り未だ逮捕に至らない、然し當局では既に或ヒントを得て目下その方面に向ひ大々的搜査の手を進めて居る

哈爾濱局のごたくを利用した鐵道局は去る三月二十三日北滿接收調印でごたくしてゐる際ハルビンの北滿管理局を舞臺として接收員にまぎれ同市兩替店久榮昌方店員をおびき出し、國幣二萬圓を詐取し未だ逮捕に至らない犯人吉野某と同樣手段と觀られ、殊に國幣を詐取した點より見て、犯人はハルビン方面の居住者らしく、搜查の手も自然同方面に伸ばされるものと見られて居る

犯人の人相等は大體被害者並に鐵路運轉手の證言と酷似して居る

わが軍搭乘の トラック行方不明

小庫倫に向ふ途中

【奉天三十一日發國通】奉天憲兵隊入電=奈曼旗公署襲擊討伐に飛行機による討伐が進められてゐるが、匪團は續々小庫倫に向け逃走中で、これがため關東軍に於ては先の〇〇隊〇〇名は二臺のトラック

に分乘、三十日小庫倫に出動したが、途中陳家屯附近において匪首不明の匪團に襲はれ一臺は戰鬪力なきため關東軍に引返し、一臺は消息を絕つに至つた、日滿當局では極力行方搜査に努力中

レコード會社の惱み

檢閱を受ける失費一萬四千圓 遂に歎願書を出す

上海方面より滿洲に多數流れ込む反滿抗日レコード及びエロレコード防遏のため蓄音機レコード取締規則は去る二十五日關東局令第四六號を以て

發令 され、實施期日は八月二十五日とされてゐるが同規則第二條〝蓄音機レコードを製造し又は輸入したる者は發賣三日前迄に關東局及大連警察署に演奏內容の解說書を添へ各一部を納むべし〟

に對し在連各レコード會社出張所(日蓄、コロムビア、ビクター、R・C・Aビクター、榮商會)の五社は代表者日蓄石渡局治氏の名で三十一日東全權宛歎願書を提出した

理由とする所は現在前記五社で扱ふ一ヶ月一回の定期新譜發賣は四百五十種位であるが、枚數にする時は五、六百枚の多數に上り、關東局に納むるレコードは全部滿洲國の稅金を課せらるるので、一ヶ年の經費は五社で

大體一萬四千圓の多額を要し、又一般的需要の少い義太夫レコードの如きものを時たま一枚位の注文を受ける場合にも別に二枚のレコードを納付せねばならず、經費の點、取扱の點より甚だ困難であるから

檢閱 上必要と認めたるものは改めて現品を納付するやう取締を緩にして貰ひたいと云ふにある

平和の雄叫び

月章の人まけ声 (十五)

軍艦の朝は五時だ、朗らかに響きわたるラッパの音に寢覺を破られた、清新な空氣に「揚げたつはもの達は、太陽の旗の下、艦橋に整列がしつとりした綠陰をつくる頃、早や稽古着もいと勇ましく中庭に集合し元氣溌剌たる銃劍術の稽古が開始される、鑑長殿の〝構へ、始めッ！〟の號令一下〝エイッ、ヤア！〟〝お胴ッ、お面―〟〝鑑隊の如き鞋の修練である、はち切れる若さの迸躍だ、武の本音は〝戈を止むるにあり〟とかいふさうだ、平和の雄叫びの響しさを聽け……と、壯快なメロデーが突如……木の間を縫つて聞え出した〝喇叭兵〟だ、稽古が濟んで軍樂隊長殿が朝の樂しみにかけたものだ六時は嬉しい朝食の時間である、汗を拭つて樂の音に聽き入るつはもの達に、さてどんな御馳走が待つてゐる事だらう?

白衣の勇士 今夜大連着

三十一日朝到着する筈であつた內地歸還の戰傷病勇士九十八名は滿鐵本線の水害のため豫定變更され三十一日午後七時五十五分着及び八月一日午前八時着列車にて各々來連、二日午前十時出帆のあめりか丸で內地に向ふ筈である

熱河丸に赤痢

【門司特電三十一日發】二十九日大連を出帆した日滿定期船熱河丸の機關部員大澤隆重は出帆後發病し、三十一日門司に於いて檢診の結果赤痢と判明したので、直に門司傳染病院に入院せしめるとともに船內は大消毒を行つた

春藤會の後詰 一行來連す

滿鐵、本社共同後援の下に二日より四日まで三日間に亘り大連劇場で開催される舞踊公演に出場のため先般來連した吾妻舞踊家元、春藤會主吾妻春枝嬢に遲れて一行中の吾妻春世(三〇)さん外四名が三十一日入港あめりか丸で來連した

春世さんは妹に當る春枝嬢を始め大檢美妓連多數に迎へられて朗らかに上陸したが、途端に船の中で騷ぎ過ぎて同船客を惱ましたといふ抗議から大連水上署に引張られ散々說諭を受けすつかり腐つてしまつた▼寫眞は右から吾妻春世、吾妻春松

宿屋に匪襲 邦人を拉致

【牡丹江三十一日發國通】三十日午前零時四十分頃牡丹江七站驛前滿人旅館に約十名の匪賊侵入し、投宿中の日本人一名(氏名不詳)及滿人二十一名を拉致、現金四百圓衣類その他を掠奪し、北方に逃走した

その際投宿中の日本人三名も重傷を負うた、急報により〇〇隊領事館警察等出動追跡したるも發見するに至らなかつた

百五十人生埋 開灤炭坑陷沒

【天津三十一日發國通】天津着報によれば、二十九日夜十時頃開灤炭坑唐山各鑛第二礦坑が突如大音響と共に陷沒し、作業中の坑夫約百五十名は生埋めとなつた

原因は連日の豪雨のため地盤が緩んだものと見られ目下救出作業中

吉川恭氏

昭和製鋼所採鑛部庶務課長吉川恭氏は豫て病氣加療中の處二十日午後五時三十五分死去した、氏は明治四十年渡滿滿鐵地方部に奉職し沿線地方行政に携はり大正六年鞍山製鐵所の創立に當り之が原料供給を目的とする振興公司の設立に努め爾後引續き采掘を擔ひて今日に至つた

天氣豫報 南の風 曇 (一日)

滿潮(午前十一時二十五分 午後十一時四十分)
干潮(午前四時五十分 午後六時)
各地溫度(卅一日午前十時)
大連 二八 新京 二七
旅順 二五 哈爾濱 二五
營口 二六 新義州 二六
奉天 二八

春藤會公演の魅力は感覺

絶品揃ひの番組に　期待される當夜の盛況

舞踊春藤會吾妻流の家元吾妻春枝師の公演會が本社後援の下にいよく二日より大連劇場にて開催される、春枝師の舞踊の魅力はその線から流れ出る美しい感覺のにほひにあると云はれてゐる、線の美しい舞踊家、ポーズの美しい舞踊家、小手先の器用な舞踊家が多い我が舞踊界にあつて、春枝師は唯一人感覺の豊な點にかて認められてゐる人である、舞踊界の新人が何れも狙つてゐる新舞踊の完成は感覺にその中心を置くと云はれてゐるが、春枝師はこの感覺に特殊の天賦と技能とを備へてゐる、春枝師が主宰する春藤會が短い年月の間に舞踊界に頭角を現し確固たる地盤を築きあげたのは實にこの感覺に重點を置いた舞踊であるが故で、將來へかけられた期待も亦大なるものがある、今回本社後援の下に行はれる公演會の出しものは

夕立　吾妻春枝―清元連中

小唄振り　一、春雨吾妻春乃二、どうぞかなへて吾妻春松、三、五月雨吾妻春世

娘道成寺　吾妻春枝長唄連中

吾妻八景　吾妻春世、吾妻春乃、吾妻春松―長唄連中

岸の柳　吾妻春枝―長唄連中

新舞踊　一、春の海吾妻春世、二、四季の滿洲吾妻春松、三、柳の雨吾妻春枝、四、青い小道吾妻春乃

羽衣　吾妻春枝―常磐津連中

以上何れも春藤會公演中に絶對的好評を博したものゝみで、その感覺を中心とした舞踊は全滿ファンの稱讃の的となるであらうと豫想されてゐる（寫眞春枝師の舞踊姿）

春枝師　傷病兵慰問

本社後援吾妻春枝師春藤會公演會は二日より三日間毎日午後六時開演で開催されるが、これに先だち春枝師は一日午後大連衛戍病院を訪問傷病勇士を慰問する筈である なほ公演會の料金は一般特等二圓一等一圓であるが本紙讀者は一割引である

八月以後封切　外國映畫大作

今秋の銀幕に競映

初秋の滿洲洋畫界をにぎはすものとしては既にトービスの「照れの曲」メトロの「影なき男」等が期待されてゐるが、八月より秋のシーズンにかけて内地に入荷封切され、當然滿洲にも入ると思はれるもの―うち大作をピツクアツプして見ると、先づ米國映畫では

（パ社）デイートリツヒ、スタンバーク最後のコンビ「西班牙狂想曲」（メトロ）ウオーレス・ビアリイの海軍航空映畫「空の軍隊」（ワーナー）ジエームス・キヤグネー主演のギヤング掃蕩映畫「G・メン」（コロムビア）エドワード・ロビンソン二役主演ギヤングもの「俺は善人だ」（RKO）メリアン・C・クーパー作「洞窟の女王」（フオツクス）ロレツタ・ヤングの「ホワイト・パレード」（ユナイト）久し振りのダグラスもの「ドン・ファン」

歐洲映畫では―

（三映社）佛人氣スター四十名出演の「泣き笑ひの千法札」（東和商事）ウイリイ・フオルスト第二回監督作品「たそがれの維納」（ユ社）維納映畫フランツイス・ガアルの「ペエテルの歡び」等々―

これに次で中秋シーズンに入れば期待の總テクニカラー映畫「虚榮の市」（RKO）文藝映畫「噫無情」（ユナイト）大自然映畫「シーコウヤ」（メトロ）ゼーン・グレーの西部劇「男性敗道」（パ社）

その他の大作が控へてゐる

◇◇歸らぬ船出◇◇

パラマウントの大衆映畫、ロンドンの支那人街をバツクとして混血兒の悲慘な物語、監督はアレキサンダー・ホール、主演はジョージ・ラフト、ジーン・パーカー、アンナ・メイ・ウオン、日活館で上映中（寫眞はラフトとパーカー）

私語線

日活、中央の兩館が八月第一週を期して又復正面衝突と思はれるところへ、映樂館がヒヨイと頭をつき込んで來た▲日活は既報の如くラフトの「歸らぬ船出」と前進座の「清水の次郎長」でオール・トーキー大衆プロ▲中央は蒲田の明朗篇「夢うつゝ」に下加茂の十五周年記念映畫長二郎、好太郎、浩吉、敏子競演の「かごや判官」でこれ亦オール・トーキー大衆プロ▲前者はしつかり握つたファンの後援力、後者は精金で華々しく戰ふものと思はれてゐたがこゝへ頭をつツこんだ映樂館は豐公の「花嫁學校」（オール・トーキー）と豐公四百年記念映畫オール・サウンド「太閤記」▲久々で日活松竹、新興の爭覇戰が展開されるわけ

農作物の水害は甚大の見込み

江筋、渾河沿岸かけて

全滿に亘る水害のため農作物の被害は意外に甚大で三十一日午前十時滿鐵農務課に入つた情報によれば遼河、渾河、太子河、松花江沿岸地帯は農作物の被害は大にして中には耕作不能の耕地相當廣範圍に上ると、なほ四、五日後各地の詳報判明する筈

米作は減つても相場には影響薄

騰れば鮮米が流入

【奉天電話】今回の全滿的水害により撫順、奉天、鐵嶺、開原等主要米作地帯は殆ど例外なく水禍に見舞はれ、その被害は未だ審ではないが相當甚大なる模樣で、早くも本年度の米作は悲觀されてゐるが、奉天の米穀市況には未だ反映せず特等九圓二十錢と保合を續け氣迷ひの狀態である、併しながら今後の滿洲米の需給狀態は在住邦人の増加から端境期まで支へ切れぬ狀態であるから、先高は到底免れないが、これにつれ朝鮮米が採算圏内に入り相當流入すべく、從つて今後昂騰するとしても朝鮮米によつて高値は必然的にチェックされるものと見られ、今後の需給もさして懸念の必要なしとの觀測が有力である

流出熄まず銀紙の開き增大

天津財界對策を協議

【天津三十日發國通】一時小康を保つてゐた北支那金融は最近またもや銀紙の開き擴大し本二十九日は遂にその打歩の一割に達した、即ち大洋銀千元に付き紙幣千百元を唱へてゐるが、これは河北省政府並に當地金融界必死の大洋銀流出防止策にも拘らず依然として銀の流出熄まざる證左であると見られる、一時當局の嚴重なる取締りのためこの打歩は五分程度に縮少され、大洋銀の兌換者に對しては一々その使途を明らかならしめ、その必要を認めたるものに限り兌換を行つたもので、天津、山海關は財政部の護照なき限り五十元以上の携行を禁止してゐたものであるが海外銀相場に比して支那が割安である限りこの流出を完全に防止することは困難とみられ、而して銀紙の開きが更に擴大するときは當地發券銀行は兌換停止を餘儀なくされるものとしてその成行は憂慮されてゐるが、萬一かゝる事態に立ち至れば金融の圓滑なる運行は全く停止され銀紙の開きは益々擴大し、金融界のみならず北支那經濟界が大恐慌の渦中に投ぜられる危機があり、省政府、市商會銀行、錢莊業者は寄々對策を協議してゐるが現在以上に流出を防止する對策としては兌換の停止以外になく、而もこれを決行するにおいては上記の如く如何なる不祥事を惹起するやも測り知れず、當局は斯る重大時期に際して右顧左眄最後の斷案を下し得ざる狀態にある

大豆は減少し高粱は增加す

七月末大連市場受渡高

大連特産市場における大豆、高粱の七月末受渡は三十日を以て納會した

大豆 賣買總出來高一萬九千六百九十五車、受渡高三百五車この歩合一分五厘強であつて標準値段は四圓六錢である、これを前月に比ぶれば總出來高において三千八百五十三車の增加を示したが受渡高は百十五車の減少を見せ受渡値段は三十四錢高であつた、當期中の最高値は四月十七日の五圓二十一錢、最低値六月二十五日の三圓六十二錢であつてこの開き一圓五十九錢である、仕手左の如し

(單位車)

△渡 方

三泰八九、三菱四〇、東茂泰四、泰來五、雙聚福一、萬義長一二、源成棧一一、福和盛六三、興茂東三六、恒昇二〇、裕昌元一三、義生昌一三

▲受 方

日清五、豐年八、瓜谷四二、三井四七、東和長一、東盛三、同德俊四、和泰八、和生祥一七、達昌六、福聚恒二、興記四六、益發合六六、順發公一七、聚成祥五、西記一〇、恒增利一八

高粱 賣買總出來高二千四百一車、受渡高三十三車、この歩合一分弱であつて受渡標準値段は三圓九十四錢、これを前月に比ぶれば總出來高八百五十七車、受渡高二車の各增加を示し、標準値段は九十一錢高であつた、當期中の最高は五月八日の四圓四十七錢最低値は六月二十六日の二圓九十八錢であつてこの開き一圓四十九錢である、仕手左の如し(單位車)

▲渡 方 日清一、三井二二

▲受 方 三菱一七、泰來三、裕昌元一三

七月限株式受渡高

株數、代金增す

五品取引所の七月限株式定期の受渡高は株數千六百六十株、平均値段十七圓八十六錢、總代金二萬九千六百四十圓にして前月に比較して株數二百四十株、代金四千五百圓の增加にして平均値段は十錢の低落となつた、銘柄別受渡店左の如し

▲當所株 渡方 一〇〇 山田、一二〇 白川、一一〇 石橋、一三〇 岡村、三〇〇 早渡 受方 八〇 入丸、一二〇 白川、一一〇 石橋、一〇〇 橋本、七〇 美好、八〇 岡村、一〇〇 三谷

▲滿化株 渡方 二〇 石橋 受方 二〇 石橋

▲滿興株 渡方 二〇〇 早渡 受方 一〇〇 橋本、一〇〇 早渡

▲奉麻新株 渡方 一八〇 早渡 受方 八〇 橋本、一〇〇 岡村

▲不動産株 渡方 三〇〇 早渡 受方 三〇〇 射越屋

▲代行株 渡方 三〇〇 早渡 受方 三〇〇 射越屋

大連の麻袋

在庫激增

大連における麻袋は現物三十八錢先物三十八錢五厘を唱へ先頃の安値より現物で三厘高をして居る右原因は來年度の補付、減反が發表され原料持直しで產地高となつたためであるが、商內は依然振はず近年稀なる閑散の市況が三箇月餘も續いてゐる狀態で、只最近一部の業者が產地高の關係で幾分思惑買ひをする程度に過ぎない、在庫は鐵路新麻袋三百萬袋、青筋新麻袋六十萬袋を算し、昨年同期に比し鐵新百五十萬袋、青新三十五萬袋の激增を示してゐる、なほ九月末の新穀出廻時期までは大體現況で推移するものと見られてゐる

松花江水運貨物

全體的には增加せん

【哈爾濱發】松花江における本年度航運は開始以來減水の爲め例年に比し約二十日航行期が遲れたに拘らず、その後天候順調な爲めに輸送力をとり返し現在就航してゐる聯合局所屬船舶は客船三十三隻(外に繫船十二隻)客貨船二十隻(繫船二隻)曳船四十七隻、ライター百三十三隻、風船七隻であるが、六月末までの成績は旅客に於ては

	乘船	下船
四月	一一、四四八	二四六
五月	二一、八一〇	二八五
六月	一七、三五四	八、四七九

前年に比較すると千二百名の增加である、これは主として下流方面に向ふ邦人客の增加によるものである、奧地向け雜貨類は四月二千二噸、五月六千九百六十噸、六月一萬六千百噸で前年よりやゝ少いが、これは航行が遲れたことに原因してゐる、到着貨物はこれ亦開航期の遲延、大豆相場の變動木材市場の不振等に依り今の處前年よりやゝ少いが、本年は小麥の三、四割增收が豫想され全體としては例年より多いものと豫想される、到着貨物數量左の通り(單位瓲)

	大豆	小麥	雜穀	石炭	石材	木材	雜	計
四月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
五月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
六月	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

日支炭坑汽船へ

柳江炭坑から合同を提議す

北支炭坑の合同機運促進

【北平特電三十一日發】長城附近に炭礦區を有する日支炭坑汽船會社(淺野系)では石門寨炭坑に隣接する支那經營柳江炭坑が十數年來の盜掘を行ひ [illegible] 下買收條件につき折衝中にて曲折は免れぬにしろ、結局北支炭坑の合同はこれにより著しく促進される模樣で、延いて英國資本系の開平炭坑とも漸次經濟的見地より合同經營又は資本合同の機運を作るものと豫想される

盜掘問題から

兩者の直接交渉へ

[illegible] 解決困難に陷るを以て我が山海關特務機關長は當事者限りの話合に依り [illegible] 柳江側に對し [illegible] と直接交渉により紛爭の解決方を勸告した、柳江側はこれを容れ後處置を協議し來つたが右の如く圓滿解決を得たものである

滿洲市場据置

【奉天電話】滿洲市場會社では二十七日定時總會を開き十年度上半期決算案を附議配當は八分据置に決定した、同期剩餘金處分左の通(單位圓)

當期繰越金二六、九四〇、前期繰越金二、九三五▲剩餘金合計三九、八七五(右處分)法定積立金二、〇〇〇▲特別積立金一五、〇〇〇▲諸償却積立金一、〇〇〇▲社員退職手當積立金三、〇〇〇▲株主配當金(年八分)一二、〇〇〇▲役員賞與三、六五〇▲後期繰越金三、二二五

奉天取引所信託八分据置

【奉天電話】奉天取引所信託會社では三十日定時總會を開催、十年上半期決算を附議、配當八分据置に決定した、當期の利益金は

項目	金額
當期純益金	四五、〇四六圓
前期繰越金	一六、七〇〇
合計	六一、七四六

で右處分左のごとし

項目	金額
法定積立金	二、三〇〇圓
命令積立金	四、六〇〇
特別積立金	六、四〇〇
償却積立金	六、〇〇〇
社員退職慰勞基金	一、四〇〇
株主配當金	二〇、〇〇〇

昭和製鋼の社債は

興銀で折衝に應ずる

單獨か、シ團結成かは未定

【東京特電三十一日發】昭和製鋼所では第二期計畫の五百萬噸建設其の他の工事に要する資金は滿鐵に仰ぐか、單獨で調達するか研究中のところ、單獨社債を爲す事になりこの程興銀 [illegible] 千萬圓の發行 [illegible] で來た、ようやく交渉の上 [illegible] が、興銀では [illegible] シンジケート團を結成するかその成行きは金融投資の上に影響する多く注目されてゐる

旅順・大連 兩製氷の合併成る

双方互讓して調印

多年に亘る大連製氷、旅順製氷兩會社の合併問題は安永民政署長、井上大連商工會議所副會頭の斡旋により漸く解決を見るに至り、卅一日午前十一時安永署長室にて大連側より前記井上副會頭、會社より佐藤社長、兒島常務、旅順側より山口、水津兩氏立會の上目出度く新會社創立の調印を終り從來問題となつてゐた生產過剩に基づく大連製氷側の援助方を始めその他に關してこの際双方互讓を以て協調の上、新會社に向つて努力することとなつた、創立される新會社の株式は卅五萬圓とし大連側が二千株、旅順側はその殘額を引受け役員は取締役五名(內二名大連)監査役二名(內一名大連)の振合となり八月十七、八日頃創立總會を開催する筈である

調印終了後一同揃つて關東州廳、旅順市役所、旅順警察署に挨拶ヤマトホテルにおいて午餐を共にした

日本粉の急進出

上海、濠洲物を壓倒

營口の對日貿易增進

【營口特信】事變以來營口港の對支貿易は日と共に衰頽を來してゐるに拘らずこれに代つて對日貿易增進し一脈の生氣を與へてゐる、即ち對日貿易中輸入の大宗たる麥粉は事變以來日本物が上海物の牙城に迫り九年上半期上海物六十九萬袋に對し日本物は五十一萬袋、十年上半期においては日本物百四十三萬袋に對し上海物一萬五千袋濠洲物四萬七千袋で完全に上海物濠洲物を驅逐した、この狀態で進行するときは本年後半期も前半期に引續き日本物製粉は壓倒的數字を示すであらうと見られるが日本物の進出せる原因としては

一、現大洋の高騰せるため日本物は比較的安價を維持せる事

二、上海大洋騰貴せるに拘らず國內貨物はこれに反比例して下落せず當初兩者の相場差額一角前後乃至二角であつたが愈々値開き大となり現在上海相場國幣換算で三元四角、之れを營口市場に搬入すると三元五角前後の相場となりこれに反し日本物相場二元八角五分で五角以上の開きを生じてゐる事

三、熱河方面の貨物は從來長城線を越え輸入せられたが最近奉天營口、葫蘆島經由となり從つて日本物進出を促進するに至り熱河遼西への麥粉輸入經路は營口六割五分、葫蘆島二割、奉天一割五分と見られてゐる

四、原料小麥の不足と騰貴とは日本麥粉を有利に導き日本側製粉業者は大資本による自給自足の有力なる組織を有し原料小麥騰貴に必しも追從する要なく上海筋の手薄に反し比較的生產費を輕減せらる

五、本期後半各金融業者は著しい引締りを爲し金融梗塞のため滿商側の大口取引能力を失墜するに至り對支貿易は愈々不振に陷りたるに乘じ三井、三菱、日清製粉のこれに乘ずる機會を與へた

而して後半期の動向は現在の趨勢に鑑み日本物進出に好條件を與ふべく上海麥濠洲兩物を壓倒することは明かであらうが、他方原料小麥の暴騰とカナダ小麥輸入關稅賦課とは今後麥粉相場値上りを促す場合、滿洲農民の購買力減退の折柄九年中總輸入量四百四十六萬袋程度に達するや否や疑問視されてゐる

需給は不圓滑

帝國酸素の進出を

奉天鐵工業期待

【奉天電話】帝國酸素の鐵西進出計畫に對し、奉天酸素並に滿洲工廠では業界攪亂なりとしてこれが進出阻止に躍氣の運動を續け、奉天商議でも二十七日の議員會で關東軍參謀長宛酸素工業の競爭防止を陳情など帝國酸素の進出は俄然各方面の注目を惹くに至つたが、本問題に對し大口消費者として最も關心を有する鐵工業方面では、却て帝國酸素の

進出 に多大の期待をかけその實現を待望してゐる

即ち現在奉天における酸素の市價は千立建、奉天酸素一圓三十錢、滿洲工廠一圓二十錢にして內地の二十九錢に比較すれば實に三倍といふ値段で暴利を貪つてゐる、これも奉天酸素と滿洲工廠がその供給を獨占するが爲めであつて、この際帝國酸素の進出は酸素市價引下に重大な役割を演じるであらう、更に業者は奉天の製造能力は需要に數倍し、新規業者の進出餘地なしとしてゐるがこれも既存業者の利益擁護策に外ならず、需給は現實の問題として極めて不圓滑である、即ち酸素容器たる鐵瓶は現在一本二百圓を唱へ居るため各業者とも必要の最小限度を準備してゐるに過ぎない、即ち

高價 なるため鐵瓶に巨額の資本を固定させる餘力なきためで、製造能力は兎も角市中の需要家への供給は瓶の不足から極めて不圓滑で、需要者は紗からず困惑し、酸素市價高と相俟つて某鐵工業者の如きは酸素工場併設を企圖しつゝある現狀で、この際內地の有力工場が豐富な資力と技術を擁して進出を企圖せるは奉天重工業發展の爲め大いに慶賀すべきでこれを阻止せんとするは既存酸素業者の利益擁護以外の何物でもなく、反對運動は全く意味なしといふにある

奉信無盡八分据置

【奉天發】奉信無盡會社では二十六日定時株主總會を開催、十年度上期決算案を附議配當年八分据置を可決した、同期の總收入金四萬五千二百六十七圓、總損金三萬四千四百二圓にして、差引一萬九百六十五圓の純益を計上前期繰越一萬二千四百八十三圓、合計二萬三千四百四十八圓で剩餘金處分は左の如し

法定積立金一、一〇〇圓▲株主配當金(年八分)二、〇〇〇圓▲損失補塡準備金二、〇〇〇圓▲後期繰越金一七、三四八圓

新京物價合理化委員會

【新京電話】新京商工會議所では八月二日午後二時から記念公會堂において物價合理化委員會創立準備會を開催することになつた、準備委員は四戶商議副會頭、久末輸入組合理事、伊東地方事務所勤務係長その他各同業組合長である

黃塵

◇…この六、七年間は毎年 [illegible] 起してゐる。

◇…世界の農業不振に痛められた滿洲農業にこの不幸 [illegible]

◇…王道國家だから民人の [illegible]

市場電報(卅一日)

市況(卅一日)

特產

奧地筋賣に大豆反落

錢鈔

標金頭打に小戻す

株式

暗氣配は小堅い

商品

內氣配は變らぬ

人絹堅調

上海替爲情報

爲替相場

奧地相場

山元隆志儀去る廿七日發病爾來市内聖德街三丁目一五七山元喜二方にて療養中の處三十一日午前五時三十分死去致候間此段生前辱知諸彦に謹告候也

昭和十年七月卅一日 男 山元健一 妻 保

父恭儀永々病氣加療中の處藥石効なく昨三十日午後五時三十五分大連醫院に於て死去仕り候間此段生前辱知各位に御通知申上候

昭和十年七月三十一日

朝夕刊共十四頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 滿洲日報社

林滿鐵總裁五日歸任 正式に辭表提出決定
後任、松岡洋右氏に內定

【東京特電三十一日發】かねて其の進退問題に關し各種の說が傳へられた林滿鐵總裁は三十日入京後直に兒玉拓相と會見したところ、拓相から最近政府部內の意向は滿洲及び北支の情勢に鑑み此の際滿鐵總裁の更迭を斷行することに決定した模樣であるから首相及び陸相と會見の上、進んで辭意を表明するが得策であるとの助言を受けたので、總裁は之を諒とし三十一日午前岡田首相及び林對滿事務局總裁を訪問し、政府の都合とあらば何時なりとも辭職するに吝かでないとの意思を表示するところあつた、仍て林伯は豫定通り二日東京發五日歸任の上新京に南大使を訪問し懇談の上、正式に辭表を提出する段取となるべく、後任總裁としては元滿鐵副總裁松岡洋右氏を推すことに內定し、目下御殿場の別墅に靜養中なる同氏の歸京を待つて交渉する筈であるが、松岡氏の受諾は確實であると推定される（寫眞は松岡氏）

軍部、松岡氏說に好感

【東京特電三十一日發】陸軍では滿鐵總裁問題に對して、かねてより深甚の考慮を拂つてゐたが林總裁の辭任に對しては既定の事實として、寧ろその實現の遲きを問題としてゐた位であつた、而して後任總裁は財政經濟に對しても相當の見識を有することは勿論政黨財閥の色彩の最も少き人物で、且つ軍に對する正當な理解を有することが必要條件である、要するに內外の情勢に通曉して帝國の立場と滿鐵の使命を十分に認識して强き信念を以つて各方面に對し折衝し得る人物たることを要望してゐる、この意味から見て松岡氏の後任說に對しては一般に好感を以つて迎へんとしてゐる

松岡氏起用の經緯

【東京特電三十一日發】松岡洋右氏が滿洲に乘出すことは昨冬南關東軍司令官が赴任する當時からの話で當時は松岡氏が

政黨解消 に奔走してゐたので、最も親しい間柄の南軍司令官と會談した際は乘出す意志は動いてゐなかつた、尤も當時の話は南軍司令官が松岡氏に就任を奬めたわけでなく「俺が行くから君も滿洲へ行つて働かないか」といふ位の話合であり、その後松岡氏問題は全然立消えの姿であつた、しかし滿鐵幹部更迭は南軍司令官赴任以來の觀察で、適當の後任者を得次第時期を見て成るべく速かに決行する手筈であつたが、機容易に熟せず、また

有力なる 候補者だつた勝田主計氏に對し一部に反對の意もあり、その他二、三の候補者もあつたが、いづれも好適ならず、その間軍部は繁劇なる任務に追はれまた北支問題など發生してのびのびとなり今日に至つた、然るに最近に至り松岡氏としては最早政黨解消運動より退くも不可なき狀態となり、解消運動は全國の遊說を終へて一段落となつたため、松岡總裁說再燃し「滿洲に行つてもよい」といふことが南軍司令官に通ぜられたので、まづ關東軍

最高顧問 就任說が傳はつた、しかし松岡氏の側近者は滿鐵を離れて對滿政策に當ることは無意味とし、顧問は滿鐵總裁として就任してはと勸めたので顧問問題は後日に廻され南軍司令官の意向と松岡氏の進退とが一致する時期となつたため、南軍司令官と林陸相との間には既に早くより打合せがあり、その機會を待つてゐた模樣である、尤も松岡氏自身としては同鄉の先輩たる林伯が現任せるに自分がその後を襲へる義理ではないとし頗る

超然たる 態度を執り、世評漸く起るに當りて一度は鄉里に遊び、また最近は御殿場の別莊に赴き悠々自適してゐた有樣だが、事情右の如くにて今回は林伯が政府の意嚮を質し、辭意を表明するに至つたため急轉直下決定を見るに至つた、よつて松岡氏は三十一日朝御殿場を出で箱根宮ノ下に在る山本条太郎氏を訪ね同夜歸京の豫定だが、山本氏が松岡氏就任につき裏面にありて有力なる支持を爲したことは想像に難からず、岡田首相は勿論高橋、床次兩相の如きも山本氏の意見に同意すること勿論で、而も松岡氏は軍部に最もうけがよいから支障なく進捗したものと見られる、政府の

正式交渉 は不日開始されるる筈であるが、右の如くして松岡氏の受諾は最早明白である

副總裁の留任確實
理事顏觸等の變革なし

【東京特電三十一日發】松岡洋右氏が滿鐵總裁受諾就任の上は滿鐵社內に相當廣汎なる人事の異動及び職制の改正が斷行されるものと一般に豫測されてゐるが、副總裁の椅子は一部には小日山元理事及び宇佐美理事の就任を想像するものもあるも、目下の處八田氏の留任は大體確實であると推定され、其他理事の顏觸れ及び擔任部署等に就いても格別の變革は行はれぬであらうとの觀測が有力である

副總裁に關係無し

【東京卅一日發國通】林總裁の辭任と共に八田副總裁の進退は注目されてゐるが、三十一日夜の林總裁の談によるも、副總裁の事に關しては南大使をはじめ關係方面と何等具體的な打合せなき模樣で、林事務局總裁自身としても八田副總裁に言及する事を避けて居り、今回の林總裁の辭任は何等副總裁には關係なく現狀を維持するものと觀られてゐる

林總裁夫人談

林總裁ふさ子夫人は鳳ケ浦邸に留

……

守をまもつてゐるが、三十一日夜總裁辭任の報に對して取次の南氏の口を通じて

三十一日夕刻滿鐵本社から主人は五日に歸連する旨うかゞつたきりで辭任のことは未だ何も聞いてゐません

と語つた

進退に關し語り得ず
八田副總裁談

林總裁辭任については滿鐵本社には三十一日夜までには何等情報はないが同日午前十一時東京支社から林總裁は二日離京五日歸連する旨報告があつた、總裁辭任の報を齎して八田副總裁を訪へば三十一日夜は副總裁始め各理事は星ヶ浦における山下總三郎氏の招宴に臨んでゐたが、浴衣がけに寛いだ副總裁は玄關の立話で語る

滿鐵には何等報告がないのだから林總裁の辭任がほんとか僞かわからない、自分の進退に就いてもどうするか一切何もお話出來ない

と總裁辭任の報には何等動ずるところなく再び宴席に歸つた

山崎、大淵兩理事 擔當替決定
缺員部局長理事兼任

滿鐵林總裁辭任後の八田副總裁及び各理事の動向に關しては、八田副總裁はそのまゝ留任するものと觀る向が强く、各理事も平靜に重役團は落ちつきを見せてゐるが、林總裁は辭任の置土產としてこれまで總務部を擔當し總裁を補佐した山崎理事を東京支社駐在とすべく取計らひ、三十一日午前の重役會議において決定をみたので、山崎理事は八月十日頃東京に赴任することとなつた、山崎新東京支社駐在理事と入替に大淵理事は歸滿するが、なほ石本總務部長の理事登格に伴ひ缺員となつた總務部長は依然石本新理事の兼任を以て充てることゝなつた、この結果總局鐵道部及び總務部の樞要部局長は理事を以て充てることとなり、社員部長制の原則は解消することとなつたが、總務部長と建設局長の各兼任は暫行人事とみられ、近き將來において總務部を中心とした職制改正に伴ひ、鐵道部、建設局、經濟調查會、地方部に亘る廣範圍なる人事異動を行ふまでの前提と觀られてゐる

林總裁の辭任事情

【東京特電三十一日發】林滿鐵總裁が今回突如上京した理由は自己の私事用件と稱されてゐるが、實はこれまで同氏を支持して來た研究會方面が政府の意向を察して此の際進んで辭意を表明するが得策であるとの慫慂があつたので、林伯は此に決意し急遽上京して兒玉拓相に會見して勸告を受け直に岡田首相及林對滿事務局總裁と會見して辭意を表明したものと解せられる

一兩日中に後任決定
林事務局總裁談

【東京三十一日發國通】林對滿事務局總裁は滿鐵總裁の辭任問題に關し三十一日午後次の如く語つた

滿鐵後任總裁の事については南駐滿全權大使との約束上話す事は出來ない、一兩日中に明かになる事と思ふ

大野總長談

【新京電話】林滿鐵總裁辭意表明の報を齎して關東局大野總長を北安胡同の自宅に訪へば語る

林滿鐵總裁が辭意を表明したことも、後任に松岡洋右氏が內定したことも全く聞いてゐない、今君から聞かれたのが初耳だ、だから松岡氏が總裁になつたらどうのかうのといふことも出來ないし、縱令內定したとしてもこの際感想を語ることは自分としては職責上輕々しく語れることでもない、但し松岡氏は山本氏時代副總裁をやつた人だから後任として有力視されるといふことは强ち考へられないことでもない

伊國、委任統治に反對
エ國占領斷行を主張

【東京特電三十一日發】＝ローマ來電＝エチオピアに對する國際委任統治案に關しイタリー政府當局は、三十日早くも反對の意嚮を表明し、飽まで自國だけの軍事管理實現を決意してゐる模樣である

卽ちイタリー政府の意嚮としては國際委任統治案は、要するにエチオピアを聯盟の保護領化するものであつて、斯かる中間的な措置は事件を處理する所以でない

なほムッソリーニ首相は最近他の一國乃至數國がエチオピアに對する宗主權を確立することに絕對反對である旨、言明して居り、更にエチオピアの如く行政制度が完備せず中央政府の威令が廣く國內に及んでゐないのに鑑み單なる經濟上の權益のみ確保しても全然無意味で、イタリー政府はエチオピアにおける自國の經濟的權益を確保すると共にエチオピアを保護領にする外はない、隨つてイタリー政府先づエチオピアの占領を斷行しなければならないとの强硬な決意を示してゐる模樣である

佛の解決方針
試案の實現を期す

【パリ三十日發國通】佛政府は三十日午前緊急閣議を開會、ラヴアル首相司會の下に特別理事會に臨む方針を審議した、席上ラヴアル首相はムッソリーニ首相の要求を容認する以外時局の平和的解決を圖る見込がないことを强調して次の如く述べた

伊エ兩國政府が今回和協委員會に對する自己の立場を宣明した結果、情勢は多少好轉したが聯盟の機構內では和協手續を講ずる事は先づ見込がない、ムッソリーニ首相はエ帝國を自國の保護領とする方針を堅持して讓らず、戰爭を回避するには何等かの方法でム首相の要求を滿足させねばならぬ、セラシエ一世は出來る限り戰爭の慘苦を回避する方針で王位を保持し且つ餘りに重大な政治的屈辱を受けぬ限りある程度の妥協に應ずる用意あり、この間和協議案の實現を圖る餘地が殘されてゐる

以上の說明に基づき協議の結果佛政府は紛爭の平和的處理を期し和協議案の達成を圖るに決定し、左の方針を協定した

（一）理事會においては和協委員會の善後處置を議するが公開會議と別にラヴアル首相はイーデン、アロイジ兩氏と協議紛爭全般的の解決を圖る

（二）解決案としてはエ帝國を最も低度の保護領化して一面ムッソリーニ首相の同意を確保し同エ國皇帝の位置を保障しセラシエ一世の容認を求める

（三）佛領ソマリーランドへ輸入される火藥、飛行機、軍需器材等は出來るだけエ帝國への通過輸入を阻止する

紛爭處理の協議

【パリ三十日發國通】英代表イーデン氏はストレンヂ聯盟局長を同伴三十日旅客機でルブルジエ飛行場に到着クラーク駐佛大使並にストレンヂ氏と共に午後五時フランス外務省を訪問ラヴアル首相と和協議案を基礎とする紛爭の全般的處理案につき打合せた、右會談は未だ意見交換の程度で最終的決定に到達しなかつた樣子だが和協議案に關する英佛兩國政府の意見は大體一致し紛爭處理の見通しは可成好轉したと看做される、なほ同夜深更ラヴアル首相と同車パリを出發してジュネーヴに向つた

伊の歲入不足

【ローマ三十日發國通】七月末を以て終るイタリーの現會計年度における收支決算は、歲入不足廿七億一千八百萬リラを示し、これを前年度に比すれば聊か改善されてゐる、イタリーの豫算が均衡を得たのは一九三〇、三一年が最後で爾今引續き赤字を出し、昨年度の如きは廿九億六千四百萬リラの巨額に上つてゐる

英大使外務省訪問

【東京三十一日發國通】駐日イギリス大使クライブス氏は三十一日午前十一時半外務省に重光次官を訪問、支那問題、エチオピア問題等に關し意見を交換して辭去した

海軍明年豫算 七億一千二百萬圓

【東京三十一日發國通】海軍省は明年度豫算編成につき八月九、十兩日に亘り省議を開き、各部局より提出せられたる豫算案を查定計數整理も終つたので、三十一日午前村上經理局長は大藏省主計局に提出した、豫算額は基本豫算約四億二百萬圓、新規要求約三億一千萬圓合計七億一千二百萬圓にして編成方針は財政と國防の調和を充分考慮に入れ緊急缺く可からざるもののみを計上したものである

外務明年度豫算
總額四千九百餘萬圓

【東京三十一日發國通】外務省では三十一日大藏省に十一年度要求豫算案を提出した、右豫算案中新規要求總額は約三千百八十七萬圓、經常部八百三十六萬圓、臨時部二千三百五十萬圓であり、十年度豫算中事變終了等のために十一年度に減ずるものが約千百六十萬圓であるから、純然たる新規要求額は經常部六百七十七萬圓、臨時部千三百四十萬圓計二千十七萬圓となり、之を外務省標準豫算額千九百八十萬圓に加へ、結局十一年度豫算總額は經常部二千三百六十萬圓、臨時部二千六百二十四萬圓計四千九百八十四萬圓となつてゐる、尙新規要求の主なるもの左の如し

一、通商貿易新規振興に要する經費 八十八萬餘圓
一、文書會計電信事務改善費 三十七萬圓餘
一、在外公館新設等に要する經費 百十八萬餘
一、既設在外公館機能充實費 百六十萬圓餘
一、臨時外交工作費 二百五十萬圓
一、國際文化事業に要する經費 百八十六萬圓餘
一、滿洲事件費 六百九十九萬圓餘
一、在外邦人關係經費（移民第二世鮮人關係）三百七十四萬圓餘
一、尼港、支那事件被害者救濟費 百五十萬圓增
一、在外公館修築新營費 百六十八萬圓餘

通、商局は外局となり一局長一部長四課の組織となる

米の無敵海軍
七ケ年に九十五隻建造計畫
經費九億一千餘萬弗

【東京特電三十一日發】ワシントン來電、イギリスの百卅隻七ケ年建艦計畫案に對抗しアメリカでも七ケ年計畫經費九億一千四百萬弗で九十五隻建艦案を立案、一九四二年以前の議會に提出する事になる模樣、その內容は主力艦十五隻六億弗、驅逐艦五十隻二億弗、輕巡洋艦三隻三千三百萬弗、潛水艦二十七隻八千百萬弗である、而して海軍最高方面では既定計畫により目下建造を急いでゐる航空母艦二隻、巡洋艦十隻、驅逐艦四十四隻、潛水艦十隻の完成を見た上、右七ケ年建艦計畫が追加さるればイギリス政府今回の一億五千萬弗百三十隻建艦計畫に對しても何等怖るゝに足らずとの確信を抱いてゐる

軍事參議官會議
國體明徵と部內說に就て
林陸相報告

【東京三十一日發國通】陸軍では三十一日午前十時より陸相官邸に非公式軍事參議官會議を開き林陸相、渡邊敎育總監、菱刈、眞崎、阿部、川島各軍事參議官參集陸相は最近停職處分にある將校が署名して肅軍に對する意見書を部內首腦部を始め部外各方面に

配布 した顚末を說明し斯る行爲は如何なる事情ありとするも部內の統制を紊亂するものであるから斷乎たる處置に附し、統制を强化したき旨報告し更に部內の統制に付各軍事參議官一致の援助を求めた後更に國體明徵問題につきその後の政府の意向並に之に對する陸軍の態度を說明し陸軍としては

政府 より發表される聲明書において飽くまで機關說を根絕せしむる方針を明示して聲明書に挿入すべく首相に充分考慮を求めてゐるが首相は閣內の意向を聽取して考究してゐるから近く陸軍の要求通り聲明書は決定を見ることゝ思ふと說明し之に對し各軍事參議官から陸相を激勵し午前十一時閉會した

外務辭令（卅一日）

任大使館一等書記官ドイツ在勤を命ず 總領事 森島守人
任大使館一等書記官ベルギー在勤を命ず 公使館一等書記官 大森元一郎
任大使館一等書記官イタリー在勤を命ず 公使館一等書記官 渡邊信雄
任公使館一等書記官シャム國在勤を命ず 大使館二等書記官 森喬
依願免本官 副領事 松本斎雄
滿洲國在勤を命ず 大使館一等書記官 大鷹正次郎
オランダ在勤を命ず 公使館三等書記官 山口巖

和蘭新內閣

【ヘーグ三十日發國通】コライン首相は三十日午前カトリック黨自由民主黨を基礎とした新內閣の組織を完了直に參內してウイルヘルミナ女皇に閣員表を捧呈した、閣員表は三十一日午後公表される筈

小山氏遼陽へ

滿洲行政學會社長小山倉之助氏は社用を帶び約一箇月の豫定で三十一日入港のあめりか丸で來連した、遼陽にある滿洲セメント會社を視察の上直に新京へ赴く筈

國旗事件抗議
獨逸、米當局に

【ワシントン三十日發國通】ワシントン駐箚ドイツ代理大使ライトネル氏は本國政府よりの訓令に基き三十日午後國務省にフイリップス長官代理を訪問、去る二十七日ニューヨーク埠頭における共產黨員のドイツ國旗凌辱事件に對し抗議書を提出した

右は去る二十七日新興共產黨員の一隊がニューヨーク、シハバグロイド埠頭でナチス・ドイツの文化彈壓反對のデモを敢行、中三名は折柄出帆しようとしてゐたドイツ船ブレーメン號にかけ上りナチス黨章のついたハーケンクロイツ商船旗を引拔き海中に投じたものである

往來（三十一日）

船【出帆たこま丸】▲日吉竹彥氏（陸軍一等主計）▲四條畷中學生徒滿洲見學團一行十五名▲池田師範生徒滿洲見學團一行六十五名

汽車【到着】（午後六時半あじあ）桐谷寅吉氏（代議士）▲（午後十時半はと）小柳健吉氏（滿鐵鐵道事務所工務課長）

无觀小觀

名は聯盟による國際管理で實はイタリーの保護領にしようといふ▲黑人帝國の面目にかけて峻拒すると思ひきや生活難の獨立よりは歐洲の庇護の下に、安易な生活を享受したいといふ▲痩せたライオンよりは、肥えた豚になりたいといふのだから、問題は既にない▲日本式の考へから賴まれもせぬ同情や、聲援したゞけ無駄のことであつた▲後は國際聯盟による弱肉强食劇の實演を傍觀するだけだ▲南京政府の對日方針が又も轉換を傳へられる▲轉換の掛け聲は一向珍しくないのみならず、何う轉換するのかも判らない▲斯くて轉換また轉換で結局は同じところを足踏みしてゐることとなる▲久しく傳へられた滿鐵總裁進退問題のデマが今度こそは全く解消する時機が到來したとも謂はれてゐる▲さて解消して何うなるかは未だ臆測の域を脫しない。

號外發行

林滿鐵總裁辭意表明に關し三十一日號外を發行しました

社説

滿洲國保甲制の實施

滿洲國にては三ヶ年計畫を以て全國に保甲制實施準備成り、愈々康德二年度にて先づ各省五十縣に實施を完成することゝなつた。滿洲國獨立の始めから土地に固有する治安經濟制度は必ず土俗民情に適當するものある可く、之を尊重し之を助長すべきであるとは一般に考慮する所であつた。其中でも保甲制度の如きは頗る妙味あるべきは誰しも豫測する所であつた。滿洲國當局者にありては固より此點に注意したるべきは推想に餘りある所であるが、種々研究の上昨年暫行保甲制を實施し、その成績よりも觀察して、遂に全國に實施すべく決定したものだといふ。

◇

滿洲特殊の治安制度が十分の再檢討を經て實施さるゝに至り土俗民情に適應する制度として發達すべきを思ひて此國の發達の爲めに欣喜に堪へない。各縣には夫々指導官が任命され、右指導官訓練の爲めに講習會も開かるゝといふ。但し斯くの如き民衆に直接する制度にありては制度の如何よりも、人物の如何がその成績に影響する所頗る多きが故に、その指導官の人物には最も愼重なる選擇を要すと思はれる。單なる事務的役人といふよりも、滿洲國の立國精神並に日滿の關係を熟知して、その方針によりて此の國の健全な發達を謀り、此民の幸福を想ふといふ精神に燃え立つ人物でなくてはならぬ。然らざれば却つて民怨を買つたり、統制を不圓滑ならしめたりする虞れがある。規則詰めや罰則だけでは成績は擧らないであらう。此事は十分に注意されねばならぬ。

◇

尙、今回實施さるゝ制度が、如何に研究されたとは云へ、愈々實施するに當りては尙不適當な點や不足な點があることをも發見さるゝであらうから、更に引續きて實地につきて研究を要すべく、此研究は指導官の重要な任務の一であらねばならぬ。而して中央にありてはその成績如何に注意し、成績には表面並に裏面よりの視察を必要となし制度その物の更に改善すべき點並に指導官の適否等に關して絶えず監察する所がなくてはならぬ。

選擧肅正の最良法

今年秋の府縣會議員選擧と來年の國會議員選擧とを前にして選擧肅正が問題視されてゐる。選擧肅正の必要を叫び、之に骨折つてゐる者は内務省並に各政黨であるが、別に齋藤子を會長とする特別の肅正會が出來た。之れ程役者が揃ひ、陣立ても揃つてゐる以上は肅正は一擧にして出來なければならぬ筈である。元來今までの選擧を、今日の樣に墮落させたのは内務省と政黨とそれ自身であつたと云つて差支へはない。それが肅正に乘り出したのは、昨非を覺つて罪亡ぼしの爲めならよいが、若し然らずして、何等か爲めにする所があるならば、肅正の實現は恐らく覺束ないであらう。

◇

云ひ古した事ではあるが、國民一般にまだ憲政民としての自覺が足らぬ。政見を投票の標準と爲すことは多數には望まれない情態であるから、誘惑でも干渉でもあれば直ちにそれに傾く。不正な誘惑と不當な干渉を爲さないことが選擧肅正の最も捷徑であるから、政黨と内務省とが、それさへ實行すれば選擧肅正は何の面倒もなく出來る。自らその覺悟なくして選擧肅正をいふも百年河清を待つの類である。

滿鐵附屬地行政權は 先づ課税權から移讓
來る八日の閣議で決議

【東京三十一日發國通】政府は滿洲國における治外法權撤廢に關し漸進主義の根本方針に則つて具體策を調整し來たが、治外法權の撤廢實現は之と密接不可分の關係にある滿鐵附屬地行政權の調整問題に決定的影響を及ぼすところあり愈々八月八日定例閣議に

一、滿洲國における治外法權の撤廢に關聯し滿鐵附屬地行政權の漸進的調整に關する件

を上程し正式決定することゝなつたが治外法權の撤廢と同時に附屬地行政權の移讓を根本的に決定すべき態度を確立したものであり、治外法權の撤廢は先づ課税權の撤廢より警察權の移讓に及ぼすべく之に對し附屬地内における行政權中、課税權を先づ滿洲國側に移讓し、租税義務に關する限り附屬地内外在留邦人の經濟的負擔を均等化せんとするものである

課税權移讓實施 早くて明春
細目案は今秋中央へ携行 谷參事官語る

奉天にて

【奉天電話】谷駐滿大使館參事官は安奉線水害のため二日半を下馬塘、連山關に立往生中の處三十一日午後七時半奉天驛に到着した

立往生中守備隊側や將校婦人團等が炊出しに當り、三度々々の食事は握飯を一度に二列車の六百個も作つて呉れた、軍隊、警察の人達が不眠不休で盡力して呉れて今日、出發に際しては唯感謝の念で一杯で淚が出た、このやうなことは昨年機構問題で裏日本經由上京の途、横道河子で二日やられたので今度は二度目である

と語り、治外問題について

既に政府では滿洲國の歳入、在留邦人の利害といふ二大原則を主眼とし、漸進的に行ふことゝして近く正式に發表すると思ふ最初は先づ現在の附屬地における公費程度の課税、産業法規の撤廢から始めるが、早くて明春とも思はれる、細目案は現地の滿洲國側、軍、關東局にて作成の上今秋までには自分がこの案を携へて上京することになるかも知れない、郵政權には私は觸れてゐない、滿洲國一部では既にやつてゐるやうであるが、これは歸京の上でないと分らない

と語つた、なほ同氏は瀋陽館にて少憩の後午後十一時發列車にて歸京した

科學審議會 役員近く任命

【新京三十一日發國通】大陸科學院の設立と共に國富の增大資源の開發の目的を以て科學研究の統制審議を行ふため二十九日の國務院會議にて科學審議委員會を設置する事に決定したが同委員は左の如く任命される筈で來る七、八日頃第一回委員會が開催される事になつて居り尙之がため大陸科學院顧問大河内正敏博士は三日來京の豫定である

會長張國務總理大臣△副會長長岡總務廳長△委員大河内正敏博士△同依田蒙政部次長△同高橋實業部總務司長△同濟水民政部總務司長△同星野財政部總務司長

日米間電報料引下

【東京三十一日發國通】日米電報料は從來比較的高率であつた爲め之が引下は各方面から要望されてゐたが、遞信省では右事情に鑑み同料金の引下を企圖してゐたが、今回漸く關係電信會社の協力を得る事になり北米（メキシコを除く）中米、西印度、南米北部への電報料を一律に五〇サンチーム、桑港へは四〇サンチーム、ハワイのオアフへは三四サンチーム低減する事に諒解が成立した、右料金低減によつて我國利用者は年額約五十萬圓の負擔を輕減される譯で、米國との貿易は勿論最近著しく進展して來た中南米方面への貿易にも多大の好影響を齎さう、而して右の實施期日は九月上旬頃となる筈である

八想
頑冥・確認拂

投書歡迎 五十行以内

◇郵便局の窓口は近年著しく改善されて民衆に對するサーヴィスの觀念も漸く扱者に徹底するに至つた、處が頑冥なる一部の郵便所長はその何たるかを知らざるもの如くである、記して所長の反省を促し一方この事實を局關係者は對岸火災視されざるやう念願したい。

◇新京中央第二分室振出の電報爲替五十圓を土曜日の十七時受取つた私は、月曜日大連某郵便所に出頭し、その拂渡を窓口に請求した處「コウゾウ」が「ソウゾウ」になつてゐたため支拂を拒否した。

◇金錢出納擔當者としては尤もな態度と思つて直に同所長に面會を求め證據となるべき往復文書パス等を提示してその便法支拂を賴んだが、碌々それ等の書類に目を通さうともせず、頑として取扱局に電照後に非ざれば支拂不可なる旨を宣明し「君の所は取扱者がいふコとソの誤信は取扱者が行政處分に逢ふだけだ」と言ひ放つた。筆者が反駁した小學一年生と杓子定規甘受するが取扱規定は歪められないと……確認拂の何たるかを知らずコとソの電信符號「ーーーー」「ーーー・」を知らない所長は、こんな場合に不都合極まる頑冥な態度に出て民衆を困らすことの多きことを知つた。

◇その直後私は沙河口郵便局、遞信局爲替課係、中央郵便局等を歴訪し、夫々の責任者に面會して本問題の是非を訊ねた處、いづれも私に同感の意を表し確認拂の證人になつてやるといつて下すつた方もあつた。

◇結末は前記夫々の責任者より同郵便所長に對し確認拂妥當の好意的電話があつたので、現地より照合電報の回答を待たずに支拂つてくれたがこの所長の執つた頑冥さは何う考へても局員が遵奉すべく壁に掲げられた局のスローガンとは凡そ縁遠いものである、民衆に對する徹底的サーヴィスの眼目はこの邊の頑冥所長から始めて頂きたいと存じますが、監督官廳の御意見を承はりたい（コウゾウ）

二戰二勝の青中 代表權を獲得
中等野球滿洲豫選

【奉天電話】本社主催、大朝滿洲總支局後援全國中等學校優勝野球大會滿洲豫選會最終日たる奉天商業對青島中學戰は三十一日午後三時十二分より國際球場において、安藤（球審）大貫、伊藤（壘審）三氏審判奉商先攻の下に開始したが十三A―二で青島中學大勝した、閉戰五時三十八分、右試合終了後二戰二勝の青島中學チームは本壘前に整列、國旗下降式後笠神本社奉天支社長より本社新優勝盃並に大朝滿洲代表旗を、又坂本大朝支局長より大朝優勝牌を授與し笠神支社長は青島中學に激勵の辭を與へ午後五時四十五分盛會裡に終了した

◇ ◇

試合は三回奉商二點獲得の追擊戰で俄然興味を呼んだが四回裏青中の大量得點でこの興味も忽ち雲霧消し、爾後奉商は守つて内外野手の失敗を含み、攻めては打力微弱で遂に十三A―二で慘敗、斯くて青中は二戰二勝滿洲代表權を獲得、馬を甲子園原頭に進めることになつた、青中先陣投手萩原は制球力なく最初より亂調子を續け一回二四球、二回三四球、續いて三回五四球で藤田の救援を餘儀なくした、藤田五、七、九回危機に見舞はれたが、奉商打者、走者の無力により事なきを得た、この日スタンドより選手に浴せかける猛烈なる彌次は更に審判の宣告にも及び熱心な氣持で戰ふ選手達に浴びせかけるこの惡彌次は中等校野球界の發達を阻害するものである、殊に場數を踏んでゐない奉商選手が、このスタンドコーチに可成り支配されて來たことを思ふ時、これ等野球通と稱する無理解なファンの猛省を望むや切なりである

◇ ◇

經過

奉中 002 000 000＝2
青中 220 621 00A＝13A

◇一回 奉商大神四球捕逸二進笹井四球、古賀、太田三振、乙成打者の時大神三盜して刺さる▽青中鍋島四球、楠目遊匍に二壘封殺、野手併殺を企てゝ一壘に悪投し楠目そのまゝ二、三進石井三越二壘打に楠目生還、國見の遊匍野手本壘に走る石井を刺さんとして悪投石井生還、更に捕手二壘に走る國見を刺さんと二壘に暴投、國見そのまゝ三進、門脇、中森三匍

◇二回 奉商乙成四球、古川二飛に乙成併殺、戸田、福良四球、松尾三振▽青中猪股左前單打、萩原四球、中村遊匍萩原二壘封殺、猪股三進、中村二盜の時捕手これを刺さんとして二投、その間猪股本壘を衝いて還る、中村三進、鍋島捕邪飛、楠目遊匍トンネルに生き石井死球、國見遊飛

◇三回 奉商大神、笹井四球、古賀、太田三振後捕逸に走者進壘乙成四球で滿壘、古川四球で大神押出され戸田に代る明關死球で笹井も押出され（青中萩原右翼となり猪股退き藤田投手、鍋島捕手となる）福良三振▽青中門脇四球（奉商明關投手、大神捕手、古川退き森右翼となる）門脇三盜せんとして挾殺、中森四球藤田左飛、中森二盜、萩原三振

◇四回 奉商松尾、大神三振、笹井遊飛▽青中中村左飛失に一壘三進鍋島左越二壘打に中森生還楠目の遊越安打に鍋島生還、石井の左中間三壘打で楠目も還り國見四球、門脇左中間二壘打して走者を一掃、中森遊匍野選に生き門脇三進、藤田左飛に門脇もまた還る、萩原三匍失に中森も生還、中村生匍に萩原封殺、鍋島遊飛に漸く止む

◇五回 奉商古賀三越單打、太田三振、乙成四球、森打者の時古賀二盜を企てゝ刺さる、森四球で乙成二進したが明關三飛▽青中楠目遊前不規則バウンドに出で野手一壘悪投に二進、石井の三匍野手楠目を刺さんとして悪投、楠目そのまゝ本壘を衝き左翼の好投に刺さる、石井二盜、捕手これを刺さんとして悪投、石井三進、國見四球、捕逸に石井生還、國見二、三進更に捕逸に國見も生還、門脇三振、中森の代打彌江三振

◇六回 奉商（青中彌永捕手となる）福良、松尾三振、大神遊匍▽青中藤田遊飛、萩原三越單打二盜、中村の左線寄單打に還る中村二盜ならず、鍋島投匍一失に生き二盜、捕手の二壘牽制二壘手の失に鍋島三進、楠目二飛

◇七回 奉商笹井二匍失、古賀三邪飛、太田二壘左拔く單打に笹井二、三進、太田二壘、乙成三振、森三匍▽青中（奉商古賀投手、明關中堅となる）石井三邪飛、國見左前單打、門脇遊飛、捕逸に國見二進、彌永三振

◇八回 奉商明關三匍、福良三匍、松尾左前單打で二盜ならず▽青中藤田三振、萩原の代打岸田四球、中村三匍に岸田封殺、中村二盜ならず

◇九回 奉商大神三振、笹井四球古賀投飛、太田遊匍失に笹井二進、乙成一匍

（青中）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
92	鍋島	4	1	1	0	1	0	1	8	2	0
7	楠目	5	2	2	0	0	0	0	0	0	0
8	石井	4	3	2	0	1	0	1	0	0	0
3	國見	3	2	1	0	0	0	2	6	0	0
5	門脇	4	1	1	0	0	1	1	4	2	1
6	中森	2	0	0	0	1	0	1	1	0	0
6	（彌永）	2	0	0	0	0	2	0	0	0	1
2	猪股	1	1	1	0	2	0	0	5	1	0
1	（藤田）	4	0	0	0	0	1	0	1	1	0
19	萩原	3	1	1	0	1	1	1	0	0	0
9	（岸田）	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
4	中村	5	2	1	0	1	0	0	2	2	0
	計	37	13	10	0	7	5	8	27	8	2

（奉商）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
12	大神	3	1	0	0	1	2	2	5	5	1
6	笹井	2	1	0	0	0	0	3	6	2	3
81	古賀	5	0	1	0	0	2	0	0	0	0
5	太田	5	0	1	0	1	3	0	1	3	2
3	乙成	2	0	0	0	0	1	3	3	1	1
9	古川	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
9	（森）	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2	戸田	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
18	（明關）	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
7	福良	3	0	0	0	0	2	1	2	1	1
4	松尾	4	0	1	0	0	3	0	5	2	1
	計	28	2	3	0	2	13	13	24	14	11

▲三壘打石井―2鍋島▲二壘打門脇▲與へし死球萩原1（石井）▲捕逸猪股―2大神―3▲併殺青中1▲試合時間二時間二十六分

實業勝つ 7―4
對法政決勝戰

リーグの覇者、法政大學の大連における最後の戰ひたる對實業二回戰は三十一日午後四時三分より實業球場で安藤弟（球審）荒木、吉田（壘審）三氏審判、實業先攻で開始、結局7―4で實業勝つ

經過

實業 002 000 050＝7
法政 002 011 000＝4

◇一回 實業稲田三匍、内田三振、松木左前單打したが、井上遊匍▽法政戸倉三振、藤田遊匍後鶴岡二越單打に出でしも原口三振

◇二回 實業野田三匍、鈴木捕邪飛、宇多村二飛▽法政高島中飛、熊城三直、中村二匍

◇三回 實業松尾1―1後直球を叩いて右中間三壘打、岩瀬の2―3後の三、遊間單打に還る、稲田三側バントして岩瀬を二壘封殺、稲田二盜に死ぬ、内田四球に出で松木の右中間二壘打に生還、井上捕前ゴロに退いたが實業二點を先取し幸先を祝ふ▽法政稲田三匍、森近右線寄單打し續く戸倉左翼頭上を拔きスコアボールドの下部に當る本壘打を放つて兩者生還、藤田三、遊間單打し、鶴岡の遊匍に二壘封殺、原口打者の時投手暴投に藤田二進したが、原口遊匍、法政も直に二點を酬ゆ

◇四回 實業野田三振、鈴木遊匍、宇多村三匍▽法政高島三匍悪投に生き、熊城左飛後、中村の三遊間單打に高島二進、稲田の中飛に走者三、二進したが森近見送つて三振

◇五回 實業松尾三匍、岩瀬投匍、稲田三匍▽法政戸倉左線寄三壘打、藤田四球、鶴岡の遊匍に藤田二壘封殺されたが戸倉還る、原口三匍して鶴岡と併殺

◇六回 實業内田遊匍、松木二匍、井上三振▽法政高島遊匍、熊城投手足下を拔く單打し二盜成り中村の遊擊左單打に三進、中村二盜後、稲田二匍失に生き熊城還り、中村三進、稲田二盜、森近四球に出で一死滿壘となつたが、戸倉見送つて三振、藤田2―3後一邪飛に退く、法政二點をリードして優勢

◇法政熊城の二壘盜壘

◇七回 實業野田四球（代走井上）に出で鈴木打者で2―0の時離壘捕手牽制球に刺さる、鈴木三振後、宇多村四球、松尾の遊越テキサス單打に二進したが、岩瀬中飛に退き實業惜しくも機を逸す▽法政鶴岡投匍、原口四球高島右飛、熊城投匍

◇八回 實業稲田2―3後四球、内田2―2後高目のボールを引つかけて三越單打し好機を迎へれば續く松木期待に背かず1―0後左越二壘打を放つて出で、稲田と内田勇躍生還同點となる井上に代るP・H岡見（法政森近退き伊藤投手となる）投匍し松木三進、野田四球（代走松尾）鈴木に代るP・H大月初球を一壘線にスクイズバントすればこれを拾つた投手本壘に暴投し松木還り、松尾二、三進し、大月一擧二進續く宇多村のP・H白岩2―1後投手前にスクイズバントして松尾を還し一壘に死ぬ間に大月三進、松尾二壘右單打して大月を還す、岩瀬左飛に實業の攻擊漸く止んだが一擧五點を奪ひ形勢逆轉す▽法政（實業大月二壘となり、岡見、白岩退き五味川左翼、井筒三壘に入る）中村遊飛一壘高投に生きたが、稲田に代るP・H廣瀬三振、伊藤の一飛に離壘して併殺さる

◇九回 實業（法政廣瀬退き鈴木二壘となる）稲田四球に出で、内田の右直飛に離壘して併殺さる、松木四球、五味川左飛▽法政戸倉遊匍、藤田三振後、鶴岡一越單打して出たが原口二匍に空しく7―4で法政遂に敗る閉戰六時三十二分

（法政）		打	點	安	犠	盗	三	四	刺	補	失
8	戸倉	5	2	2	0	0	2	0	1	0	0
2	藤田	4	0	1	0	0	1	1	5	3	0
5	鶴岡	5	0	2	0	0	0	0	0	6	0
3	原口	4	0	0	0	0	1	1	15	0	0
9	高島	4	0	0	0	0	0	0	1	1	0
7	熊城	4	1	1	0	1	0	0	2	0	0
6	中村	4	0	2	0	1	0	0	1	3	0
4	稲田	3	0	0	0	1	0	0	2	1	0
PH	（廣瀬）	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	（鈴木）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
1	森近	3	1	1	0	0	1	1	0	2	1
1	（伊藤）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	38	4	9	0	3	6	3	27	16	1

（實業）		打	點	安	犠	盗	三	四	刺	補	失
9	稲田	3	1	0	0	0	0	2	1	0	0
6	内田	4	2	1	0	0	1	1	0	6	1
3	松木	4	1	3	0	0	0	1	12	1	0
4	井上	3	0	0	0	0	1	0	3	2	1
PH	（岡見）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
7	（五味川）	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2	野田	2	1	0	0	0	1	2	6	0	0
5	鈴木	3	0	0	0	0	1	0	1	2	1
4	（大月）	1	1	0	0	0	0	0	0	1	0
7	宇多村	2	0	0	0	0	0	1	1	0	0
PH	（白岩）	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0
5	（井筒）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
8	松尾	4	1	3	0	0	0	0	2	0	0
1	岩瀬	4	0	1	0	0	0	0	1	2	0
	計	32	7	8	1	0	4	7	27	14	3

▲本壘打―戸倉▲三壘打―松尾、戸倉▲二壘打―松木2▲併殺―實業2（鈴木―井上―松木、松木―岩瀬）法政1（高島―原口）▲暴投―岩瀬1▲試合時間―二時間二十七分

滿洲體育聯盟理事會

【新京三十一日發國通】滿洲國體育聯盟では三十一日文教部において理事會を開催、在京の各理事出席、舊年度の決算報告の後、新年度實行豫算の原案を可決午後三時散會した、尙來る十日全滿各地方事務局より二名宛の評議員を招集して評議員會を開催し、實行豫算の最後的決定を行ふが、この評議會では

一、理事の改選
一、各種目別協會及び各地方事務局に對する分配金
一、種目別協會を地方にも設置するの件

を協議決定の筈

日埃通商關係恢復依賴

【東京三十一日發國通】埃及政府が先般日本綿製品輸入阻止の爲め兩國通商條約廢棄通告に出たので日本經濟聯盟、日本商工會議所兩首腦部は昨日工業俱樂部で協議の結果、郷誠之助男の名を以てカイロアレキサンドリア商業會議所頭宛從來の圓滿なる通商關係恢復のため埃及政府に勸說されたいと依賴した

內蒙建設線を行く ⑤
索倫から明水へ すでに軌條敷設

七道溝にて 春日義信

索倫から先きは蒙古地帶、でものんびりしたものである、ビロードのスロープ、洮兒河の濁流、白樺、落葉松の林、それ等を縫つて索溫線約八十粁は目下路盤固めの最中だ、索倫から二十粁明水まではレールが敷けて、建設列車が日に一往復してゐるが、それから先はトラックと支那馬と荷車と騾馬の世界だ、尤も二日に一度鐵路總局のバスが七道溝迄走つてゐる料金國幣六圓五十錢也、記者は勿論この廣大優雅な山岳地帶をゴルフリンクに見立てゝボールの樣にはじかれて走るトラックに便乘、颯爽としてハイキングだ

◇ ◇

道路の沿線到るところゴルフリンクだらけといつてよいコースが續いて、荷物と共にトラックの振動に調子を合はせながら連なる山々に伸びてゐるスロープ、流れる白雲をみつめると興安嶺の嶺に起つた風が寒い位に肌を吹く、道はハロンアルシャンへ、索倫へと行脚する蒙人がポツ／＼と見られるだけ、朝索倫を立ち明水から五叉溝に着く頃はもう晝である、五叉溝なぞは日本守備隊と滿鐵工事班だけ見たいな邑である、それでも料理屋が二軒とカフエーが二軒、れつきとして御座んすから恐ろしいもの、この建設線の伸びる所、酒と何とやらは絶對に不自由を感じないのである、索倫の街も勿論電燈は無かつたが、ランプの後を追つて生活して行く女達は何處でも見受けられるのだ、鐵道建設工事のあるところ、請負業者の活躍するあたり、女達をもとでとする商賣は何處までも食ひ入つてゐる明水にあるミスアンペラと云ふ食堂は熱河線建設當時からこの工事班と共に行動してゐるとのことだ

◇ ◇

五叉溝を過ぎると山峽が次第に狹くなつて、沿道の草原は百花の絨毯を敷きつめる、興安嶺の麓、索溫線のトンネルが大自然を征服することになつてゐる地、七道溝までは五叉溝から四時間半途中に光頂山の絶景がある、索倫西北方約二百卅支里の地點、滿園着て聳えた山々より群を拔いて聳立してゐる山、麓から中腹まで覆ひ盡してゐる綠のスカートは頂上から三分のところで斷ち切れて、山は素裸となり、頂上には巨岩磊礌し、洞窟を作り天下の奇觀をほしいまゝにしてゐる、索倫よりホロンバイルに拔ける行人の道しるべとして仰がれた山、往時より蒙人によつて神の如く崇敬されてをり、愉快な神秘を持つてゐる

◇ ◇

卽ち、蒙人に云はすと、この山はヘエーレヘン（崇嚴の意）と稱し、若し同山附近を通行する際光頂山を呼べば山靈怒つて夏は忽ち大雨を降らして渡河不能となり、冬は大雪を降らして立往生を餘儀なくされると、それ程蒙人は光頂山と云ふ名稱を嫌惡してゐるとのことだ【寫眞は索倫驛】

本日局報を添ふ
本日市公報を添ふ

☆☆板倉機八士忠魂碑除幕式☆☆

ホロンバイル戰の輝き犠牲者板倉飛行士外七名の忠魂除幕式は二十八日午前十時より大興安嶺麓梯子山にて盛大に擧行された、これよりさき式場には關東軍司令官代理を始め各知名の士並に各遺族參列し神式により式を開始し遺族の手により除幕すれば小雨そぼ降るなか大興安嶺を背景に輝き勇士の忠魂碑は表れた、つゞいて軍司令官の祭文代讀並に各大臣の祭文朗讀玉串を奉典し式を終つた、（寫眞上より）式場の全景、除幕する遺族（先頭の老婦人は板倉氏の母堂）碑前の遺族（向つて左より）森氏遺族、板倉氏母堂、渡邊氏遺族、井上、岩村、森、服部諸氏、後列一人おいて外山、勝目兩氏の各遺族

赤痢患者の發生 昨年の十八割
鞍山・奉天に最も多數

【新京】雨期と暑期とのゴッチヤになつた最近の時候は流行病魔が顔をもたげるには打つてつけのシーズン、傳染病殊に消化器傳染病の跳梁いよいよ甚だしい傾向にある、ことに注目すべきはシーズンとは云へ今年は斷然群を拔き關東局衛生課の統計に現れた數字のみでも油斷の出來ないものを見受ける此原因としては近來珍しい氣候不順と内地より入込んだ誤りの邪人が氣候風土に馴れないのにもよるであらう、大體經口傳染病は消極的には暴飲暴食を愼むと共に積極的には健康の増進を計る事が肝要とされてゐる、赤痢患者の統計を見るに

	患者	死亡
昭和六年	一二六〇	一二七
七年	一四五五	一六二
八年	二一二八	一八六
九年	二四〇八	二三四
十年（七月末まで）	一二一九	

にて一月以降七月末迄の比較

昭和九年		六七六
昭和十年		一二一九

これによつて見ると今年は昨年に比して斷然優勢で、州内外を通じて最も多いのが鞍山の二百名、奉天の百六十五名、撫順の百廿七名大連の九十二名、新京の二百二十八名にて腸チブスは昨年同期に比較して大差ないがこれからが大體時期であるから最も注意を要する

税關の休日制定
財政部令で公布さる

【營口】康德二年七月二十七日財政部令第三十六號を以て税關の休日執務時間並に臨時開廳等の件を制定公布した、税關の休日は左の通りとす

歳首陽曆　一月一日二日及三日
春節陰曆　一月一日二日及三日に相當する陽曆の日
皇帝萬壽陰曆　一月十三日に相當する陽曆の日
元宵節　一月十五日に相當する陽曆の日
建國日　陽曆三月一日
祀孔春祭　陰曆二月第一丁日に相當する陽曆の日
祀關岳春祭　陰曆二月春分後の第一戊日に相當する陽曆の日
端午節陰曆　五月五日に相當する陽曆の日
祀孔秋祭　陰曆八月第一丁日に相當する陽曆の日
祀關岳秋祭　陰曆八月秋分後の第一戊日に相當する陽曆の日
中秋節　陰曆八月十五日に相當する陽曆の日
孔誕　陰曆八月二十七日に相當する陽曆の日
年末　陽曆十二月三十一日
日曜日

自動車路線愛護の宣傳
チチハル鐵路局が講演映畫班

【チチハル】蒙古路の靈泉ハロンアルシヤンを中心として、附近一帶に遊牧生活を送る蒙古人は約四百名に上り、また白系露人の移民も逐日增加しつゝあるため、チチハル鐵路局では之等の露、蒙人に對し文化の惠澤を享受させ、且は海拉爾、索倫間自動車路線の愛護宣傳をなすべく、講演映畫班を派遣に決定したが、同班は八月八日にチチハルを出發し、ハンダガヤ、ハマンアルシヤン、七道溝、五叉溝を經て十二日に索倫着の豫定であり、多大なる成果を收めるものと期待されてゐる

〃近き將來北鐵奪還〃
各集會に於て國内民衆に宣傳
ソ聯攪亂工作繼續

【哈爾濱】北鐵讓渡により從來の險惡なる對ソ關係が漸く轉換せんとする氣運が擡頭せるも束の間、最近に至つてソ聯側の不信不法事件が頻出し北鐵讓渡前の情況に

還元した觀が あるが右に關し當地ソ聯問題の權威某氏は左の如く語つた

北鐵讓渡をもつて内地人の中には對ソ問題の總てが解決せる如く早合點するものも相當あり當時私はこれら認識不足者に警告を發したが最近に於けるソ聯側の出方を見るに正に私の所論通りと云はざるを得ない、頻々として惹起する國境不法事件、滿洲國治安攪亂工作等は何を物語るか？ソ聯は北鐵讓渡を各集會その他において國内民衆に左の如く説明してゐる

〃北鐵の放棄はソ聯の眞意ではない、餘儀なくされたものである、ソ聯政府は近い將來外交的手段によるか、又は武力によつてこれを奪還せんとするものである〃

特にウラジオ において朝鮮俱樂部において朝鮮人および支那人大衆に對し

〃朝鮮、支那、滿洲の勞働者よ！北鐵の讓渡は日本帝國主義の壓迫によつて强制されたるものなることを固く腦裡に印せよ、朝鮮支那滿洲の勞働者よ！自己の革命的行動を强化しこれを滿洲國内に移さねばならぬ〃

と煽動してゐる、このアジは即ちモスクワでは現在も猶滿洲國攪亂の意志を決して放棄せるものではなく、口に世界平和を唱へつゝ極東平和の礎石たる日滿兩國の攪亂工作を續けつゝある證左であつてソ聯は一方に

日滿側へ友好 の手をさし延べつゝ、一方ではこれに對するねたばを合せてゐる、即ちソ聯政府のあらゆる外交方針はコミンテルンの手によつて動いてゐるものでありソ聯政府がコミンテルンと密接な關係を持續する限りソ聯との友交關係設定には特別の警戒と用意とを必要とする

在哈總領事を通じソ聯あて抗議文
内火艇不法射擊事件

【哈爾濱特電三十日發】去る九日大黑河と漠河の中間、靖安站附近のアムール江上において航行中の堀井採金隊内火艇に對し對岸よりゲ・ペ・ウが不法射擊を行ひ、内火艇の機關部が破壞され漂流するに至つたソ聯側の不法發砲事件に關しては、最近ソ聯側の不法行爲頻出する折柄とて日滿外交部當局では事態を重大視し、鋭意調査を進め、事件の眞相判明するを待つて嚴重なる抗議を發するものと觀測されてゐたところ、果然廿九日正午哈爾濱佐藤總領事を通じ、哈爾濱ソ聯總領事スラウツキー氏宛國際河川において日章旗を掲揚航行せる日本船舶に對し、理由なくソ聯ゲ・ペ・ウが發砲し機關部に數彈命中せるため漂流のやむなきに至つたわが船舶を一晝夜に亘り奇怪なる監視を續けたることは、日ソ兩國關係の好轉しつゝある折柄たゞに兩國の友好關係を極度に阻害するのみならず、わが神聖なる日章旗並に日本帝國に對する最大の侮辱を意味する

と抗議文を提出、ソ聯本國政府への傳達を要請するに至つた

官廳の武裝守衛
九月一日から廢止

【奉天】舊政權時代の遺物として今尚は滿洲國各官廳の門前に武裝姿も嚴めしく警備に當つてゐる守衛は、治安回復せる今日においてはその必要を認めず、寧ろ時代錯誤的存在とさへ言はれ、その撤廢が叫ばれてゐたが、當局においても愈々官廳の嚴めしさを緩和する見地からスマートな非武裝の守衛をこれに代ふることに決定、奉天省公署はじめ警備機關を除く他の官廳においては九月一日より武裝守衛が姿を消すことゝなつた

副業收益金の三分の一を公費
十年計畫の模範協和村
農場經營の大綱

【奉天】滿洲國協和會奉天辦事處が農村經營改善と農民大衆啓蒙のため瀋陽縣第一區四方臺警察署東陵分所管内に設立を計畫せる模範協和村は既報の通り十ケ年完成の豫定で第一期三年を農場經營に充てるものであり、從つて協和村計畫各種事業中最も重點をなすものはこの農場經營にあると見られてゐる、次に協和會が立案した農場經營の大綱を見るに次の通りである

全農場を各戸分擔區と協同區との二管區に分ち協同區には主として次のやうな副業指導區を設置する

一、製磚一天地二、貯穀庫一畝
三、種豚場及牧草地二天地四、養魚場三畝地五、養鷄場三畝地
六、養鴨七、苗圃一天地八、養蜂苗圃の一部九、温室、温床、五畝地一〇、各種農産品の加工

而して協和會の計算によれば蔬菜、農産加工、苗圃養鷄養魚、製磚等の副業所得金の三分の一は之を貯蓄し殘りの三分の二を村の公費、即ち協和村各種材料費、需要倉、鷄舍、家屋建築費、苗圃經營費、道路改修費、村民の衞生教育費に充當するものでこれにより村全體の收支は第一期第一年度の支出三〇八〇元、收入九九七〇元、第二年度支出三三六〇元、收入一一、二三七元、第三年度、支出三、四九四元、收入一〇、六〇〇元の豫定である

村長の講習會

【奉天】瀋陽縣公署では過般實施した新村長選擧により選出された村長百二名及び副村長百二名を近く招集一週間乃至三週間に亘り講習會を開催、村制改革の所期の效果を擧ぐるため村落行政に關する一般智識を注入、直接施政首腦者の頭腦改革を圖ることになつた

團體往來（卅日）

▲高岡高等商業學校生徒五名三十日七七列車にて撫順へ
▲京都市立商業實習學校生徒三〇名三六列車にて來奉
▲香川縣立女子師範學校生徒四〇名二二列車にて來奉
▲京都府立第一商業學校生徒三五名一四列車にて來奉
▲兵庫縣中外商業學校生徒四一名七七列車にて撫順へ同八四列車にて歸奉同三五列車にて新京へ
▲姬路商業學校生徒一七名同上
▲大阪府立八尾中學校生徒一〇名三四列車にて來奉
▲鐵路愛護村長出席者六九名二五列車にて來奉

馬の愛護に就て
一國興亡の蔭に馬の消長伴ふ
【上】 滿洲國馬政局第三科長 安達誠太郎氏談

或る英國の有名な馬産家が「馬は神樣が人類に與へられた最高至上の藝術品である」と讃美した大變麗しい言葉を私は記憶してをりますが、之は私共が馬に接して受ける美感を如實に現したものでありませう、具體的に申しますと美感は有形、無形各種各樣でありますが主として馬の肉體美、運動美、精神美等から來てゐるのであります、この美感は馬が持つてをります性來の温順さと共に私共に非常に親しさを感じさせる所のものであります

◇

併し今日斯樣に親み深い馬もその始めは曠野を自由に驅け廻つてゐた粗野な野生馬に過ぎなかつたのであります、それを未だ文化の開けない太古の人が狩とか旅をする爲に飼ふ樣になつたことが家畜としての嚆矢であります、爾來益々文化が開けて交通、運輸、通信、産業或は有事の際の活兵器として用ひられる樣になつてからは私共の生活上に離し難い間柄を築き上げて來たのでありますが、今日の樣な斷ちがたい丁度車の兩輪の樣に密接な關係になつたのであります

◇

其の一端に就て國防上より史實を見ますと一國の興亡盛衰の蔭に必ずと云ふ樣に馬の消長が伴つてゐることが分るのであります、同じことが昔の武將にも見受けられます明の八駿、唐の五花、楚の項羽の烏騅、漢の關羽の赤兎など皆名將は必ず名馬を養ふことに依つて後世に英名を遺してゐるのであります然るに今日の樣に日進月歩の科學萬能時代にありましては馬等は最早役立たない樣になるだらうとお考へになつてをらるゝ御方も多數ある樣であります、成程之は一應道理のある樣に思はれますが大變間違つた考へであると申さねばなりません

◇

御承知の樣に今日の科學の進歩は全く驚異に値するものがありまして空には飛行機陸には汽車、自動車、タンク等平戰兩時を問はず運輸、産業、交通の各方面に文明の利器は發明應用せられ實に目覺しいものがあります、夫にも拘らず馬の特殊性は依然として失はるゝ事なく機械文明の發展に正比例して益々その需用率を高めつゝあるといふとは各種の統計の明かに示す所であります、從つて將來においても一國有事の戰場には必ず馬が將兵の友であり、且陣中唯一の慰安者であることに少しも變りはないのでありますし又産業方面においても馬が運輸交通の有用な補助機關として或は又農業動力の主要機關として重用さるゝことに付ても少しも變りはないのであります

◇

然るに運送屋の馬が「トラック」に變へられた時代がありました時代の要求に應ずる爲には何でも彼でも機械でなくてはならぬ樣に考へて永年飼ひ養つてきた馬を賣り拂つて其の金で「トラック」を買ひ厩舍は車庫に建てかへられたのでありますが、便利や有利だと思つてをりました「トラック」が高價な「ガソリン」代や修繕費等で收支償はず遂には「トラック」を賣つて又昔の馬にかへたと云ふ結果に終つたのであります、これは勿論極端な例ではありますが要します に機械を過信し馬の眞價を忘れた爲に生れたことであります

◇

我國の樣な事情にありましては馬の利用が最も經濟的であり、且又必要でもあるのでありまして昔より南船北馬と申される所以であります、馬は只交通運輸、農耕に從事するだけではなく肥料を供給し死後にがても何人類に幾多の貢獻を爲しをるのであります、斯樣に馬は軍事上のみならず産業交通等にあらゆる方面に國運の發展の爲に貢獻する所が誠に多いのでありまして爲に世界各國は競つて優良馬の生産に努力して來たのであります

〃石河の鮎〃はしり現る
◇…濫獲のため絶滅憂慮さる

【錦州】夏の味覺を唆る山海關名物「石河の鮎」が昨今爽たる姿を市場に現した、まだホンの走りで大きさも三、四寸であるが値段は昨年に比較して二、三割高く一斤五十仙内外である濫獲の結果今年は量も少く出足も非常に遅れてゐるが、この雨期が過ぎれば四、五寸位に成長し量も相當多く出盛るであらう、最近ダイナマイトを用ひて捕獲する者あるが絶滅の虞がありはせぬかと憂慮されてゐる

湯玉麟訴へらる
虐待に堪へかねて家出した妻から

【錦州】僞英雄馬占山の親子訟知訴訟事件が一段落したと思ふと、今度は舊將軍湯玉麟が劉氏夫人から慰藉料請求訴訟を提起された——熱河撤退以來、承德を追はれた湯玉麟は王道滿洲國の堅實な發展に引換へ急轉直下、老殘落魄の身を北平に鑿ひつゝ焦燥の日を送つてゐるが遣繰ない鬱憤を八方に當り散らし夫人劉氏にも虐待を加へるので遂に堪へきれず十三歳になる女兒とゝもに密かに天津に逃避した、然るに着のみ着のまゝな状態なので明日にも路頭に迷ふ慘めな狀態なので楊辯護士に依賴し夫湯玉麟を相手どり相當の慰藉料を請求しやうといふのである、世人の記憶から抹消しやうとする湯玉麟の名が、こんな事件で蘇へつて來るのも哀れといへばいへる

瓜子児

大逆産返還の鴻恩に浴した故吳俊陞氏の令息吳泰勳氏、其後天津に居住して晝夜酒池肉林の亂痴氣騷ぎ、最近華北社交界の花といはれる麗人朱四小姐に夢中となり妻を棄てゝ結婚しかもその費用がなんと二百五十萬元、その消息が龍江省に傳はるや省民の憤慨極度に達し省民代表を新京に派遣し吳氏の全財産を再び沒收して省内救災の資金に充てよと目下懸命に奔走してゐる

◇

大騷がせに騷がせた馬占山を不孝な倅といふ馬榮老人の訴訟に對して天津地方檢察處から不起訴處分を言渡された

◇

山海關をちよつと出た唐山の溝東大街の唐子文といふ人が自家改築の爲め通を掘つたところ長さ五尺巾尺餘の古碑が現れたので仔細に調べたら岣嶁碑であることが判明したといふ、何らかな

◇

吉林市の乘物調査

自動車	四、三三〇輛
人力車	一、四八七輛
馬　車	九二七輛

人力も馬車も去年よりはずつと增えたが商賣高はぐんと落ちてゐるといふ

◇

山海關から程近き北戴河は北平や天津が近年になき暑さの爲め避暑客が大賑ひで既に三萬を突破

◇

揚子江の大水で數日前湖北省の王家壩の堤もきれ人家流失の慘狀のうち妻といふ水泳に長じた老翁が飛込んでは救ひ飛込んでは救ひ一日に十七名の人命を助けた大勇の仁人

小説 儒林外史（三）
原作 吳敬梓　翻譯 瀨沼三郎　挿畫 河野久

或る日、匡超人は晝飯を濟まして父の食事の面倒を見てから散歩に出た。そして本家の牛香と稻曬場に席を伏せて臺にし將棋盤を擴げて勝負した。一人の白髯の老人が後ろ手姿で佇み、しばらく局面を見てゐたが

「ハイ、お若いの、この一盤は負けましたナ」

と傍らから聲をかけた。

頭を擡げて見ると、この村——大柳莊の庄屋の藩老人であつたので、立上つて言葉をかけて會釋した。老人は

「誰かと思つたら、お見それして了ふ處だつた。匡家の弟息子か。お主、去年出て何時歸られたかナ、御老人の病氣はどうかね」

「御老人、私は歸つて半年にもなります。用事も別にないのですが御老人の御邪魔をしてもとお訪ねもしませんでした。ついた儘ですが、此頃は少し快く

藩老人は手を振つた。

「いやさ、彼方にこそお主の生きてゆく世界がある」

語り終ると皆は其處から散り去つた。

隣家の叔父の立退き催促は日一日と嚴しくなつた。匡超人の巧な辯解も何時の間にか口論めいた强い言葉を交すやうに變つてゐた。そして相手を怒らせるやうになつた。叔父は、

「三日内に立退かねば門の瓦を剝いで了ふ」

と脅した。匡超人は心で悶えたが、父にはそのことを聽かせなかつた。

その三日過ぎの夜、目醒めた父を扶けて大便を濟まさせると父はまた深い眠りに落入つた。彼はかの爐の大燈明皿を灯して父の傍で專心讀書してゐると、突然、地響に續いて數十人の喚めき聲が一時に起つた。彼は心の裡で「さては叔父が人足共を寄越して門を取壞しに來たのかな」と疑つた。それにつゞいて數百人の聲が一齊に喊起し、火の手が透けて紙窓を眞赤に染めた。彼は「火事だ」と叫ぶなり門を開けて飛び出して見ると家の傍、村の火事であつた。一家の者は一齊に驅出して來て「駄目だ、駄目だ、片附けなければ」と口々に喚めいた。

彼の兄は夢心地で起き上ると僅日市に擔いでゆく物籠にばかり氣を奪られてゐた。籠の中の品物はどれも一束三文のくだらぬ物ばかりで、胡麻菓子、乾豆腐、湯婆、人形、子供の吹く笛、太鼓、田舍娘の髮飾の安物の簪、櫛などを出したり、入れたり、心ばかり焦つて菓子や人形の折れるものは折れ、碎けるものは碎け、汗まみれになつて弄り廻した後、やつと擔ぎ上げて外に逃れ出た時には火の手は丈餘の高さに上り團々たる火の子が庭に降りそゝいでゐるのに始めて氣づいた。彼は夜具、着物、靴などを一纏めにしたのを抱へ、めそめそと泣きながら門とは反對の方へ走つて往つた。母は寢惚きの餘り歩くことも出來なかつた。

三十日公布の滿洲國度量衡法

(二) 九月一日から實施

第十六條 電量の單位はクローム とす

クロームは一アムペアの電流に依り一秒間に輸送さるる電量を謂ふ

第十七條 電氣容量の單位はファラッドとす

ファラッドは一クロームの電量に依り一ヴオルトの電位に充電さるる蓄電器の電氣容量を謂ふ

第十八條 電氣誘導の單位はヘンリーとす

ヘンリーは毎秒一アムペアの割合を以て變化する電流に依り一ヴオルトの電壓を發生する電路の電氣誘導を謂ふ

第十九條 周波數の單位はサイクルとす

サイクルは毎秒一回の割合を以て振動する交流電氣の周波數を謂ふ

第二十條 光度の單位は燭とす

燭は一・〇一三二バールの氣體の壓力にがて一立方米に付八立の水蒸氣を含有する空氣中にがて燃燒するハーコート氏十燭ペンタン燈の水平方向の光度の十分の一を謂ふ

第二十一條 光束の單位はルーメンとす

ルーメンは一燭の均等點光源の單位立體角內に發する光束を謂ふ

第二十二條 照度の單位はルクスとす

ルクスは一平方米の面積に一ルーメンの光束が一樣に分布せるときの照度を謂ふ

ルクスは米燭と稱することを得

第二十三條 第二條乃至第二十二條に規定する單位の倍數及分數の名稱を左の如く定む

一、時間

分 秒の六十倍

時 秒の三千六百倍

二、力

ダイン メガダインの百萬分の一

重量瓩 重量瓩の百萬分の一

重量瓦 重量瓩の千分の一

重量噸 重量瓩の千倍

三、壓力

ミリバール バールの千分の一

平方糎に付重量瓦 平方糎に付一重量瓩の千分の一

平方粍に付重量瓩 平方糎に付一重量瓩の百倍

平方糎に付重量噸 平方糎に付一重量瓩の千倍

水柱粍 水柱一米の千分の一

水柱糎 水柱一米の百分の一

四、仕事

キロジュール ジュールの千倍

ワット時 ジュールの三千六百倍

キロワット時 ワット時の千倍

五、工率

キロワット ワットの千倍

馬力 ワットの七百三十五倍

六、熱量

瓩カロリー又は大カロリー 瓦カロリーの千倍

七、電氣抵抗

マイクロオーム オームの百萬分の一

メグオーム オームの百萬倍

八、電流

マイクロアムペア アムペアの百萬分の一

ミリアムペア アムペアの千分の一

キロアムペア アムペアの千倍

九、電壓

マイクロヴオルト ヴオルトの百萬分の一

ミリヴオルト ヴオルトの千分の一

キロヴオルト ヴオルトの千倍

十、電量

マイクロクローム クロームの百萬分の一

アムペア時 クロームの三千六百倍

十一、電氣容量

マイクロマイクロファラッド マイクロファラッドの百萬分の一

マイクロファラッド ファラッドの百萬分の一

十二、電氣誘導

マイクロヘンリー ヘンリーの百萬分の一

ミリヘンリー ヘンリーの千分の一

十三、周波數

キロサイクル サイクルの千倍

メガサイクル サイクルの百萬倍

滿洲萃果販賣統制進む

州果樹組合を合體し 輸出組合を强化

聯合會とも合流せん

年々增收の一途を辿りつゝある滿洲萃果の販賣統制、販路擴張の見地より關東州果樹組合との合併を豫想された滿洲果實輸出販賣組合では屢次理事會を開催協議する一方、關係當局とも折衝の結果、組合の組織を擴充、强化して販賣の實を擧げることになつた、即ちその方法としては現理事長の上に關東州果樹組合長（白井內務部長）を置き旅順、大連、普蘭店、金州、貔子窩の各組合支部長（民政署長）を果實組合支部長とし關東州果實業者三千三百名を組合に加入せしめ從來一口五十圓の加入料を十圓とし一年二圓、五ケ年間に納入することゝし、全收穫の二割を組合に責任出荷せしめんとするものである、なほ州內、外果樹組合聯合會でも販賣統制の見地より合流せんとの氣運が濃厚となりつゝあり近く聯合會理事會を開催今後の方針につき協議する筈で、これ等各機關が一致して販賣統制、販路擴張に乘出すことは植物檢查法の公布と相俟つて滿洲萃果進出に拍車をかけるものとして注目される

原木流失し 新義州業者は全滅

損害一千萬圓に上る

【安東三十一日發國通】新義州の水害は木材業者を全滅に陷らしめ減水後操業するには相當の期間を要し原木流失、工場破壞等による損害は一千萬圓を突破する見込みである

外油商の原蠟販賣は繼續

【奉天談】奉天における滿人側蠟燭製造工場は從來原蠟を英商亞細亞、米商美孚の兩石油商から購入してゐたが今次の石油專賣制度實施にて兩社の引揚により一時原蠟取引中絕の止むなきに至つた處、右兩社の原蠟販賣は滿洲國の石油專賣法に何等牴觸せざること判明したので引續き滿人店員を使用して原蠟販賣を繼續することゝなつたが、受渡は當分大連で行ふ筈

柞蠶の增産陳情

福井縣 柳井經濟部長來連

第六回見本市代表として來滿せる福井縣經濟部長柳井義男氏は三十一日朝奥地より着連遼東ホテルに入つた

【談】わが國年產の約八割を占める福井縣產人絹織物の大部分は滿洲へ賣出され滿洲からは人絹の原料となる柞蠶糸を多量に買ふのであるが最近柞蠶が約三割の生產制限をされたのでこれが增產方を運動すべく滿洲國政府に陳情するのと見本市出席が今回の目的である、柞蠶の增產陳情の結果は良好と見受けられ大いに期待してゐる、安東に柞蠶檢查所が出來たので同地で打合會をやりたいが、水害で豫定が狂つて了つた、見本市も回を重ねると六回もうそろ／＼目先を變へねば將來のために宜しくない、從來は主として都市乃至市街地を中心としたものを今後は奥地へ見本市を開拓してゆくことこそ見本市の重大使命であらう

七月下旬貿易

出超二千四百萬圓

【東京三十一日發國通】藏大省發表＝七月下旬內地及朝鮮、臺灣對外貿易概算左の如し（單位千圓）

輸出	八七、三〇四
輸入	六二、三三五
合計	一四九、六三九
出超	二四、九七九
一日以降累計入超	一九〇、五五八

七月下旬內地重要品輸出入額左の如し

品目	金額
▲輸出	
小麥粉	一、七七八
罐壜詰食料品	一、九九九
綿織糸	一、〇五三
生糸	一〇、七二〇
綿織物	一八、三四八
絹織物	二、二一三
人絹織物	二、九〇七
メリヤス製品	一、五七四
▲輸入	
小麥	九三七
豆類	一、三六六
原油及重油	二、五四六
棉花	一三、五八一
羊毛	六、〇五八
鐵	五、〇九九
機械類	二、二一六
木材	一、〇七三

米國增稅案委員會可決

【ワシントン三十日發國通】六月十九日議會に提出された大統領の社會政策的稅法改正特別教書に基く增稅案は三十日下院歳入委員會において審議終了表決の結果多數を以つて可決された、新稅法案は富の再分配を目標に大富豪、大會社に對し可及的に公平に累進課稅せんとするものであつてその骨子次の通り

一、遺產相續並びに贈與に對する新附加稅

一、個人並びに會社收入に對する增稅

一、會社の超過收入に對する課稅

右により五萬弗以上の個人年收を有する者に對する附加稅は三割より三割一分に增率し五百萬弗以上の年收を有する者に對しては逐次增率して七割五分に達せしめる

右新增稅案による收入增加は二億七千五百萬弗の見込みで最初の最大增收見積り九億弗に對しては約三分の一に過ぎないが、最低見積り一億二千萬弗に對しては約二倍餘の收入增加を示してゐる

滿洲製糖近く認可

三工場買收終り次第

滿洲國、糖聯折半出資

【新京電話】日滿合併の滿洲製糖會社設立に關しては滿洲國實業部と日本糖業聯合會との間に種々折衝中の處大體意見一致し、近く實業部糖務科では經營の主體となる糖業聯合會に對し設立認可を與へる事となつた、なほ會社設立認可の條件として

一、實業部當初の意見通り新京、哈爾濱を中心とした北滿にあつては原則として甜菜糖業に主力を注ぎ大豆代作物として甜菜を廣く栽培せしめ農村救濟の一端となし旁々現在操業を中止してゐる南滿製糖會社の奉天、鐵嶺の二工場それに舊政權時代の遺產呼蘭工場の甜菜製糖設備を活用する事

一、新會社は北滿における甜菜製糖工業のみでは以上の經營は成り立たぬため南滿方面に限り臺灣の過剩粗糖を輸入し之を精製し得る事を實業部で認める

の二つであるが日滿經濟統制ならびに滿洲國產業政策上この二條件は容認されるものと觀られ、以上三工場の買收終り次第日滿合辦の製糖會社が設立される事になつてゐる、なほ資本金は一千萬圓で滿洲國と日本糖業聯合會の折半出資となる筈である

閑散に軟弱

大連砂糖市況

砂糖は嚮に支那政府が七月一日より輸入稅を引上げるとの說傳はつた當時支那の業者が一時に買付いたが、......

パルプ四社の工場經營の認可近し

◇……自給可能の年產十二萬噸

【新京三十一日發國通】滿洲國實業部においては過般來パルプ四社の提出せる工場經營認可申請書を政府の調查に基づき審查中であつたが、近く四社共工場設備の認可を得る模樣で、既に會社設立をみた滿洲人絹パルプ（大川系）及び滿洲パルプ工場（寺田系）と近く會社設立をみる王子系の資本金二千萬圓の日滿パルプ及び川西系資本一千萬圓の大同工業を合して以上四社は設立認可指令と同時に工場を設置すべく、四社工場の生產能力は計畫によれば年十二萬噸であるから年十萬噸內外の日本の需要は充分充たし得ることゝなり懸案の日滿間のパルプ自給も實現するものと期待せられてゐる

下期財界の見通し(三)

輸出期に生糸好調

綿糸、人絹は未だし

下半期の財界は何といつても、纖維工業の景況如何が、問題のキーポイントである、といふのは、上半期は所謂輸入期であつて、原棉其他の輸入から貿易は常に入超を示すが、これが下半期になると、輸入した原棉を以て、綿糸とし、更に綿布として海外に輸出するのであるから、その輸出貿易狀態は直に財界全般の空氣を刺戟することとなる、殊に生糸に至つては、まだ何といつても輸出の大宗であり、わが國の基本產業であり、しかも春蠶から夏蠶、秋蠶と全農家が精魂の限りを打込んだ產繭が、製糸されて生糸となつて輸出されるのである、その最盛期は八月から十一月頃までであるが、そろそろ季節に入らうとしてゐるのである。

▼……▲

所が、最近の生糸市況はどうであるかといふに、近年にない堅實な步調を辿つてゐる、滬津の初繭取引が行はれた時には、六百二十圓くらゐを示してゐたものが、その後間もなく漸落し、初繭取引の活況を逆に抑へて滬表の糸況は、繭取引の前途に非常な暗影を投じ、一時は極度の悲觀說さへ起つたが、その後アメリカの生糸消費高が激增したので、糸況は滅切り持ち直し、七月二十五日の前場には滬表の定期糸七月限は七百八十圓と擡頭し、一時の安値に比し實に百圓以上の高値に進み、更に後場は空賣連中の踏み物で期近は七百圓の大臺を摩するに至つた、これは必ずしもアメリカの實情をその儘反映したものでなく、糸價の前途を見くびつた空賣連中の踏上げから來たもので、一時的現象とも見られるが——現に八月限、九月限と先へ行くに從つて、逆鞘を示してゐる位であるが、しかし糸價の前途は、最早一時のやうな悲觀說は跡方もなく消え去つてゐる、何しろアメリカのドル切下げ、ニラ政策の修正で、その後のアメリカの財界實勢といふものは少からず好轉してゐるので生糸の消費需要は今後ます／＼增加するまでも、減少するやうなことはなからう、其處に輸出最盛期を控へての糸況に期待すべき多くがある。

▼……▲

綿糸布、人絹には生糸ほどの樂觀材料はない、むしろこのところ、ずつとその市況は沈滯を告げ、海外事情にはいやな材料が重なつて來た、それがためずつと賣り屋が跋扈し、買氣は全く不振を極めて來たのである、しかしそれだけに當業者はその對策に腐心し、人絹には生產過剩の傾向が明らかになつて來たので、その操業短縮の範圍を擴張することゝなつたし、紡績の方もまた、最近糸況が思はしくないところから、二十五日の關西側紡績午餐會にては、九月以降の操短率を擴張することに意見が一致した模樣である、それかあらぬか、二十五日の綿糸市況は空賣連中の踏み物に新規買が加はり、果然糸況は活氣を呈した、その活況にどれだけの恆久性があるかは知らぬが、もうこの上市況が崩れるやうなことはなからうし、人絹に至つては、まだ操短の效果が市況の上には現れて來ないが、一二ケ月後には製品減少の結果か、何とか現れないではゐないだらう、現に二十五日は、假令それが生糸及び綿糸に刺戟されたからかも知れないが、早くも突込み賣りの反動がぼつ／＼現れやうとしてゐる

▼……▲

ただ、何といつても生糸を別にしては、綿糸布、人絹とも、輸出に多くを望むことは出來ない、關稅印度その他にも、ます／＼日本の製品を阻害しようとする運動が、根强くも起らんだ、職蠶は其處にある、さうした諸事情が、下半期の財界へどう響くか、さう悲觀したものでないが、またさう樂觀もされない、依然として低迷かも知れない。

大連家畜市場業績

六月中における大連農會家畜市場の業績は左の通りである

畜種	入場頭數	賣買總價格
牛	一三一	九、三二圓
馬	六七	五、九三三
騾	五五	二、八六四
驢	六一	三三
山羊	二四	四五〇
緬羊	六八一	一八〇
豚	八九三	一、七八九
計		二三、〇〇二

後場市況（卅一日）

株式 新甫待ち

引續き小聢り底固いが新甫待ちに動意なし

◇定期（單位十錢）

錢鈔 閑散

後場は材料薄に無付き閑散

商品 薄商內

市場電報

株式（單位十錢）

期米

大豆現物 豆粕現物 滿洲小麥

新發賣

最高級特醸酒

大連市監部通 嘉納合名會社

家具と室內裝飾は

FURNITURE & INTERIOR-DECORATION

大連 新京 奉天 哈爾濱 品川洋行

新しい藥品 クスリとお化粧品は 新しい化粧品

大連市但馬町六番地 小寺藥局

內科 外科 性病科 X光線科 肛門科（入院應需）

大連市三河町四 近藤病院 院長 ドクトル・メジチーネ 近藤寬次郎 電話二-五四九六番

鍼灸術專門

鹿兒島鍼灸療院 大連市三河町二

●神經痛 ●神經衰弱 ●婦人病 ●脚氣 ●中風 ●胃腸 ●呼吸器一般

印刷一般 滿日社印刷所

セロファン 透明紙

菓子・食料品用 透明紙袋 並ニ附屬品 大連西公園町 檀上商店

天威牌 マツダランプ

T.E.C.

電燈代の約九割は電氣料であり、電球代は僅かに其一部に過ぎない。然し電球の良し惡しは電燈代を左右する。電球の選定に御注意を。

東京電氣株式會社 川崎市

大連・奉天・新京・哈爾濱

洋服

赤津洋服店

神經衰弱に 自然回復力を補促する ホメオパシー藥 P3號劑

滿洲總代理店 福音洋行

入院隨意

ミミ・ハナ・ノド・ビヨウキ

森本耳鼻咽喉科醫院

大連市大山通三越隣り 醫學博士 森本辨之助 電話二-五三七〇番

和洋刄物 大工道具 理髮器具 研ぎ部

大連 萬泉刄物店

マドホロ 冷藏庫 藤椅子 レースカーテン

大連市伊勢町滿銀向 滿蒙工業所

家庭

カット……三井正登氏

〃ソイチヤ〃 ご挨拶の新型

ちかごろ若いお孃さん方の間で「ソイチヤ」といふのが流行つてゐるのださうです。これは、もと「バイバイ」とか「ハイチヤイ」とかいつた別れの挨拶の新型です。あまり上品な言葉ではありませんが、事務的で、短くて、何處か諷々と虚無的なところが現代の不安にぴたつとくるのださうでございます。「貴方その生地いくらで買つたの?」「このワンピース?」「えゝ」「いくらもしないわ」「買つたの?」「誰から」「誰かがきいてるの?」「いやだ」「アッパッパにしては上等の生地だわ」「あーら……ソイチヤ」といふんでお別れです。こんな時、左樣ならなどといつては角が立つのでございます。お孃さま方の友情は傷けるも、傷つけられるも、言葉一つでございます。ソイチヤ。

大潮　陰暦七月三日（明日は中潮）

つり

◇夏家河子の島　二十八日朝、夏家河子驛から向つて右方に見える島で釣る。初めはいせばかり、暫らくしてこのしろ五寸から七寸までが釣れ始め、チヌの道具に變へるとチヌの二寸五分ほどのものがかゝつた。成績チヌ十五尾、このしろ廿尾、キス三尾かれひ一枚（市内・日出町一T氏・報）

古本屋の書架に聽く

最も賣れるのは滿洲・支那の關係書

經濟觀念の發達してるのは何といつてもご婦人

滿鐵社員會では古雜誌回轉策を計り、經濟的な讀書が考へられてゐる折柄、古本の動きについて打診してみます。新本では流行や新の一時的な動きもありませうが、古本の動きには案外讀書層の潜んでゐるのかも知れません。

大連では古本と最も縁の深い學生大衆が少いので、大きな動きの變化を見ることがなく、大體において利用者の數はこゝ數年來一定してゐますが、最も多く賣れるのは滿洲・支那に關するもので、次いで文學ものです。後は辭典、參考書、工學、思想、哲學書、法經、醫學、宗教ものなどになつてきます。雜誌を賣ふ人も相當ゐます。賣れない本はいつまで置いても賣れず一方出れば直ぐ賣れる本もあるもので、たとへば資本論などは今でも賣れゆきがよく、手に入れば直に賣れるし、文學ものでは芥川龍之介が人氣があります

次いで全集物と、新刊書ですが、新刊ものは讀んでから賣る人は殆どなく、全く新しいそのまゝが多いので、古本屋で新刊書を見つけて買ふ人は悧巧者です。更に、それを讀んで同じ本屋に賣りにくる人が最も經濟的な讀書を心得た人と申せませう。本は同じ本屋で賣買するのが、どちらにも得で賢い方法です。東京邊の本屋に比して眼立つ傾向は、金の融通のため欲しい本を思ひ切つて賣りにくる人が皆無で、全く要らなくなつたものだけしか賣らないことでせう。從つて、いゝ本はなかなか出ないといふ歎きがつきものです

體裁からいふと裝幀より汚れのないものが好まれるやうで汚くても安いのを買ふのはご婦人です。經濟觀念の發達してゐるのは何といつてもご婦人です。古本屋利用者の階級は一概にはいへません。それから珍本ですが、大連人士の珍本に對する敏感さは不思議なほどで、手に入ると忽ち賣れこちらが氣附かぬ中に買はれてしまふことが屡々です。（篠原秀雄氏談）

夏に相應しいくびかざり

カットグラスと水晶

ご婦人の服飾品中釦、バックレスブローチ等について流行の對象となるものはネックレース（頸飾り）ですが

最近殊に本年のトップを切るものは何と申しましてもカットグラス製でせう、以前は日本で製造出來なかつたため外國からの輸入品だけでしたが現在では品質色合共に舶來品に勝るとも劣らない優秀なものが出來るやうになり遂に海外輸出するまでになつて居ります、色數は白、黒、赤、紫、ゴールド、翡翠等がございますが一般には白、黒、赤が好まれてゐるやうです、御値段は一本一圓から二圓止りです、

夏に相應しいものとして喜ばれるのは矢張り水晶もので見るからに清楚な輝きを持つてゐます、御値段は一本二圓から三圓五十錢程度でカットグラスか水晶かを見分けるには先づその肌觸りで手を觸れて見て、いつまでも冷さを失はぬところに水晶の特徴があります、御子樣用品としてはネリ玉製のもので一本十錢から五十錢、模造眞珠で十錢から二十錢、黒ダイヤ、メダル付頸飾といつたものですと二圓位から三十圓位まであつて一定しません、なほ婦人用ネックレースの長さは十五吋から十六吋程度が普通とされて居ります。（幾久屋長谷川氏談）

倫理の拡大鏡

待つ氣持の禍ひ 積極的に自分を發表せよ

大連女子專修學校長　一島田道隆氏

☆…娘さんが一人、何處かの研究所へ通つて行く。荷物を抱へてゐる。同じ研究所へ通ふ奥さんが車で通りかゝる。娘さんは先程から荷物が重くて仕方がない。氣の利いた奥さんなら車に荷物だけ乘せて呉れないだらうかと思つた。娘さんは顔を知つてゐるだけのその奥さんに「お早うございます」と聲をかける。「お早うございます」といつて奥さんは行つてしまふ。

☆…問題は平凡の中にあります。この時の娘さんの心理は醜くはないでせうか。荷物をお願ひしますとはいはなかつた。いはなかつたら構はないのではなく、いはないから荷汚いといへませう。いへば反つて綺麗なものです。そんな事を思ふことさへ避けたのは昔の、又は宗教家の倫理ですが、現代はもつと積極的に自分を發表し、他に親んで行くのが本當ではないでせうか。いはなかつた娘さんに私は醜い點をつけ、車上の奥さんに普通の點をつけます。

☆…挨拶をした動機より、向ふから持つて行つてあげませうと切出すのを待つ氣持がよくありません。もとより自分は車賃を倹約して人の車で荷物を送るといふ圖々しさを歡迎するのではありませんが、ここでは親み、又は交際の問題と見ます。滿洲では隣近所との交際が冷淡ですが、これも、その「待つ」氣持が禍するのではないでせうか。

☆…娘さんが朗かにお願ひして、奥さんが氣持よく受入れる。又の機會には娘さんが便宜を計るといふのが最も氣持のいい事で。さうすれば、自分は自分とお互に知らぬ顔をしてゐるより現代にぴつたり來るでせう。

放置しておくとソーダを吹出す

カット・グラスの曇り

カット・グラスの器物を永く使はないで放置しておくと、白いソーダを吹き出すことがあります。鉛硝子のものは決してその心配がありませんが、多くはソーダが入つてゐるため、これが表面に遊離されるのです。ひどくなると一寸布で拭つたくらゐではとれませんから、なるべく早く見付けることが必要です。その狀態は普通の水蒸氣などで曇る白さと異り

丁度蜘蛛の巣がかゝつたやうに細い纖維狀の網が浮いてくるので、丹念に透かして見ると分ります。拭いてとれなくなつた場合は、極く薄い酸で洗ひとります。

滿日婦人團が夏期大學に參加

十日までにお申込み下さい

滿洲文化の向上のために多大の犧牲を拂つて毎年内地より學界の權威者を招聘して開かれる滿鐵地方部主催の「夏期大學」は既報の樣に八月十五日より廿二日迄（午後三時半より三時間）滿鐵協和會館において開かれることになつてゐますが、滿日婦人團でも、この絶好の機會に聽講し女性の知識の向上に資することになりました。期間中特に婦人團のために座席がとつてあり會費五十錢となつてゐます、御希望の方は十日迄に滿日社内婦人團宛（電二―九二〇六）御申込み下さい。

家庭顧問　雛をいぢめる　どうしてでせう

【問】傳書鳩は大そうやさしいと聞いてゐましたが私の鳩舎の鳩は外の小さい鳩をひどくいぢめます。どうしてですか（マサ子）

【答】よい事に氣がつきましたそれは恐らく自分達が雛鳩をもつてゐる爲めそれだけが可愛くて外の仔鳩に意地惡くするのでせう、人間ならば四海平等の博愛心や理性を以つてゐますから他人の子供を特にいぢめるやうなことはしないのですが、本能に支配されてゐる動物には、よくそんなことがあります、しかしその大人鳩を憎んではいけません、巣立した仔鳩は別の所に入れて澤山御馳走を食べさして早く大きくしなさい（遼東傳書鳩聯盟本部）

釣針が岩にかゝつた時

釣針が岩にかかつた時、針を棄てるつもりで切つても、上糸から切れたり、竿が折れたりすることがあります。竿を眞直ぐにして引張ると繼竿の場合は拔け落ちることもあります圖のやうに眞鍮環の一部に鉛（重いもの）を熔接したものを作り鉛の眞中に一つ穴をあけます、この穴に綱を通し、綱は手許に握り、この環の中へ竿を通して竿端へ送ると、環は鉛から糸を傳つて海底に落ちます、針は概ね上向きに岩へかかつてゐますから、重い鉛が落ちただけで離れるものですが、なほとれぬ時は手許の綱をひいてとります。環は釣具店で十錢以下で賣つてゐますが譯をのみこんだら他に工夫もできるでせう。

洋裝辭典（キの部）

◇キャシミーア　上等のメリノ羊の毛で織つたウーステッドの一種。

夏期大學參加

期日　八月十五日より一週間
場所　滿鐵協和會館
講師　芦田均、長谷川如是閑、荒木光太郎、西村眞次
會費　婦人團員に限り五十錢
申込方法　八月十日までに住所、氏名、年齢を記入の上婦人團本部に申込みのこと（二―九二〇六）

滿日婦人團

學藝

宿命の國境マンチユリー（三）

潮壯介

一五五八年、帝政ロシアのシベリヤ侵略と殆ど時を同じうして始められ、そして、帝政ロシアの盛衰の歴史をそのまゝ反映したと言はれるあの怖ろしいシベリア流刑や、徒刑といふものさへも、草原が、たゞ、女性的なカーヴを描いて波打つこのシベリアの大自然を前にして思ふ時、むしろ甘美な悲劇としてしか想像出來ないぐらゐだ。

滿洲國の國境監視所と蘇聯側の監視所とは、無雜作に小石を積み上げた國境標識を挾んで約一五〇〇米の間隔をおいて相對してゐるが、蘇聯側の監視所は、丘の麓の地物の蔭に匿まはれてゐるらしく肉眼で見る事は出來ない、「あれを御覽なさい」と國境警備隊員が指さす方を見ると、煙が地を匍つて昇つてゐるのが見える。その煙の立つあたりが監視所の所在である事だけが辛うじて判斷出來るくらゐである。隊員の話によれば、日に一度か、二度、きまつて蘇聯の監視兵が、トラックや騎馬で國境線を走るのが見えるさうである。

地つゞきの國境をもつて接してゐるだけに、どこまでが滿洲國領で、また、どこまでが蘇聯なのか見境もつかない。

かうした大自然の中では、人間の作つた掟や、政治的なこだはりといふ樣なものは、實に僅い小さな存在にしか見えない。心の赴くまゝに、水草を求めて漂泊するブリヤード蒙古人や、放牧の家畜などは、時たま、この監視きびしい國境を越えて、うかうかと滿洲國の方に流れこんで來るといふことである。

このはゝ笑ましい大陸の自然兒たちは、不正入國者として、滿洲國境警察隊のリストに上るのであるが、一昨年（一九三三年）の不正入國者は二六四人で、そのうち蒙古人が二二八人、つまり全體の八六%餘を占めてゐた。

ところが、昨年度の不正入國者數は、前年の二六四人から三四人に激減した。その中、蒙古人二四露人九、中國人一といふ割合になつてゐるが、この減少の原因は、蘇聯側の取締が嚴重になつた事によるのは勿論だが、最近、同國政府が、蘇滿接壤地帶の蒙古人を、バイカル湖畔の新植民地に移住させた爲だとも言はれてゐる。これで、國境の愛嬌者も、パッタリ姿を見せなくなつたが、滿洲國の國境警察隊では、事情によつては越境の蒙古人の國内永住を許してゐるといふ事である。

▽

國境監視隊のある小原山は、山とは言へ名ばかりで頂上まで、客馬車で悠々と登れるほど緩慢なスロープを持つた、いはゞ草原の隆起だ。

その圓味をおびた丘の上に立つて、一望の下に北方を見やれば、さながら處女の肌のやうに圓々と張り切つた膨らみを見せながらつゞいてゐるが、一度、目を東北方に轉ずれば、小原山の中腹と覺しいあたりから、美しい地の面を荒々しく掘割つた塹壕が、國境線を十字に切つて蘇聯領に入つてゐるのが見える。

その創痕のやうに見える塹壕は一九二九年末の露支紛爭の時、支那側の國境防衛軍が築いたものであるが、今はたゞ、赤衞軍の前に、敢なくも一敗地に塗れた痛恨の名殘に過ぎない。

更に、小原山の緩やかなスロープを、町の方に下つて行くと、廣い曠野の彼處、此處に、日本人とロシア人と漢人の墓が、それぞれ一かたまりづゝになつて點在してゐる。

いづれも、この朔北の國境で果てた名もない漂泊の人々の墓であるが、その多くは、過ぐる一九二九の露支紛爭、近くは一九三二年の蘇炳文事件等、國境が持つ悲しい宿命の戰史に非業の最期を遂げた人々の墓なのだ。

殊に、日本人の墓は東向に、また露西亞人の十字架はモスクワに向けて建てられ、漢人の饅頭墓さへ、故郷の山東に向けて築かれてゐる事など、流石に、遊子の胸を傷ませずには措かない。＝つゞく

寫眞説明＝上は「國境標識」下は東に向けて寂しくたてられた日本人の墓

二瓶等觀氏個人展

◆二日より幾久屋で

當地帝展系作家二瓶等觀氏の熱河旅行の收穫五十點が八月二日より六日まで五日間個展となつて浪速町幾久屋二階に開催される事となつた。昨今内外美術家の熱河への憧れは非常なもの、同氏の堅實なブラッシュと色彩の驅使は熱河風情を滿幅色してゐる。（寫眞は〃ラマ廟の歴史〃）

シトラウスの引退（下）

村岡樂童

◇…指揮臺に現れたシトラウスは思つたよりもズッと老けてみえた。日頃、寫眞などで見慣れた顔とは似ても似つかぬほどに老いた風貌が目についた。頬は落ち、額の廣さも顔の皺も波打つて、軈て演奏が始まつて指揮棒が動き出した時の彼の後頭部の禿が際だつてみえたものである。

◇…最初のツァラツストラでは何といつても第三番目の〃歡喜と熱情に就いて〃が私の心を動かした。反對にベエトウベンの第六交響曲は何となく物足らなく感じた餘も足りなく就中第二樂章はニュウアンスに乏しく、全然解釋が不明瞭であつた。やはり彼は標題樂の人、リアリズムに屬する人で絶對樂の人でない事が明らかに寫はれたのである。

◇…シトラウスは終始ベルリオーズやリストの創作をしてきた標題樂を、その頂天にまで持ち上げた人である。彼の作品全部は必ずしも完全ではないが、偉大なる劃期的な製作品である。といつて今後の作曲家が彼の眞似をしたら、それこそ大なる失敗に終ることでせう。彼のリアリズムも今日を以て幕を閉ぢたとすると將來の音樂的傾向は果して如何なるものが、その跡をつぐのであらうか、頗る興味ある問題だと思ふのである。とまれシトラウスの引退はドイツ音樂界のみならず世界の音樂界にとつて最も大きな寂寞と名殘惜しいものがあるといはねばなるまい

祝 大阪電報通信社三十周年

〝司法警察の統一は 惡結果を招來す〟
大連、水上兩署長強硬に反對 警察界の注目を惹く

大連市內の司法警察統一問題は關東局刑事鑑識所主任小林警部の手許で專ら研究が續けられた結果、大連、小崗子、沙河口、水上の四署司法係を打つて一丸とせる司法警察制度を確定し、大事件發生の場合は從來の管轄區域といふ觀念を放擲して各署兼任の心掛けを以つて刑事鑑識所主任指揮の下に手足の如く活動を開始するといふ改革案の作成を見るに至り、三十、卅一兩日關東州廳に於て開催中の州內司法主任會議に提出、協贊を經る手續きが執られた、これより先右司法警察改革案に對しては大連、水上兩警察署長が徹頭徹尾反對し、全く兩者間に意見の對立を來してゐるので、司法主任會議の席上では刑事鑑識所主任と大連、水上兩署司法主任との間に激越な議論が戰はされるものと見られてゐる、即ち大連、水上兩署の反對理由は

警察署長の下に直屬してゐる司法警察の指揮監督權を警部主任たる刑事鑑識所に統一されることは制度上面白くない結果を招來する

といふにあり、この結果右改革案が如何に落ちつくか警察界の注目を惹いてゐる

邦人の人質四名 鐵路局奪還に努力
高附榮次郎氏脫出か

【新京電話】十門嶺の列車襲擊匪は其後我軍並に日滿警察隊の追擊を受け愈々窮地に追詰められつゝあり、鐵路局では目下拉致されつゝある人質の奪回に最善の努力を續け十門嶺に新設の出張所に特派員を派遣すると共に食糧品の準備を急ぎ討伐隊との連絡を執る事となつた、當時の列車乘客中未だに生死不明にて或は拉致されたのではないかと觀られて居る日本人は

吉林憲兵隊囑託長戶保雄（三三）新京吉林尋常署木村龍雄（二〇）新京大和通泰隆洋行店主國分積（三八）吉林協和會事務長高附榮次郎（四二）

の四氏で、行動に支障を來すとの理由で三十日夜釋放された八滿人人質が陳家屯警察署への證言によれば日本人の拉致者は三名の樣子であるから或は一名は脫出に成功したのではないかと觀られてゐる

【吉林特電三十一日發】協和會吉林事務局事務長高附榮次郎氏遭難の報に接し直に現場に急行附近の情勢を視察中であつた松川氏は三十一日早朝來吉したが、同氏の語るところによれば、匪賊一味は三十日夕方現場北方五里の地點に於て滿人拉致者全部及び日人一名を釋放した模樣で右の日本人は高附氏ではないかと市民は一縷の望みを懸けてゐる

なほ事故の現場は山林地帶であるが概して樹木少き丘陵地帶で隱れ場所なく、北端は目下濁流滔々たる松花江で、西南は京濱線の警備地區となり殘匪の退路はなく旣に袋の鼠同樣となり、人質奪還も今明日中と見らる

遭難者の遺骸 吉林に着く

【吉林特電三十一日發】遭難者中吉林關係の遺骸七體は三十日午後六時二十四分着列車にて悲しく歸吉した

驛頭は各關係者及び知人その他日滿官民多數の出迎あり、白布に包まれた棺は一同に異常な衝動を與へ、夕暮迫る同七時頃それぞれ悲しく歸宅した、商議副會頭故赤池八百作氏の遺骸は直に東洋病院に安置し同夜は知人及び各關係者が淚のお通夜を營んだが、葬儀は目下內地歸省中の夫人トセ子（四二）さんの歸宅を待ち來る二日民會廣場に於て佛式により執行の豫定

滿人八名釋放

【吉林特電三十一日發】九臺縣より省公署への入電によれば二十九日十門嶺、營城子間において列車が襲擊された際拉致された人々中滿人八名は三十日午後二時頃現地を距る北方約五里の地點において釋放され、三十一日早朝十門嶺に歸還した

奉吉線に匪賊
工事列車を襲擊

【吉林特電三十一日發】京圖線土門嶺附近の列車襲擊事件發生より一日を經ぬ三十一日午後九時二十分頃奉吉線吉林、黃旗屯間に多數の匪賊現れ、目下豪雨のため破壞された線路修理中の工事列車を襲擊したので急報に接した吉林驛では同九時四十分救援列車を出動せしめた、詳細不明である

東京外語旅行團歡迎會

東京外語同窓會大連支部では南支見學後の東京外語學生旅行團（諸岡、竹內兩教授引率）一日正午大連丸にて着連の母校學生旅行團の歡迎會を二日午後五時から星ケ浦清漢館で催す筈に付會員多數の出席を希望してゐると（會費三圓當日持參）

監部通の火事

三十一日午後九時半、市內監部通五一徵美電機洗染公司陳文徵方の仕事場モートルより發火家屋內全燒、兩隣半燒の後九時五十分鎭火した

防空知識強化
大連署が講習會

大連署では既報の如く非常警備計畫を確立し如何なる異變に際しても間誤つかない用意出來たが、愈々その計畫を基礎とする實地訓練を行ふことになり先づ手始めとして署員の防空知識を強化するために三十、三十一の兩日午後八時より同十時まで各二時間宛同署講堂に署員半數づゝを集め防空協會大連支部囑託仲野中佐を聘して大連市の防空並に防毒面の性能及び使用方法に就いての講習を行つた

滿洲國皇帝に賀表を捧呈
學徒研究團

【新京電話】滿洲產業建設學徒研究團吉川團長以下學生三百名は三十一日午前十一時宮內府に參內し滿洲國皇帝に拜謁を賜り賀表を捧呈した

脫獄を企つ
承德監獄の囚徒百五十名

【承德三十一日發國通】三十日午後二時二十分承德監獄囚人約五百の中少年、女囚を除き約百五十の囚人は看守の隙を窺ひ監房の壁を破壞し兇暴脫獄を企てたが發見せる內部の看守の警笛により武裝看守は直にこれに發砲、脫走を防ぐ一方領事館警察、憲兵隊等その他に急報非常召集を行ひ午前一時半に至り漸くこれを鎭壓した

同監獄は本年四月看守控室における日本少年看守謀殺事件以來五月卅日、六月十一日も同樣脫獄未遂事件あり、引續く此種事件に關し市民は看守の增員（現在武裝看守十名、非武裝看守九名）及び獄舍の至急改築を望んでゐる

全滿射擊大會
四日奉天射場で擧行
大連市の選手きまる

伏見宮博義王殿下優勝杯爭奪の全滿獵友クレー射擊大會は來る四日奉天射場において本社後援のもとに擧行されることゝなり、大連側では必勝を期し過般來より猛練習を續けてゐたが安藤忍君の八十四點といふ記錄的好成績を擧げるなど物凄い命中率を見せてゐるので本年こそは強豪奉天軍を一蹴凱歌を奏するだらうと期待されてゐる因に大連より出場する選手は

安藤、久保田、問山（兄）問山（弟）林、原、吉井、尾原、粂頭、豆塚、松岡、松本、前田、三原、今井

諸氏で三日春日池射場において最後の練習を行ひ同夜大連發赴奉の豫定であるが右出場者は三十一日午後四時より對馬町大連獵友會松岡副會長宅に集合必勝を期しての秘策を講ずるところあつた、なほ規約は左の如く決定した

▲第一部瓦器一個擊三十回初射二點、次射一點、滿點六十點
▲第二部瓦器二個擊（連續放出）十回、初射次射共二點、滿點四十點

但し一部射手は五人同時に發擊し一回射擊毎に射擊を替り五射擊を一巡徹頭のこと、二部射手の場合も右同樣

なほ使用銃は十二番以下の連發銃で彈丸は一定し射擊順番は抽籤を以て定め射擊に際しての銃の肩付は之を許さないが第二部次射は自由、瓦器放出を見落し或は地上に落下後射擊し又は過失不注意等による誤發は零點である

若くは自動銃の回轉故障は擊直す、放出故障により變形放出の場合と雖も審査員にて充分射擊の餘地ありと認むるものを射擊せざる時は零點同點者は競射、競射は瓦器二個擊ちにより決す

賞品は一等より十等迄の個人賞及第一部射擊に伏見宮殿下杯、第二部に山本前滿鐵總裁杯があるが本社より個人賞副賞としてメダルを寄贈する處あつた

水上局員十七名 行方不明となる
安東の滿人死者三千

【安東電話】廳舍が濁流に浸されて附屬地大和橋通り九丁目の滿洲飯店に宿替した水上局は局員十七名が行方不明になつてゐるのを發見、三十日午後十一時生死の程も知れず八方連絡をとつて搜査を開始した、一方滿洲街水害に依る死亡者は三千名以上と推算され死亡診斷書は五千名の手配をなした、また九連城奧の一部落住民九百名の中四十名のみ水害より救濟されたが殘り全部水の犧牲となつた、中島鮮人三千名の多數は全く救助し得ず見殺しの已むなきに至り、多數家屋と共に三十日夜の中に濁流に呑まれてしまつた

安奉線全通す

【滿鐵着電】安奉線の故障箇所沙河鎭、蛤蟆塘間は現業員の必死の作業によつて三十一日午後四時復舊し、安東午後四時十分發下り第五三列車、奉天午後二時十分發上り第六列車より上下線とも全通した

京圖線も直 通運轉開始

【圖們特電三十一日發】豪雨の被害により不通となつてゐた京圖線は三十日夜の第二〇二國際列車より直通運轉を開始した、圖佳線は引續き復舊工事を急いでゐるが、全通までにはなほ數日を要する見込みで列車は鹿道驛より折返し運轉中

京義線列車 運轉未だし

【安東電話】新義州石下間（八百メートル）の路床流失の回復見込み立たず南行列車は運轉されず、安東新義州のみダイヤ通り運轉を行つてゐる

救護班派遣
關東遞信局

滿鐵及安奉線各地の水害甚大に鑑み關東遞信局では多數の簡易保險加入者の健康保持の爲め保險係山口書記を事務長とし大連簡易保險健康相談所津田醫師及看護婦より成る臨時救護班を組織し三十一日夜大連發北行したが遼陽、本溪湖を經て安奉線列車の開通に從つて順次安東方面の被害各地へ出向し全部無料を以て應急の措置及健康上の指導を爲す筈

警務部長謝電

【安東電話】關東局警務部長より三十一日午後安東警察署を經て左の感謝電報を寄せた

未曾有の水害に際し不眠不休の活動をなし住民の生命財產の救出保護に當りたる防水團員並にこれが援助に當りたる市民有志各位の心勞を深謝す

鄕土訪問飛行
雨のため延期

【撫順電話】滿洲に最初の鄕土訪問飛行を決行する撫順出身齋藤國松氏（二七）は二十九日東京發三十一日當地到着の豫定であつたところ、數日來の惡天候と水害に出發延期、滿鮮の天候回復次第出發する旨三十一日入電があつた

滿人の自殺
妻の借金に憤慨して

三十一日午前八時頃西山會香爐礁四區三二九番地山東生れ書房師士立人（四八）が自宅の寢室で阿片をのみ苦悶中を弟子の薛立謙（一二）が發見博愛病院に擔ぎこんだが午後三時頃死亡した

原因は妻の李氏（二八）を月八圓の契約で惠比須町六六理髮舖和盛軒に乳母に住みこませたところが給料を貰へずおまけに七十圓の借金を背負つて歸されて來たので憤慨の餘りと判明した

志賀曉子が滿洲で更生？
大連の實兄に電報

墮胎、嬰兒殺しの嫌疑のもとに東京池袋署に留置され取調を受けてゐた映畫女優志賀曉子＝本名竹下悅子＝（二三）の長兄竹下康國（三八）氏は現在大連市內にて南洋特產更生藥の行商を行ひ貧しい生活をたててゐるが、三十一日朝、大連署出版物係を訪れ

妹からこんな電報が來ましたと電文を示し大連でだけでも何とか妹の罪が晴れるやうにする方法はありませんでせうか

と相談して來た

電報は東京大森局發信時間外同文電報で〃エンハレタケフモドルアンシンネガフ シガアキコ〃とある

われは海の子
海洋少年團出發

大連海洋少年團は夏期休暇を利用し海上における各種作業の實習訓練並びに見學を行ふため三十一日から六日間芝罘、威海衛、青島方面に見學旅行を行ふことゝなつたが、參加者は市內各小學校六年生生徒十名で井上主事が引率、三十一日午後七時嘉十八共同丸で出帆した、純白のセーラー服に身を包んだこれらの海國健兒は見送りのお母さんや姉さんの前でその〃雄々しさ〃を多分に誇示しつゝ元氣一杯で踊しの「さよなら」を告げた（寫眞は出發前の團員）

本社主催の見學團 愈よ三日に出發
居留民會と大汽が協力歡迎
景勝・青島へ

支那沿岸隨一の避暑地として知られる〃ミナト青島〃に一度行つて彼の東洋一を誇る〃思の海海水浴場〃その他で一日の海遊をしたいものだ……といふ各方面からの要望に鑑み計畫した本社主催、大連汽船後援の〃青島見學團〃は三十日を以つて申込み受付を締切つたが、團員八十名に達し愈々豫定通り三日午前十一時大連丸で出發することになつた、旅行豫定、服裝及び携帶品その他の注意事項を示すと左の通りである

團員の注意事項

發着

一、大連發 八月三日午前十一時（大連丸）團員は十時半までに埠頭待合所內滿日社旗の下に參集の事
一、青島着 四日午前七時頃
一、青島發 四日午後五時（青島丸）
一、大連着 五日正午

服裝及携帶品

一、服裝はなるべく洋服にて婦人和服の場合は草履のこと
一、寫眞機の携行は差支へない
一、洗面道具、シャツ、パンツ、浴衣（腰卷）毛布（毛布は大汽にて一枚宛無料で貸與）
一、團員は必ず徽章を佩用のこと

大汽のサービス

見學團員の爲め特別サービスをなす外、無料で毛布を提供し大連丸では團員全部を一等食堂に招待してティパーテイを開催し記念として大汽發行の航路圖繪ハガキを贈呈又團員の無聊を慰める爲め麻雀、圍碁、將棋を用意する

而して右旅行目的地たる青島では本社がこの計畫を發表するや大連から百名近い大團體が來青するのは今度が初めてであり、今後も更に觀光團體來青の機を作るものであるといふので同地日本居留民團が率先して大汽支店と聯絡をとり歡迎方法を協議中であるが

同民團では取敢へず全見學團員に對し山東案內書一冊及び山東經濟書一冊計二冊（定價三圓）宛を寄贈する事に決定、なほ種々實際的の便宜並に歡迎方法について準備を進めて居る

青島上陸後の見學個所及びそのコース左の如し

四日午前七時埠頭—館陶路（內外人船會社あり大連汽船支店前）を通り吳淞路—德平路（左側日本人市民グラウンドあり）—青島神社（時間の關係上下車せざる事あり）—熱河路—聊城路—市場前を通り中山路（青島メーンストリート）—觀山路—青島驛前を通り居牛場（午前八時迄に到着す下車見學）—臨淸路前を通り大平路（海岸線で外人のホテル多々あり、日本人經營グランドホテル及び日本領事館あり）—萊陽路—海濱公園（下車水族館を見る）イルチス砲臺—第一公園忠魂碑—大日本ビール青島工場—湛山（避暑客の別莊地帶）—會姓岬砲臺（下車見學す）—中華青島中學校における鐵路展覽會（下車二館あるも一館を約一時間見學）展覽會場よりストラントホテルまで約五町は徒步（午後一時到着）中食後自由行動、附近に海水浴場及び競馬場あり、午後三時半バスにてストラントホテルに引揚げ郵便局前にて下車、再び自由行動午後四時半までに乘船

因に青島市中に於ては日本貨通用するにつき兩替への必要はないと

白衣の勇士を出迎へませう
一日午前八時着驛

異人劍法 (161)

伊東行男
金子清之介畫

お絹巳之助（その十）

「敵討つて、もしお武家さん、あなたがあの敵をお討ちになつたんで？」

「うむ」

とうなづき、草叢に腰を落したまゝ、

「拙者は、拙者は……」

と苦しさうに、

「横尾さま？」

「横尾、横尾平馬と申すものだ」

「うん」

と、またうなづいて、

「只今兄の敵を討つた、兄の敵を、敵の長谷新九郎を……」

「えつ」

新九郎と聞くと、さつと巳之助の顏いろが變つた。あわてゝ、肩に手をかけて、抱き起して、

「新九郎さまを、新九郎さまを討つたんですか？」

「うむ、水、水をくれい、水を……」

「あの、もし、新九郎さまを…」

巳之助は眼をみはつた。

何か仔細ありげであつたが、長谷新九郎が敵持つ身とは知らなかつた。あまりの意外におどろいたが、しかしあの新九郎が討たれたといふのは、更に意外な感じであつた。

どうしても信じかねる氣持で、

「もし……」

と巳之助は闇に眼を尖らせて、

「は、ほんとうでござんすか、その話は、しつかりしなせえ、もし、お武家さん……」

「うん」

激しく肩をゆすぶられて、平馬はカッと兩眼をみひらいた。

「確に斬つた、手應へは確にあつた、そのへんに、そこらあたりに斃れてゐぬか」

巳之助はあたりを見廻し、

「見、見えませぬが、このあたりにやア何も……」

すつくと立上つて、闇をすかしまた手さぐりで草を分けつゝ、巳之助は夢中であつた。

「いや確かに斬つた……」

平馬は低くつぶやく如く、

「隨分激しく渡り合つて、捨身の一刀、確かに急所をついた筈だがさては、さては谷間へでも轉げ込んだか。とゞめを、とゞめをさゝなんだは殘念だが、拙者、拙者とてもこの深傷、不覺にも、いつか氣を失つて、倒れてをつたものと見える。そやつの、そやつの…」

と既にこときれた勘太の死骸を刀でさし、

「そやつの聲に氣がついて、思はずまた立上つたのだが……」

平馬の一言一句にも、眞實のひゞきがこもり、少しの嘘も感じられず、巳之助はだん／＼悲然となつて來た。をかしいほど手足がふるへた。

新九郎が斬られたとすると、あの初音はどうなつたか、あんなにも逢ひたがつて、探し求めてゐたひとを、斬られたと聞いたら……。あゝ、お絹と云ひ初音と云ひ、この大津瀬は、如何なればこそ我々にのみ、かくもむごたらしく災ひするのであらう。巳之助は暗然として、つれなき天を恨み乍ら、

「さアお武家さん話はあとで承はりやせう。さアあつしの肩につかまつて……」

何はともかく命の親、かく勵まし乍ら肩にかつぐと、ぐたりと重い平馬と共に、泪を呑んでよろめく巳之助。

思はず勘太につまづくと、腹立まぎれに、

「畜生つ」

と足をあげて蹴つとばした。

勘太の死骸は、ごろ／＼と斷崖に轉がつて行き、まつさかさまに暗い海へ落ちて行つた。

慢性 胃弱 肋膜 肺患 其他 病後 衰弱 恢復

野獸をたべる怪樹 病弱を追拂ふ强草

この怪奇譚に數分の時間を與へてください　藥品でも治療でも捗捗しくない病體衰弱體がこの物語から甦ります

筆者＝藥學士　宇知山唯一氏

本文の筆者、宇知山先生は、帝大卒業後外遊十數年、ドクトル・オブ・サイエンスの學位をもつ篤學者でありまして、全く眞劍な精神で治病報國のために本文を執筆されました。『掲載係紹介』

私の眼は見た視た

私の二つの目は、はつきり見た。私の眼の網膜には、あの怖ろしい光景が、寫眞の乾板に燒きつけられたやうに殘つてゐる……と、ジョンストン氏「英國の有名な探檢家で、奇獸、怪獸——或は猛獸等を捕獲して、動物園等に賣り込むことを永らく業としてゐる人」は繰り返すのであつた。——ジョンストン氏の行つたところは、世界一の未開地と言はれてゐる中央アフリカの奥地であつた。

ジヨンストン氏は、三人の助手「英國人」と同地で傭ひ入れた蠻人四人を連れて獨木舟を次第次第に上流へ進め遂に舟を乘りすて、高嶺を攀ぢ昇り、密林をわけて奥へ奥へと進み入つたのであつた。

同氏の探檢談の詳細は、貴重なから割愛して、筆者は、同氏の目撃された稀らしい食獸植物の話だけを傳へることにする。

食獸植物——さうした熟語は、現在の植物學の字彙にはないが、筆者は、この怪奇譚に現れる中央阿弗利加の植物こそ、まさしく「食獸植物」となづくべきものだと惟ふ。

食蟲植物——これは、日本にも小形のものは何種もある。もうせん苔、蟲取すみれなどは誰でも知つてゐるところの食蟲植物であつて、小さな蟲を捕獲してたべてしまふ。葉にくるんで、すつかり溶かして、蟲の身體を自分の營養分にするのである。

ところが、熱帶國へ行くと、だんだん大掛りなものがあらはれて、鳥のやうな動物まで捉へてたべる植物、或は小鳥を誘ひ込んでたべてしまふ植物がある。しかし、大きな動物を捕獲する植物——これは、今日の植物學者の想像をゆるさぬ怪奇な存在である。

濠洲にあるラバルテヤといふ大木は、猛毒の刺針をもち、觸れた場合は、馬や牛でも即座に殺してしまふが、これは、單に殺すだけで牛馬をたべるわけではない。

ジヨンストン氏も從者も數間さきに二四の羚羊が植物の蔓にからみつけられて悲鳴をあげてゐるのを見た。

この地方の羚羊は大羚羊と言はれて、普通の羚羊よりも、體格の大きな羚羊である。

アッ、アッ、アッ、羚羊が蔓にからまれてゐると思つたのはまちがひで異形な植物の蔓は、あたかも章魚の足のやうにウネリウネリとうごき、それも、のろい運動ではなくたいへんなスピードで羚羊の身體にまきつけてゐた。

羚羊を釣りあげた樹幹の上部には一種の吸盤があつて、そこで羚羊の血も肉も吸ひ取られてしまつて「樹下に多數の獸骨を散亂す」土人の一人が、怪樹の側に寄ると地面に匍伏してゐた二三本の蔓が鎌首をあげる蛇のやうな恰好でパッと土人の脚を捉へようとした。逃げるのが、ほんの二三秒おそかつたら土人も、やはり、怪樹の犠牲となるところであつた。一行は戰慄して怪樹から避けた云々。

植物の神經を檢討

この全文をごらんになる時間はわづか五分間とはかゝりません。新聞の社會欄、政治欄、小説講談いづれも必要であり興味でありませうが、それらにつひやす時間のホンの一部分の時間をさいて、この文章をごらんくださる場合、形式こそ、かうした廣告文の形式で書かれてゐますが、これに依りて病弱を健康に復活する途を知る指導となります。この記事は、實際に有益であります。こゝに掲げられてゐる怪奇な食獸植物の原理もすべて檢討されてゐます。

植物に神經がないなどと考へてゐる人々にとりて、食獸植物の奇話は正しく一つの教訓であります。なほ、植物が、どんなにするどい神經を有するかについて、みなさんは、眠り草「おじぎ草」に手をふれてごらんなさい。

ちよつと人間の指の先が葉にさはつた刹那に、葉はバタバタと閉ぢてしまひます。

かうした例をあげるとかぎりもありませんが、私共は、植物にも動物にもソレにひとしい一種の神經「適語がないから神經とします」があることを知らねばなりません。

動物の神經系のはたらき、延いては、動物中の最も高等なる存在である人類の感情は、いつたい如何なる原動力に操りて發生してゐるかをしらべますと、ことごとくホルモンと名づけられる一種の内分泌が根本である事實を確めました。

ホルモンこそは、すべての動物の生活力の基礎でありますしかるに、植物は、動物とは非常に異なつたものがあつても、矢張り、動物と同じやうにホルモンが生命の源泉でありますそれから、こゝにかかげましたる食獸植物の如きは、葉や幹がありて根を地に張つてゐるところこそは動植物の形態であるが、敏速なる觸手の運動に至つては、むしろ動物的な存在であります。しかるに動物でありながら、あの珊瑚の如き海蟲は、珊瑚樹と呼ばれるくらゐ樹の形狀に似て繁殖し、海の底に根の生えた感があります。

みなさんは、動物も植物も、意外にも、多大の共通點の存する事を知つてください。而して、どちらも、ホルモンが、その生命の源泉であることを固く念頭にとめていただきます。

ネオネオギー現る

名を公開することはさけておきますが、野生の植物で、實におそろしい植物があります。食獸植物のおそろしさと異つた意味の驚異でありまして、この野生植物の一株が雜草のなかへ芽生えると、周圍の植物は片ッ端から弱り出します。——それは、あまりにもこの植物の生活力が強くて、地中の養分をこの野草に奪はれ、ほかの雜草は痩せ枯れるほかはありません極めて强い特殊植物であります。

▽日本△微生物研究所といふのは、最高權威に大學教授專門學校教授を網羅して、從來の藥物學にはみられない特別の新らしい研究を開拓する目的の眞面目な研究所であります。

——日本微生物研究所は、植物のホルモンを唱道した點では創始の功績を有します。而して、同所が着目したのは、唯今申上げました「強い生活力をもつ特殊植物」であります。このホルモンを人體に應用し、病弱の人老衰早老をなげく人、特に肺病、肋膜でやせてこまる人、そのほか胃腸病の人々に藥品としてのませることができたら、どんなに重寶であらうといふので研究を開始しました。

▽日本△微生物研究所の方針として、その製品に對して、一般の新發賣藥のやうな發表を厭ひ、あまり効能じみた言葉はかゝげないことにつとめてゐるので、ながくは申上げませんが、同研究所は、植物のホルモンを抽出するのに、非常な——言語に絶する——苦心をかさねました。

▽植物△の組織中にふくまれてゐるホルモンは、わづかの熱をかけても消散する脆い性質を有します。

至難な色々なる障碍を打ち破つて、植物ホルモン活用劑「ネオネオギー」はできました。これこそ舊式な胃腸藥、滋養劑、強壯劑にくらべて、はるかにすぐれた新發見品であります。

肥る肥る堅く肥る

効力が正確であれば、のんだ人は、どうしても感謝しないでゐられません。發表してから、やうやく一年半の今日、七千通の感謝狀が寄せられました。——その七千通のあらかたが「體重を增し元氣が張り切つた」と書いてゐます。今更ながら植物ホルモンのもつ潜在的の精力には感心のほかありません。實に病弱者の福音であります。價格の低廉な點は、大學教授の篤志を尊重した故であります。

購入の注意

定價　三百六十個入一月量金一圓五十錢、德用瓶は三圓九圓の二種、錠劑粉狀あり。他に小兒用としてコドモネオギーあり。全國藥店にて販賣す。

但植物ホルモン藥はネオネオギーのみ故、藥店にて代品を勸められても拒絶あれ「代藥は絶對なし」

直接はハガキで申込次第御製元より送料不要代金引換便の嚴重小包で急送す。御製元、東京市小石川區關口町大瀧一一八番地日本微生物研究所但し新領土及び海外は振替東京五六八一二番へ拂込の事

滿洲日報 夕刊
發行人 本村武盛
編輯人 橋本喜代治
印刷人 南里順生
大連市東公園町卅一番地
發行所 株式會社滿洲日報社

空前の危機を孕んで 聯盟理事會けふ開會

三國代表頻に妥協工作

【パリ二十九日發國通】聯盟臨時理事會は空前の危機を孕んで愈々三十一日午後五時よりジユネーヴに開かれるが、會期の切迫と共に英、佛、伊三國政府間の折衝は更に頻繁を加へるに至つた、特に英政府はローマ駐剳ドラモンド大使を通じ頻に意向打診を策してゐるが、伊政府は依然和協的態度を示さず、結局イーデン、ラヴアル英佛兩代表並びにアロイジ代表の三巨頭がジユネーヴに落合つた上、理事會の舞臺裏で局面打開の妥協工作が本格的に開始されるものと見られる、イーデン代表は名譽ある解決の訓令を體して三十日午後五時パリ到着と同時にラヴアル首相と打合せを遂げた後、即夜ジユネーヴ行き列車にラヴアル佛首相以下の佛代表團と同車、更に車中で英佛首腦協議の段取で、三十一日午前ジユネーヴ到着の後はイーデン代表は更に伊代表アロイジ男に個人的會見を申込み伊政府に對し態度緩和方を要請する方針で、右會談が豫定通り進展すれば第三段の工作としてラヴアル首相を交へて英佛伊三國代表の非公式會談が開始されるが、聯盟の原則を貫徹して名譽ある解決を達成出來るか否かは全く三巨頭間の事前工作の結果如何に懸つてゐるものと見られる(寫眞は國際聯盟本部)

伊の態度强硬 從來の主張を固執

【ローマ二十九日發國通】ムッソリーニ首相は二十九日第五十二回の誕辰を迎へたが、聯盟理事會の開會を直前に都塵を避けてストレーザ市に近きロッカ・デルラ・カミナーテの別墅に籠居、誕生祝ひも他所に秘策を凝してゐる、今回の理事會に伊政府は周到萬全の手筈を整へ、アロイジ男を首席代表に、和協委員會委員レッソナ教授以下國際法學界の權威六名を專門委員に任命、堂々たる陣容で、エ代表團を壓倒する意氣込みで、委員一行は二十九日夜行でローマ出發既にジユネーヴへ向つたが、首席代表アロイジ男は更に二十九日午前外務省にてスヴイッチ外務參事官と最後の打合せを遂げた上、ジユネーヴに乘込む段取である、理事會に臨む伊政府の方針は要するに議事を和協委員會の善後措置に限局し、規約第十五條に基く紛爭の全般的審議に對しては理事會退場を賭しても斷乎抗爭する決意と解されるが、和協委員會の審議事項についても飽まで從來の主張を固執するものと見らる

英政府の方針 三國交涉に移して處理

【ロンドン二十九日發國通】英代表イーデン氏は、三十日午前ロンドン出發、パリを經てジユネーヴに乘り込むこととなつた、英政府筋では理事會の前途に關して悲觀的空氣が强い、理事會に臨む英政府の方針を要約すれば次の如きものと解される

一、理事會の議事を專らワルワル事件に限局する事は聯盟の原則尊重の見地から同意し難く、從つて今回の理事會においては紛爭の全般的檢討を遂げねばならぬ

一、理事會の面目を立てるため一九〇六年十二月の英、佛、伊三國條約を援用し、紛爭の處理を理事會から英、佛、伊三國政府に移す

一、英佛兩國政府は一九〇六年の條約に基き、伊政府の要求を實質上に貫徹するやう努力するが一方伊政府は一九二八年八月エ政府との間に締結した恒久友好條約を再確認し、三國政府の交涉が續いてゐる間、東阿植民地の兵備を强化せず且つ如何なる場合においても武力に訴へぬ事を誓約する

エ國軍に出動命令

【カイロ二十九日發國通】アヂスアベバよりの報道によればエチオピア皇帝ハイレ・セラシエ一世は伊軍の進擊に備へるため國軍の出動を命令、一萬二千の黑人軍は二十九日皇帝の親閱を受けた後、折から篠衝く雨を冒して勇躍北方防備地域に向つたと、更に別報によれば伊軍は過去數週間その前衞部隊をソマリーランド國境方面より進軍せしめつゝあり、ために地方部落民はオガギン州內部へ避難しつゝあると

佛領土民動搖 佛政府武力强化

【パリ二十九日發國通】伊エ兩國に紛爭勃發以來佛領ソマリーランド土民の動搖甚だしく伊エ兩國軍が火蓋を切る場合には、エ軍に加盟、白人排擊の擧に出る形勢あり佛政府は二十九日緊急閣議で對策を協議した結果、同地方の治安を强化するに決定した、目下佛領ソマリーランドには步兵一ケ中隊が駐屯してゐるに過ぎないが、フランス、アフリカのセシーガルに駐屯狙擊隊を派遣、ソマリーランド部隊と合して一ケ聯隊を編制せしめ、セシーガルより空軍部隊をも派遣する筈である

支那水害救恤 政府百萬圓支出

【南京三十日發國通】長江沿岸地方の水害地視察を終へて南京へ歸來した災害救濟委員許世英氏は水害報告書を作成中で、三十日中には孔財政部長と會見、被害地の現況を詳細に報告救濟辦法を提出、差當り救濟準備全委員會より先づ百萬元を支出運用方を建言する由である、因に水害地區へ義捐金百萬元を中央より支出するとの報一度傳はるや、各罹災者の間には早くも義捐金分捕戰の火蓋が切られ中央側も救濟辦法を講ずると同時に分配辦法について頭を惱まして

林陸相伺候

【東京三十日發國通】三十日箱根强羅の閑院宮御別邸を辭去した林陸相は更に午後四時自動車にて葉山御用邸に伺候、天皇陛下に拜謁仰付られ陸軍異動その他所管政務につき上奏の後夕刻歸京した

米空軍根據地設置案上院通過

經費一億一千萬弗

【ワシントン二十九日發國通】米本土並にアラスカ防備强化を目的とした陸軍航空隊六隊根據地設立に關するウイルコックス空軍根據地增設法案は二十九日上院を通過直に大統領の許に廻附された、大統領の右法案裁可と同時に陸軍當局は直に根據地設置に着手する[illegible]限を與へられた譯であるが、これに要する費用については法案に規定なく、結局一億一千萬弗內外の支出を見る模樣である、空軍根據地豫定地はアラスカ、太平洋岸西北部一ケ所、大西洋岸東北部、大西洋岸東南部、カリブ海沿岸、米本土東南部の六ケ所である

二割八分强增勢 英建艦計畫の推定

【東京三十日發國通】英國の大建艦計畫につき我海軍當局の非公式推定計算によると、左表の如く同計畫完成の曉には英國の推定總保有勢力は百五十三萬噸となり、現有勢力百十九萬三千五百噸に比し約三十四萬噸、即ち二割八分强の增勢となる

艦種	隻數	噸數
主力艦	十四隻	四十九萬噸
航空母艦	十隻	二十二萬噸
巡洋艦	七十二隻	五十五萬噸
驅逐艦	百四十二隻	二十萬噸
潛水艦	五十七隻	七萬噸
合計	二百九十五隻	百五十三萬噸

右は老朽艦代艦建造後當該老朽艦を廢棄するものとしての推定計算であるが、若し廢棄せぬ時は總保有勢力は二百萬噸に近いものとならうと見られてをり、軍縮を沒却して軍擴となることは明瞭で、右に關して我海軍では英國が軍縮會議を目前に控へたこの際かゝる尨大な計畫を樹立したとすれば世界平和のために悲しまざるを得ない

英の海軍計畫 米は信を措かず

【ワシントン二十九日發國通】米政府當局はデリー・ヘラルド紙二十九日所報の英海軍七ケ年建造計畫説に對して容易に信を措かず、將來海軍交涉における駈引に備へんがための前觸ではないかと見てゐる

學徒研究團 軍司令部訪問

【新京三十日發國通】二十九日夕來京の學徒研究團は三十日午前八時半軍司令部玄關前に整列、感謝狀を贈り、之に對し板垣參謀副長代理より一場の挨拶あり九時より高等官食堂で治安狀況、對支對ソ關係等に就き川邊參謀、柳田參謀より講話を聽取した

大河內子出發

【東京三十日發國通】理研所長大河內正敏子は新京において開催の大陸科學院會議に顧問として出席のため三十日午後十一時東京驛發列車で渡滿の途についた、會議終了後は滿洲各地を視察する筈

協和會中央事務局長

【新京三十日發國通】協和會では去る十五日附で會長の更迭を行つたが、更に中央事務局長謝介石氏が駐日大使に轉じたので、民政部大臣呂榮寰氏がその後任に推された

吉林丸船客

(一日大連入港豫定)鐵道省政務次官樋口典常、陸軍士官學校教授藤木鷲賓、官吏寺島廣文、官吏宮田笑內、著述業鈴木文治、國產電機會社長岩井豐治、同取締役德川守、正隆銀行員楊井勇三、車輪製造業田中太介、會社員岩波藏三郞、櫻井平助、奧村省三、大島弘、霞田靜夫、高久薰、村知俊次、河村喜次郞、河野久太郞、松鶴民次、陸軍中尉京僧杉、川口市之助

舊北鐵ソ聯從業員引揚輸送完了

家族を合せて約二萬

【哈爾濱特電三十日發】舊北鐵ソ聯從業員の本國歸還は去る二十二日をもつて計畫輸送を終了するに至り、その後は引揚げ

殘務整理 のため殘留せるソ聯從業員或は病氣その他特殊事情のため引揚げを遲延せる從業員のため臨時列車を運轉し、これが輸送を續行してゐたが、愈々三十日の臨時列車を最後として四月二十日の輸送開始より二十回に亘る歸還輸送はこゝに無事完了した、輸送開始の日より七月三十日迄運轉せる輸送列車數は八十三、歸還せるソ聯從業員數は五千五百九十七名、その家族を合すれば一萬九千四十二名で殆ど

全從業員 がソ聯に引揚げたこととなる、從つて哈爾濱鐵路局ソ聯從業員歸還輸送委員會は三十日をもつて實質的には解消し、一部委員が殘務整理と三十日迄歸還不能に陷つた極少數の特殊な從業員輸送のため八月二十日まで存置する模樣である、なほこの長期に亘る歸還輸送の間一回の列車事故もなく匪賊に襲擊されたこともなく、當初の輸送計畫通り最後まで圓滿に進捗したことは寢食を忘れてこの大事業に當つた平田委員長以下の並々ならぬ苦心と努力に負ふところ大で、北鐵接收

有終の美 をなしたものとして賞讃されてゐる

舊幹部の配置部署

【哈爾濱特電三十日發】舊北鐵ソ聯幹部が本國歸還後において如何なる部署に配置されるかに關しては、右幹部連が滿洲國と極めて密接な關係あるため相當注目されてゐるが、三十日當地某所に達した確實なる情報によれば、舊北鐵理事會理事長クツネツオフ氏は中部ボルガ地方執行委員會議長に就任し、舊北鐵管理局長ルデイ氏は現在交通人民委員會に屬してゐるが近く該委員會の委員長代理に推される模樣、また最も辣腕を振つてゐた幹事バンドウラ氏はイルクーツクの舊從業員引揚委員會において采配を振つてゐるが、該事務終了とゝもに極東方面における他の重要な部署につくものとみられる、なほ本國に歸還せる舊北鐵從業員の大部分はモスクワ・カザンスカヤ鐵道及びモスクワ・ドンバス鐵道に振當てられることに決定した

山縣通市場問題 市長決意を表明

三十日の市會議事

大連市第八十八回市會は三十日午後二時半開會

一、不動產(山縣通市場)處分の件

一、不動產(晴明臺市場敷地)取得の件

一、公會堂建設臨時委員規定制定の件

一、公會堂建設臨時委員推薦の件

その他一括上程、審議に入る、山縣通市場處分の件に關し田中議員より立退問題紛糾の件について質問あり、これに對し

小川市長 出來るだけ圓滿解決に努力するが、既に市會において決定したことで、豫告してあることだから、どうしても立退かぬといふことになれば斷乎行政處分に附する

と强硬な決意を示し、異議なく可決、次いで晴明臺市場敷地買收の件も原案通り可決確定、續いて公會堂の件に關し

高橋議員 原案には公會堂建設臨時委員とあり、公會堂建設が如何にも既に決定濟みの如く響くが、決定濟みのことではなく、建設するや否やは今後決定すべき問題である、よつてその意味を明瞭にするため公會堂建設調査臨時委員と調査の二字を挿入されたい

と提議、議論紛糾已むなく一旦休憩、同四時十五分再開

小川市長 本委員會は建設原案を得るまでの委員會で、その原案は市會に諮るものであるからさういふ趣旨で諒解が願ひたい

と縷明したが、高橋議員不滿の意を表して讓らず、結局高橋議員提出の修正案を動議として採決の結果、大多數を以て修正案勝を制し、その他は原案通り可決、左の如く公會堂建設調査臨時委員二十名を推薦、午後四時半散會した

委員 大內成美、若月太郞、田中宇市郞、石川良三郞、葛井新助、小野實雄、山口十助、志村德道、張本政、米內山震作、久下沼英、郡山智、根橋禎二、築島信司、瓜谷長造、岡大路、貝

司法主任會議續行

州內各警察署司法主任會議は三十日午前九時より州廳會議室において行はれたが、三十一日も續行される

往・來(三十日)

汽車【出發】▲(午後四時五十分)根本富士雄氏(滿洲工廠專務)歸任▲(午後八時)御厨信市氏(關東局外事課長)新京へ

國體に反する言說 一掃を明確に聲明

林陸相、首相に强調

【東京特電卅日發】林陸相は三十日午前岡田首相を訪問し、國體明徵の聲明腹案に關し强硬意見を開陳し

この際聲明を發する以上苟くも國體に反するが如き言說を一掃すべき明確具體的な內容を盛らざれば聲明せざるに劣る、その間一點の曖昧模糊なるを許されずと思惟す、これ陸軍の總意である

と强調した模樣である、よつて岡田首相は內務の散會後、小原法相を招致して美濃部博士司法處分の經過を聽取するところあり法相は檢察當局は事國體に關する問題なれば愼重に愼重を重ねつゝあり、隨つて豫定より少し遲れるやも知れぬが、元來聲明と司法處分は別個のもの故司法處分前に聲明の要あらば顧慮することなく聲明を發するも司法部は苦しからず

と意見を述べた、斯て政府は聲明の內容が決すれば司法處分決定以前に聲明を發する模樣である(寫眞は林陸相)

陸軍の總意

司法處分は八月中旬ごろ

【東京三十日發國通】美濃部博士司法處分斷行期については司法部としては政府の國體明徵聲明とは別個に司法處分を斷行すべくその時期は首腦部會議を開いて決定することとしてゐるが、結局政府の聲明發表後、在鄕軍人の同問題に對する大會を開く前大體八月中旬即ち十五日前後となる模樣である

首相閣僚協議

【東京三十日發國通】政府はこの陸軍の國體明徵意向を聲明書に如何なる字句を使用して盛るべきかに關して苦慮してゐる模樣で、一日の閣議前後にはこの問題について首相と關係閣僚との間に協議が行はれる筈である

滿洲の水運はまだまだ不備

君島工學博士語る

九大名譽教授工學博士君島八郞氏は滿洲國交通部及び滿鐵の招聘を受け滿洲における水運行政調査のため三十日入港うすりい丸で來連ヤマトホテルに投宿したが船中同氏は語る

約一ケ月の豫定で滿洲の河川を視察した上水運行政に就いて纏つた意見を發表したいと思ふ、河海工學的に見て滿洲の水運工作も未だまだ不備であり今後この方面に充分意を注がねばならない、今度の樣な洪水もわれわれに一つの教訓と刺戟とを與へるものでこの點に就いても充分考究の上之が防備と對策を講ぜられねばならないだらう

…、榊谷仙次郞、村田懲麿、小澤太兵衞

林滿鐵總裁車中談

【東京特電三十日發】三十日午後三時二十五分着「富士」にて來京した林滿鐵總裁は車中往訪の記者に極めて朗かに語る

今度は親戚の結婚でその他全くの私用で上京したのだから、八月の二日には離京の豫定だが岡田首相、林陸相、高橋藏相等には單に

上京挨拶 したいと思つてゐる、北支に對する投資については滿鐵でも關東軍とゝもに種々對策を練つてゐるが、未だ中央に持出すまでには具體化してゐない、だからこれに對し中央と現地の意見が相違してゐるといふことはあり得ないではないか、滿鐵社債發行限度の擴張も研究は進めてゐるが、關係するところが廣く且つ大いからさう簡單には行かぬ、佐藤、石本兩新任理事の擔當決定は八田副總裁と充分打合せてからだ、滿鐵附屬地行政權の調整にしろ土地を返還することは勿論、その他

在留邦人 に重大影響を與へる事項についてどうのかうのといふのではなく、部分的の調整をしようといふのであつて總ては漸進主義だ、京圖線匪襲の遭難者に對しては氣の毒に堪へぬ、吾々は斯ういふ事件の起る毎に駐滿部隊の手薄だといふことを痛切に感ぜざるを得ない

拓相を訪問

【東京三十日發國通】林總裁は三十日午後三時二十五分着京後、同四時拓相官邸に兒玉拓相を訪問、上京の挨拶を述べ會見二十分にして辭去した

津田司令官

【哈爾濱三十日發國通】津田海軍部司令官は瀨口大佐及び副官帶同三十日朝來哈、午後零時三十分發飛行機で札賴諾爾炭礦視察のため滿洲里へ向つた

尤觀小觀

國際關係紛糾の原因は人口問題であり經濟問題であることいふまでもない▲現在列强の領土と人口の比率はドイツの一方キロ當り一四〇と日本の一三四が最も密度高く他は之と比較にならぬほど低い▲即ちイタリーは僅か一八、英、米兩國は一四、フランスは本國だけでも九、ソ聯は八といふ餘力を示してゐる▲イタリーが躍起となつて侵略を企圖するエチオピアは一方キロ一三人の密度でイタリーよりは五人少いだけである▲英米佛等に比すればイタリーは稍密度が高いといひ得るが日本やドイツのことを考へたらあまり贅澤は言へた語でない▲此の際最も穩當の解決案はエチオピアの代りに英國が自領ソマリーランドの一部をイタリーに分けてやることであるかも知れない▲水禍と匪害の二重奏は痛恨の限りといはねばならぬ▲日滿兩國の面目にかけて此等は斷然除去する根本施設を必要とする▲水を治めるは堤防を築くことのみではなく山を治めるにある▲之れと同樣のことが匪害に對しても言ひ得る。

愛戀十字街 (146)

淺原六朗 作　橋本八百二 繪

殺氣を含む處(一)

青柳は英子のアパアトの扉の前にくると、さすがにすぐと把手に手をかける氣にはならなかつた。かつては彼の部屋でもあり、英子と同棲してゐた何ケ月か、二人の情痴のくりかへされた部屋ではあつたが、若しや不意に扉をあけてゴンザロでも居れば、それが恐ろしかつたのである。ゴンザロと云ふフイリツピンの男その者を恐ろしいとは想はなかつたが、英子を愁情の餌物のやうに享樂してゐる姿などを想像すると、こゝまで急いできた青柳ではあつたが、瞬間扉の前で躊躇されたのである。

午後一時近くで、このアパアトは白晝のしじまを湛へてゐるやうにしづかだつた。

青柳は部屋の內部をうかがふやうに耳をすましながら、莨に火をつけた。

そしてコトコトと扉を叩いてみた。叩きながら、自分の心臟が妖しく動悸するのを感じないわけには行かなかつた。そして自分を多少みぢめにさへ感じた。こんな有樣は、明子が彼のアパアトを訪ねてきた時に、多少の心理的類似性があつたのであるが、青柳はもちろんそんなことを考へはしなかつた。彼は人の生活を考へるにも、自己を中心にして考へ、自己をきりはなして、他の人間の生活を考へることは出來ない男だつた。

トントンと、もう一度叩いた時

「誰れ?」

と、なかからはつきりした英子の聲がした。

「鍵はかかつてゐないのよ。お入りなさい」

扉をあけると、英子は双肌ぬぎになつて、化粧をしてゐる最中だつた。

「まア、あんただつたの?」

英子は鏡のなかにうつる蒼白い青柳の顏をながめた。

「訪ねてきてわるかつたかね?」

「可笑しいこと。誰れもわるいなんて云やしないわ」

英子は鏡のなかの青柳をながめながら、また化粧をやめようとはしなかつた。クリームを掌にといては、首筋のあたりに塗つてゐた。まだコテで調整されない髮は、亂れた草のやうにうごいてゐた。しかも女としてはひろい背中から、鏡にうつる大きな乳房のあたりには、少しの疲れもみせない彈力と、バタ色の光澤があつた。

「あんたは、自分勝手にこゝを出て行つたんぢやありませんか。あたしが何も追ひだしたわけぢやないわ」

「俺はやつぱり君から離れて行けないんだ」

「あたしだつて、さうよ。あたしはあんたがいつか歸つてくると思つてた」

「英子、そりや本當か?」

「嘘なんかつかないわ。嘘なんてついたつて仕樣がないぢやないの、こんなことで」

「それでよかつた。僕はまたこゝで生活することにする」

「そりや、いけないわ」

英子は口紅をつけ、アイシヤドウをすると、派手な長襦袢を肩にかけた。

「どうしてだい?」

「あたし一人でゐてみたら、やつぱり一人の方がいい。二人で暮せば喧嘩ばかりしなければならないでしよ。あんたはあそこの酒場にきて酒浸りになつたり、ゴンザロのことで嫉妬をやいたり」

英子は青柳よりもさきに、ゴンザロのことを云ひだしてゐた。

安東の慘狀

罹災者四萬

附屬地の浸水家屋千九百戸

鴨江今なほ增水

【安東電話】安東水害の三十日午後六時迄の狀況を見ると、附屬地側は下六道溝浸水家屋一四〇〇戸、江岸通り四〇〇戸川端町一帶一〇〇戸、合計一、九〇〇戸でその罹災者一萬餘と推定されてゐるが、それ〴〵知己を辿つて

避難 し、收容を要する者千六百名は南地座(內地人五十名)普通學校(鮮人七十六名)滿人小學校(滿人四十五名)鴨綠江製紙會社(一千名、內滿人三百五十名殘り鮮人)鮮人授產所(鮮人三百五十名)を收容し、公會堂を炊出し本部としてトラックで食糧を運搬してゐる、滿人街は元寶山麓の高所一部を除いて全市浸水、最も淺い所で膝を沒し、深い所は軒を洗ふまでになり浸水家屋七千戸、罹災者三萬、溺死二名である

避難者は續々山麓と附屬地に押掛けつゝあり、逃げ遲れた者の救濟に附屬地水防團の救護班がトラックでボート二隻を運び救護に當る一方、滿人側水防團本部は

警察 廳から縣公署に移り再び山麓の檢役所に移るといつた狀態で、堤防決潰後の急速な浸水の水足に隊列を整へる暇さへ無き狀態であつた

附屬地防水團警戒班では三浦署長を班長にし二十九日以來夜を徹して警戒、かくて鴨綠江は今なほ增水の一路を辿り、既に七米を突破しこれより增水すれば江岸の家屋が流失するとて極度の不安に襲はれ六道溝方面もなほ罹災者增加しつゝあり、水の猛威にたゞ手を拱して眺めるのみで滿人側罹災民の救護については未だ確たる方針なく各々自力を以て避難せる模樣である

滿人の死者一千

第三小學校倒壞す

【安東電話】刻々に水量を增す滿人街の浸水は午後七時縣公署の軒を沒して十二尺に達し、隣接する第三小學校は倒壞した、浸水最も淺きところで既に四尺に達し、附屬地と滿人街境の堤防水門の危險間近に迫つてゐる、家屋に居殘る慣習ある滿人は既に屋根を沒せんとする浸水で無慮一千名の死者を出してゐると推算されてゐる

線路を埋める 沙河鎭の避難民

一面濁流に包まる

【安東電話】沙河の氾濫によつて一時頃よりは驛構內線路上約二尺浸水し、町の家屋は屋根を水面に浮かせるのみ、滿鐵社宅も全部浸水家族五十餘名は驛に避難し擔架を用意し籠城することになつた、沙河鎭驛構內より北方千五百米に亘つて線路上二尺濁流に覆はれ電柱が僅かに線路の所在を示してゐる屋根の間をくゞつて木材其他が浮ぶ濁流が押寄せ附近の山或は高臺にある安東沙河鎭間線路上は避難民で埋められ、爲す術もなく水に呑まれた家々を呆然と眺めてゐる樣は言語に絕し悲慘を極めてゐる、かくて安東一帶は附屬地の新市街を除いて滿人街、沙河鎭江岸通り下六道溝等殆ど濁流に浸り未曾有の慘狀を現出してゐる

桓仁縣城內の危機去らず

縣公署避難準備中

【奉天電話】桓仁縣公署より奉天署に達した第二報——三十日午後一時より漸次減水しつゝあるも未だ危險を脫せず、縣城內の低窪地は浸水し周圍の土塀は崩壞して住民は戰々兢々の裡にあり桓仁縣公署では避難準備中

大連平壤間 直航

新義州飛行場浸水

新義州飛行場浸水のため同地に離着陸不能となつたので、日本航空會社大連內地線は同地に着陸せず大連平壤間を直航し、滿洲航空會社の奉天新義州線はこれを平壤まで延長し同地において內地線と連絡することになつた

安義連絡杜絕

【安東電話】鴨綠江鐵橋新義州側の橋際は水浸しとなり、こゝに安義間徒步並に車の連絡は杜絕を見た、唯鐵道のみ高き位置にあるので運行を續け得る狀態である

勸業農場警戒

【奉天電話】渾河の增水で東亞勸業公司では二十九日夜來北陵英子鎭附近の農場が危險に瀕したので農業水利合作社をして苦力二百餘名を狩出し防水作業にかゝつた、この水禍により北陵農場は約百町步、英子鎭百町步、東京二百町步は全く水浸しとなつた、なほ渾河下流の公太堡號家荒農場にも社員を派し農民を總出動させ警戒に當つてゐる

渡船の往復開始

撫順城の被害判明

【撫順電話】氣遣はれてゐた渾河の水も三十日朝より漸次減水しはじめ、正午撫順協和會辦事處最近藤治作氏の決死的渾河渡涉によつて漸く對岸撫順城との連絡を保つことが出來、同一時より渡船の往復を開始した、これにより二十八日夜來全く不明であつた同方面の水害狀況も漸く判明するに至つたが、撫順城一帶の家屋は殆ど浸水し對岸永安臺滿鮮人家屋は現在七十戸を殘すのみで殆ど流失、崩壞し、撫順城北方の奉吉線も約五〇〇米流失、住民は食糧の缺乏に惱まされてゐると、また奉撫國道も永安橋北端流失のため復舊まで二三ケ月は交通機關の運行不能に陷り日滿當局では極力これが復舊につとめてゐる

拉濱線の復舊

八月二日朝までには可能

【哈爾濱特電三十日發】水害による拉濱線列車不通に關し、三十日午前九時哈爾濱鐵路局入電によれば、水曲柳、六家子間水害箇所十一箇所のうち、水曲柳、四家房間一七四粁三〇〇メートル附近の一ケ所のみは復舊せるも、その他の復舊には相當時間を要する見込であるが、大體において八月二日の朝までには全線の開通可能とみられてゐる

このため現在五常、新兩驛間は各貨物列車は運轉を休止し、旅客列車一〇一列車は五常より一〇二列車とし、一〇三列車は水曲柳より一〇四列車として折返し運轉を行つてゐる

下馬塘、南坟間 昨夜開通す

【奉天電話】安奉線下馬塘、南坟間の復舊工事は進捗し三十日午後十時四十分同區間は開通したが、沙河鎭、哈蟆塘間線路上は流水激しく加ふるに山崩れで復舊不能である

山嶽地帶に 匪賊逃走

大孤店子を通過

【新京三十日發國通】京圖線列車を襲擊せる匪賊追擊狀況につき三十日午後零時半新京警備司令部着電によれば、三十日午前三時半市川部隊は大偸海溝より、後藤○隊は錢家店より、加藤○隊は馬鞍山子より日滿軍を指揮し出動、東北方に向け進擊中にて、匪賊約百名は馬鞍山子の東北方三十キロ地點大孤店子部落を通過して山岳地帶に逃走中との部落民の言葉になほ泥土を踏んで一擧殲滅せんと目下急追中

氷上選手 遠征日程

【奉天電話】第四回冬季オリンピック日本氷上代表選手遠征日程は二十九日滿洲氷上競技聯盟宛に左の如き決定の通知があつた

十二月中旬奉天集合、一月七日午後四時三十分奉天發(シベリヤ經由)同十七日ベルリン着、同十九日ガルミッシュ・アルテルキル(ヘン着、この間各部練習及び各地轉戰、二月六日—十六日オリンピック大會參加、同十七日—二十九日スエーデンの世界選手權大會に出場及び各地に轉戰、三月一日日本郵船會社白山丸にてナポリ發、四月六日橫濱着、なほ一月三、四、五の三日間に亘つて奉天國際運動場リンクにおいてオリンピック遠征選手送別競技會を行ふことゝなつたが時日に餘裕ある時は新京でも行ふ筈

鐵路局を舞臺に 國幣二萬圓の籠拔け

白晝・局員の留守を覘つて 不敵! 表口より逃走

【新京電話】三十日午後三時頃、自稱福島貫次は新京城內四頭街兩替店永豐興方にフジヤタクシー二〇八號自動車(運轉手服部春生)で乘りつけ

自分は鐵路局の者で國幣二萬圓ばかり買ひたいが、現在持つて居る金は金二千圓ばかりだが殘金は鐵路局で引渡すから持參せよ

と自分の所持金を提示して兩替店を信用させ、同店では早速店員單子華(二三)薛維來(二七)の二名に國幣二萬圓を持たせ自動車に同乘し堂々と鐵路局の表玄關に乘付け裏口より階上に上り折柄列車遭難者を吉林に見送る爲め局員の殆ど全部が留守を幸ひ應接室にて言葉巧に國幣二萬圓を騙取〃一寸待つてをれ〃と犯人は堂々表口より出て再び自動車を驅つて日本橋通り三十八番地濱田病院と正隆街前に下車、何れにか行方をくらました、店員等は主人への面目上拳銃強盜に遭つたと虛僞の申立てをなしたが右の新事實判明し領事館警察、新京署は鐵路局の內部知悉してゐるものゝ犯行と目星をつけ搜査中

渾河の增水

凌源縣にペスト?

高熱を發し四名死亡

【奉天電話】三十日警務廳衞生科への入電によれば、平齊線玻璃山驛堡地內(凌源縣)に二十九日突如三十八度五分の高熱を發し、顏面の苦悶の色物凄く暴れて死亡した者約四名あり、現患一名漸次蔓延の恐れありとの報に鄭家屯駐在三谷醫師は二十九日夜現地に急行目下兩端腺染桿菌を患者より採取動物に培養試驗中であるが、ペストの疑ひ濃厚で各機關では附近の交通を遮斷警戒中である

赤池氏の家族

別府に歸省中

【吉林特電三十日發】匪賊の兇彈に斃れた吉林商議副會頭赤池八百作氏の弔報を齎し留守宅を訪へば目下家族は別府に歸省中で氏の友人青山勝藏氏は代つて語る

非報は直ちに內地へ打電したがまだ返電なく、この上は奧さん〴〵の歸宅を待つて萬事を處理するよりほかないでせう

惜しまれる赤池氏

匪賊の襲擊に依り遭難死去した吉林商工會議所副會頭赤池八百作氏は原籍靜岡縣富士郡上井出村出身明治四十二年郁文館中學校の四學年を修了し大正四年十一月石炭商人として渡滿、爾來引續き石炭、木材業に從事今日に至つたが、現在は專ら木材業のみを營み、滿鐵京圖、奉吉、平齊等の各線に多數の枕木を納入した、現在吉林商工會議所會頭、吉林居留民會評議員同衞生委員等の公職を奉じ、將來吉林省內各地水田化の大望を有し本年四十五歲の働き盛りである

高附氏留守宅の憂慮

【吉林特電三十日發】行方不明で生死を氣遣はれてゐる協和會事務長高附榮次郎氏の留守宅を訪へばサダ子夫人は憂愁の面持にて語る

二十九日夜より一睡もせず消息を心待ちしてをりますが未だ何の賴りもなく若しやと不覺にも淚がさきにたちます、虫の知らせか子供達は父をもとめて困つてゐます

豪雨中飾窓破り 貴金屬を盜み去る

市內吉野町に怪盜

三十日午前二時十五分頃の豪雨中市內吉野町五三毛光洋行事毛光六郎(□も)方の便所窓ガラスを破壞し陳列棚中より翡翠ハート形金臺指輪一個、プラチナ臺ダイヤ指輪一個、ルビー金臺指輪五個、サフアイヤ金臺指輪十個、ピーシー金臺指輪三十個、翡翠指輪一個、北京玉二十個餘、ピーシー帶止二十個合計價格四、五千圓を竊取逃げ口として準備してあつた表口より逃走した犯人があつた、物音に目をさました主人が二階より驅け降り〃誰だつ〃と誰何した時、犯人は丁度表口より逃れる所であつたが、人相は二十五、六歲蓬髮ルンペン風の男で、內部に働く者或は內部の事情に通ずる者と見られてゐる

義金募集良好

日滿實業協會滿洲支部主催の滿洲國窮民救濟義捐金募集は日滿各方面の同情翕然として集まり、主催者側もこれに力を得て大童の活動を續けてゐるが、大連商工會議所取扱の分のみにても二十九日までに累計四百五十七圓に達した、なほ義捐金締切は七月末日限で金額に制限なく各地の商工會議所で取扱つてゐる

父母戀しさに 無賃乘船

滿洲に居る父母戀しさから無斷家出し二十九日入港のたこま丸に無賃乘船を企てた少年が發見された たこま丸が門司を出帆して二十八日午前八時頃上甲板を事務長が見廻りの際、橫臥して居る少年を發見取調べの結果、佐世保市大瀨町松永森雄(一三)君で父母は曩に鞍山昭和製鋼所の職工募集に應じて目下鞍山に居る關係上、叔父に預けられて居つたが學校も休暇となり父母戀しさの餘り二十六日叔父に無斷家出し、秘かにたこま丸に乘込んで居つたもので所持品としてはキャラメル五個と手拭一本で懷中無一文、しかも家出以來一食もしてゐないため疲勞衰弱して居つたが食事を與へられてすつかり元氣に水上署に保護された

手藝講習會

京都日本裁縫手藝新聞社專屬講師で毎年大阪朝日會館、大阪毎日會館、京都府教育會館其他各地の手藝講習大會に講師として出席令名ある松本加代子女史は今回新らしき手藝を滿洲の手藝愛好者に實地紹介する目的を以て、約一ケ月の豫定で一日入港の吉林丸にて來連するが二日より九日迄伊勢町ハッピー手藝材料店で講習會を開き、その外更に近く夏期手藝講習大會を開催の豫定である

關野貞博士

【東京三十日發國通】我國古代建築の權威として知名の東大名譽教授工學博士關野貞氏は腎臟病にて加療中の處二十九日午後九時逝去した、享年六十九

中等野球滿洲豫選 第二日

18—0 奉中大勝

◇…對奉天商業戰

【奉天電話】豪雨のため延期されてゐた本社主催、大朝滿洲總支局後援の全國中等學校優勝野球大會滿洲豫選第二日奉天中學對奉天商業戰は三十日午後四時五分より奉天國際球場において安藤(球審)大隈、伊藤(壘審)三氏審判、奉中先攻の下に開始したが18—0で奉中大勝した、閉戰六時十一分

◇ ◇ ◇

兩者の實力に格段の相違があるので試合の興味は最初より無く、只新興奉商か古豪奉中を向ふに廻して何處迄闘ひ得るやの期待がかけられてゐた、結果に於ては奉商が大差を以て慘敗した感があるが奉中を向ふに廻しての堂々たる試戰振りは讃へる者をして將來あるチームたるを思はせるに充分であつた殊に明關、小賀兩投手は可成の球速又直球にも見るべきものがあつた奉中は此日全員潑剌たる奮戰振を見せ大勝の潮に乘つて欣然と闘つたが、一、二の者の眞劍味を缺いて動もすれば奉商チームを嘲るが如きプレーのあつたことは甚だ遺憾であつた、何は兎も角この奉中、奉商兩チームの對立に依つて滿洲中等校野球界の中心が大連より奉天に移る日は近き將來にあるのではないかの感を深くせしめた

經過

奉中 530 121 303=18
奉商 000 000 000=0

◇一回 奉中針原四球、渡邊三振の時二盜、伴、上西四球、三浦一匍トンネルに針原還り走者進壘、太田四球で伴生還、石田左前單打に上西生還、寺內の投前バント野選となつて三浦還り、福島の三匍に太田生還、針原三振▽奉商大田三振、笹井二越單打、明關三振、大神四球、乙成三振

◇二回 奉中渡邊四球二盜、伴三振、上西四球、三浦三匍に走者進み、太田死球、石田もが死球に渡邊生還、寺內右前單打上西太田生還、石田二進三盜、福島三振▽奉商古川右飛、小賀四球福良三匍小賀封殺、松尾三振

◇三回 奉中針原投匍、渡邊三匍一壘惡投に二、三進したが伴の投匍に本壘に走らんとして刺され伴二盜、上西三振▽奉商大田三振、笹井、明關共に四球、大神三振、乙成四球で滿壘となつたが古川一匍

◇四回 奉中三浦三振、太田遊前內野單打に出でたが二盜に刺され、石田四球二盜更に三盜捕手これを刺さんとして惡投その儘生還、寺內三振▽奉商小賀四球捕手牽制球に刺され福良三匍惡投に生きたが松尾三振、大田遊匍

◇五回 奉中福島三遊間單打二盜針原の三壘ベース上を拔く單打に福島生還、球の本投される間に針原二進、渡邊投ゴロ野選、伴三飛、渡邊二盜、上西打者の時捕逸に針原生還、渡邊三進、上西二匍一失に生き二盜、三浦投直飛に渡邊併殺▽奉商笹井四球明關の遊匍に封殺、大神左前ゴロ一壘に刺され明關この間二進乙成投飛

◇六回 奉中太田二匍、石田左線寄三壘打、寺內二飛、福島四球、針原三前內野單打に石田生還、福島二、三進、針原二盜、渡邊三振▽奉商古川二匍失、小賀四球、福良中飛、松尾三振、大田投飛

◇七回 奉中(奉商小賀投手、明關中堅となる)伴遊匍、上西三匍惡投に生き三浦打者の時二盜敢行捕手惡投してその儘二、三進、三浦四球二盜、太田投匍に上西生還、石田の右飛失に三浦生還、一壘走者太田二壘に走らず封殺、寺內の投匍惡投に石田生還、寺內二進更に三盜、福島(奉中寺內退き內山中堅に入る)笹井三振、明關四球、大神捕邪飛、乙成三振

◇八回 奉中針原三匍、渡邊遊直飛、伴三匍▽奉商古川遊匍惡投に生き二盜、小賀、福良共に三振後古川投手牽制球に刺さる

◇九回 奉中上西三壘手足下を拔き左翼トンネルに一擧二壘に走つたが刺され、三浦三匍失に出で二盜、太田四球、石田遊匍に三浦三壘封殺、內山四球、福島の代打飯田打者の時內山投手牽制球に吊出され挾まれる間に太田生還石田二進、飯田二壘打に走者一掃せしも飯田二盜に刺さる▽奉商(奉中飯田右翼に入る)PH森遊飛、大田二飛、笹井投匍

(奉中)		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
4	針原	5	2	2	0	2	2	1	5	0	1
3	渡邊	5	1	0	0	2	2	1	5	0	0
7	伴	5	1	0	0	1	1	1	0	1	0
2	上西	4	3	1	0	1	1	2	10	1	0
1	三浦	5	2	0	0	2	1	1	2	2	0
6	太田	3	3	1	0	2	0	3	2	2	1
5	石田	4	4	2	0	2	0	2	1	1	0
8	寺內	4	0	1	1	1	1	0	1	0	0
8	(內山)	0	1	0	0	1	0	1	0	0	0
9	福島	4	1	1	0	1	2	1	1	0	0
9	(飯田)	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0
	計	40	18	9	1	15	10	13	27	7	3

(奉商)		打數	得點	安打	犧打	盜壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
5	大田	5	0	0	0	0	1	0	6	1	1
6	笹井	2	0	1	0	0	1	3	2	2	0
1 8	明關	3	0	0	0	0	1	2	1	4	0
2	大神	3	0	0	0	0	1	1	9	2	3
3	乙成	3	0	0	0	0	2	1	7	0	1
9	古川	4	0	0	0	1	0	0	0	1	0
8 1	小賀	1	0	0	0	0	1	3	0	1	1
7	福良	4	0	0	0	0	0	0	0	1	1
4	松尾	3	0	0	0	0	3	0	2	4	2
PH	(森)	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	29	0	1	0	1	10	10	27	16	9

▲三壘打—石田▲二壘打—飯田▲與へし死球—明關2(太田、石田)▲捕逸—大神2▲併殺—奉商1▲試合時間—二時間六分

父赤池八百作儀去る二十九日新京よりの歸途土們嶺附近に於て匪賊より列車襲擊を受け鐵路病院に收容手當を加へたるも其甲斐無く同夜死亡致候に付き此段謹告候也

七月三十一日

吉林省城新開門外第十六公司

嗣子 赤池武
妻 同 トセ
兄 同 源作
親族代表 池田一
友人總代 森本留三
同 青山勝藏
同 鈴木良太
同 山下峻
同 藤川佐助
縣人總代 佐藤精一
同 富田良平
店員總代 鶴田米明

親鸞聖人 (288)

女人篇　吉川英治作　山村耕花畫

不退の輩(四)

輩が、鳥居大路へかゝると、もうその輩が、人を轢き殺さない限りは、後へも前へも動かせないやうな群衆だつた。

「人前も無う、九條殿の法師聟とその嫁御寮とが、一つ輦で通つてゆくぞ」

「氣でも狂ふたのか」

「果報すぎて——」

「いや、佛罰で」

「氣ちがひ聟!」

「破戒僧っ」

「地獄車よ!」

追つても追つても、輦の後から蛆のやうに群衆は尾いて來るのである、そして、辻にかゝるほど、その數は增した。

花頂山のいたゞきも、粟田山も、如意ヶ嶽も、三十六峰は唐の織女が織つた天平錦のやうに紅葉が照り映えてゐた、空は澄むかぎりなく清明を見せて、大路から搔きあがる黄いろい埃が、いくら高くへ昇つても、その碧さに溶け合はない位であつた。

輦の先に立つてゆく、牛方と、侍とは、額を黑い汗にして、

「退けつ」

「道を開け」

「往來の邪げする者は、軛にかゝつても、知らぬぞよ」

鞭を上げてみたり、叱咤したりであつたが、一歩一歩、輦をすゝませて行くのであつたが、衆は、衆を恃んで、そんな威嚇に、避ければこそ、

「あれみろ!」

と、指さして、何の天狗のやうに、わあ〳〵と嘲笑ふ。

「あの、法師の顏は、何うぢやよ」

「眞面目くさつて、白金襴の法衣をまとうて、澄ましてゐるけれど——」

「夜は、どんな、顏することやら……」

「女性も、女性」

「よく〳〵な、面の皮よ!二人ともに!」

そんな所ではない。野卑な凡下の投げることばのうちには、もつと露骨な、もつと深刻な、顏の紅くなるやうな淫らな諷刺をすら、平氣で投げる者がある。

そしてもう、十禪寺の辻へ出ようとする頃には、道は人間で埋められて、一尺も進み得なくなつてゐた。

——が、綽空は、端嚴なすがたを少しも崩してはゐない。眉の毛一すぢうごかさないといふ態度である。

餘りにも、傷々しく思はれるのは、玉日であつた。被衣してさへ若い新妻は晝間の陽の下を歩み得ないほどなのが、その頃の深窓に育つた佳人の慣らはしであるものを。

然し——

かういふ試煉にかゝることは、この人が良人と決まる前からの覺悟であつた、父からもいはれ、綽空からも篤といはれた上で、はつきりと誓ひしてゐたことだつた。

玉の肌を白日の下に曝すほどな辛さも、彼女は、辛いとは思はなかつた。むしろ、嫁いでまもないうちに、良人と共に、良人の信行の道へ、かうして忍苦をひとつに爲ることが出來た身を、倖せとも、妻の大きな欣びとも、思ふのであつた。

酷暑物かは 日活各班活躍

日活東京撮影所では連日の酷暑征服を目指して二十三日各班一齊にロケ出發目下强行撮影中

△渡邊組オールトーキー「男のまごころ」二十六日まで横濱滯在同時錄音ロケ、江川、星、井染、吉谷、大川等

△清瀬組オールトーキー「人生天氣豫報」濱松海岸ロケ、[illegible]海水浴シーン撮影

△春原組サウンド版「無情の夢」ラストシーンを富士五湖方面ロケ中、瀧口、花柳等

△吉村組サウンド版「十二番の聖歌」箱根蘆ノ湖ロケ出發

△阿部監督碧川技師JOスタヂオが觀光局の委囑による映畫「ソングオブ・ジャパン」富士山及び展望車シーン撮影の爲靜岡へ

ミニニュース

•「いたづら小僧日記」• 目下伊東薫少年主演で山本嘉次郎監督が酷暑と鬪つて撮影中のPCL喜劇「いたづら小僧日記」で伊東少年が三五年型モダンな自動車を自分でいぢくつてこれが轟然大衝突をする野外撮影を二十五、六日頃成城學園の空地で行ふことになつた。ところがこの撮影うつかりすると死ぬおそれがあるといふのでこの自動車を運轉する向ふ見ず?なのがゐない、宇留木浩の友人で運轉の名手がゐるのに白羽の矢を立てゝゐるが、山本監督ちよいと思案中とある

•大都「奇傑卍太郎」• 大都岡田敬監督が撮影中の、マッカレー原作「奇傑ゾロ」の飜案物「奇傑卍太郎」が海江田讓二、月宮乙女主演で完成した。主なる助演者は松村光夫、都健太郎、雲井三郎、久野あかね、浮田勝三郎等

•松竹の八月第一週• 松竹キネマ八月第一週封切映畫は清水宏監督川崎弘子、上原謙主演トーキー「双心臟」に星哲六監督結城一郎、大内弘主演サウンド「猪太郎時雨」の二映畫

•「人生天氣豫報」放送• 日活東京清瀬監督が撮影中のオールトーキー「人生天氣豫報」は瀨川與志の脚色、福田宗吉音樂清瀬監督指揮で八月四日AKスタヂオから全國中繼放送される出演者は小杉、瀬良、高松等

•高田の「急行列車」• 高田プロ獨立記念作品大作「凍る情熱」は二十四日「急行列車」と改題された同映畫は最初「快よき人生」と名題されてゐたので、これで二度目の改題である

•日活ニュース部擴大• 日活本社ニュース班は擴大强化されるので二十四日同社東京撮影所の松澤又男技師が專屬カメラマンと決定發令された

•SY八月二週東和全プロ• 八月第二週のSYは東京商事提供全プロと決定、佛トビス社映畫「乙女の湖」英G・B音樂映畫「夕暮れの歌」が上映される(帝劇、大勝館、武藏野館)

•「龍虎相搏つ」よく賣れる• R・K・Oが獨占した世界拳鬪重輕量選手權爭奪大試合「龍虎相搏つ」は八月一日日劇公開に引續き八月八日阪神各松竹座、京都歌舞伎座上映

•メトロの着色漫畫入荷• 新樣式美麗三色テクニカラー漫畫「ハッピイ・ハーモニイス」の「ウインの森の話」「キャラコの龍」「三匹のお猿さん(可愛いお猿さん改題)」「猫のお留守」「迷子のひよつこ」「玩具の國の放送」「ボスコの種蒔き」「ボスコと走ん坊」「開拓爺さん」の九本がメトロ支社に入荷

三十日公布の滿洲國度量衡法
―九月一日から實施―

滿洲國計量法は七月卅日公布された度量衡法と共に學術、産業、其他日常百般の事物計量上極めて重要なる關係を有するにも拘らず其の單位一定せず、且つ計量器の檢定制度無き爲社會上の不便不利あるのみならず計量行政上亦故障少くなかつた、よつて計量の單位を確定すると共に計量器の檢定及び取締を行ひ以て取引及び證明上の圓滑を期し學術、産業その他の進歩發達に資せんとしたものである、全文左のごとし

計量法

第一條　取引又は證明の爲に時間、壓力、仕事（電氣仕事を含む）工率（電力を含む）溫度、熱量、密度、電氣抵抗、電流電壓、電量、電氣容量、電氣誘導、周波數、光度、光束又は照度を表示するときは第二條乃至第二十三條に規定する單位又は名稱に依るべし、但し商品の輸出又は輸入に付ては此の限に在らず

第二條　時間の單位は秒とす、秒は平均太陽日の八萬六千四百分の一を謂ふ

第三條　力の單位はメガダインとす、メガダインは一瓩の質量の物體に働くとき一秒に付毎秒十米の速度の增加を與ふる力を謂ふ、力の單位には重量瓩を用ふることを得、一重量瓩は之を〇・九八メガダインとす

第四條　壓力の單位はバールとす、バールは一メガダインの力を一平方糎の面積に受くる壓力を謂ふ、壓力の單位には平方糎に付一重量瓩又は水柱米を用ふることを得、平方糎に付一重量瓩は之を〇・九八バール、水柱一米は之を〇・〇九八バールとす、バールは之を氣壓と稱することを得

第五條　大氣の壓力又は大氣に關係ある壓力の單位には水銀柱粍を用ふることを得、水銀柱一粍は重力の加速度が一秒に付無秒九八〇・六六五糎の場所にて一立方糎毎に一三・五九五一瓦の質量を有する水銀の高さ一粍の柱が生ずる壓力にして〇・〇〇一三三三二四バールとす

第六條　仕事の單位はジュールとす、ジュールは一メガダインの力に抵抗し十糎の長だけ物體を動かすとき爲さるる仕事を謂ふ、仕事の單位には瓩米を加ふることを得、一瓩米は之を九・八ジュールとす

第七條　工率の單位はワットとす、ワットは一秒に付一ジュールの工率を謂ふ

第八條　溫度の單位は度とす、度は一定體積を保たしめつゝ一定質量の完全瓦斯の溫度を融解しつゝある純粹の水の溫度より一・〇一三二五バールの氣壓の下に於て沸騰する純粹の水の蒸氣の溫度迄變化せしむる間に於て生ずる壓力の增加の百分の一の壓力を其の完全瓦斯に生ずる溫度を謂ふ、融解しつゝある純粹の水の溫度は之を零度とす、度は之を攝氏度と稱することを得

第九條　熱量の單位は瓦カロリーとす、瓦カロリーは一瓦の純粹の水の溫度を零度より百度迄高むるに要する熱量の百分の一にして四・一八六ジュールとす、瓦カロリーはカロリーと稱することを得

第十條　密度の單位は一・〇一三二五バールの氣壓の下において四度の溫度を有する純粹の水の密度とす

第十一條　電氣抵抗の單位はオームとす、オームは零度の溫度において質量一四・四五二一瓦長さ一〇六・三〇〇糎にして均一なる切斷面積を有する水銀柱の不變電流に對する電氣抵抗をいふ

第十二條　電流の單位はアムペアとす、アムペアは硝酸銀の水溶液を通し毎秒〇・〇〇一一一八〇〇瓦の銀を分離する不變電流を謂ふ

第十三條　電壓の單位はヴオルトとす、ヴオルトは一オームの電氣抵抗を有する導體に一アムペアの不變電流を發生せしむる爲め必要なる不變電壓を謂ふ

第十四條　電力の單位は國際ワットとす、國際ワットは一ヴオルトの電壓において一アムペアの不變電流に依り毎秒費さるゝ電氣勢力を以て表示する電力を謂ふ、國際ワットはワットと稱することを得

第十五條　電氣仕事の單位は國際ジュールとす、國際ジュールは一アムペアの電流一オームの電氣抵抗を有する導體を通過するとき一秒間に爲す仕事を謂ふ、國際ジュールはジュールと稱することを得

渾河附近の煉瓦工場浸水して全滅
年内の復舊は絶望

【奉天電話】渾河の增水により砂山附近一帶における各煉瓦製造工場は全く水浸しとなり殆ど全滅の慘狀で損害甚大なる見込みである、即ち同地は煉瓦や粘土として良質で申分なく奉天窯業、塚本窯業、松竹窯業、坂本窯業、千葉窯業、淺野窯業、菅窯業は何れも同地に工場を置き全奉天の需要の三分の二を供給する大煉瓦工場地帶であるが、渾河の增水により全工場水浸しとなり釜も殆ど全滅に瀕し仕込んだ瓦一千萬本並に素地約一萬本は用をなさず今後の需給に一大變動を來し約定品受渡しさへ困難なる狀態で、奉天窯業では早くも鐵西工場に主力を注ぎ全能力を發揮せんとしてゐるが交通不便のため意の如く進まず砂山附近に工場を有する群小窯業會社も全く拱手傍觀の態である、なほ今後緩慢に減水するも水浸しとなつた煉瓦用素地は殆ど用をなさず釜の崩壞や器具の流失から年内に復舊操業は絶望視されてゐる
かゝる狀態であるから煉瓦市況は俄然硬化し、三十日朝一錢二三厘を唱へ昂騰の氣配を示してゐる、今後奉天附近における土建工事にも甚大な齟齬を來すべく憂慮されてゐる

“コ氏再組閣にギルダー反撥”
金平價の維持は有望

【ロンドン二十九日發國通】組閣難に陷つたオランダ後繼内閣は結局前首相コライン氏の再組閣に落着く形勢となつたが、この報を傳へて本日のロンドン外國爲替市場は人氣俄然一變し思惑筋は一齊に空賣の買埋めを急ぎ又豫てギルダー貨を賣つてゐたオランダ本國人も買戻しに出た爲レートは飜然回復、廿九日は七ギルダー三十一と五ポイント方の引戻しをみ、かくてギルダーが現在の金平價を維持し得る見込は　著しく有望となつた
しかし一部消息通の指摘するところによるとオランダは今次の

下期財界の見通し（二）
株式落勢も底近し
公債消化力が分岐點

餘つた資金は何處へ行く假令それは偏在の嫌ひはあつても、遊資が銀行の手許に横溢してゐるのは事實であり、それが有價證券（主として公債）化されて來たことも蔽ふべからざることである、その情勢がなは今後も續くかどうか、それが時に今後の財界の分岐點を作らぬとも限らぬし、それが特に株式市場の動向を決定することゝなるかも知れぬ。

▼……▲

株式市場の如きは、財界の沈滯をそのまゝ直射して、ずつと低迷を續け、諸株の落勢には甚だしいものがあつた、これを最近の指數に見るに左の通りである

一月	一一五・〇
二月	一一二・六
三月	一一八・一
四月	一一二・九
五月	一一二・三
六月	一一三・一

三月以來は、歐洲金ブロックの崩壞、北支那問題の紛糾、カナダその他の關稅引上げ等海外事情は、それからそれへ不安材料を提供したので、財界は重壓を感じ、株式の如きは隧度となく、その議頭の出鼻を叩かれ、それが動機で、一層の落潮を示したやうな風の所もあつた、併し金ブロック不安も小康を呈したが、イタリーは遂にエチオピア關係から金本位を停止した、イタリーは金本位制とは名ばかりで、既に極度の管理統制が行はれてゐたので、その停止は問題ではない、むしろフランス、オランダともどうやらその不安から脫したやうな所にわが國としては、その懸念が薄らぎかけてをり、北支那問題も好轉して、日支關係の前途は、遂に好結果を期待し能はぬまでも、最早さう悲觀する必要はなからう、ただ海外各國の關稅引上げ、そのブロック強化は、對外輸出の發展を阻害するであらうことは明らかであるが、金融緩慢が現狀のまゝ續くかぎり、金利の低下は明らかだらうし、預金引下げその他が更にその勢ひを助長するとともならば、株式市場は何處かで氣を持つ時がなければならぬ殊に最近にては、高橋藏相も深井日銀總裁も、共に公債の市場消化力に對し、やゝ悲觀らしい所を洩らすやうになつて來た、現在の所では、まだ日銀の公債賣行きは極めて順調であるが、若しもそれが止まり、通貨の膨脹を示すことともならば、その時は始めて惡性インフレの兆候がきざして來る時でなければならぬだらう、株式市場がどんな動向を示すかの興味はその時である。

▼……▲

世間の一部では、公債賣行きの前途に鑑し惱みて樂觀し、その市場に稱げる消化力を懷疑してゐる、インフレ作用など起らぬと言してゐるものもある、それも一つの見方かも知れぬが、如何に金が餘つてゐるからとて無制限にそれを公債化することは出來ない、少くとも多少、賣行き不調の狀勢を示すだらう、さうなればいやでも通貨膨脹が起らねばならぬ、たゞ問題はその程度である、假りに謂ふ所の惡性インフレが起らぬとしても、公債の賣行きが多少とも停止すれば遊資は何處かに向けられなければならぬ、株式市場としては遂に樂觀はされないとしても最早や底近きものがあらう、中には、一昨年この方の新設會社の株式の多くが泡沫會社として、各方面とも持て餘してゐたので、株式に對する興味といふものは最早や薄らいだと做すものがあるが、新設會社の株式と舊設會社のそれとは自から別問題で、それがため舊設會社の株式まで十把一からげに悲觀さるゝのは早計である、勿論目先に豫算の編成その他から、財界としては厭なところがあらうし株式市場としてもいま少しく安いところがあるかも知れないが、今期末頃には何處かで氣を待つところがなければならぬだらう。

國幣の北支流通保定にまで及ぶ
河北省政府の禁遏方針

【錦州特電三十日發】滿洲國幣は支那官憲のあらゆる壓迫にも拘らず次第に河北省々民間に信用を得てその流通は保定附近にまで及んでゐるが、最近省政府は銀行業者の要求により秘密裡に商務會を通じ一般市場に流通するを妨害しつゝあると

哈爾濱洋灰に投資
小野田が三井と並び

工場建設中の哈爾濱セメントは十月中旬までには完成する豫定であり、同工場の製品は三井物産が一手に販賣することに決定を見たことは既報の如くであるが哈爾濱洋灰同樣三井系である關東州小野田セメントではこの際三井と相並び哈爾濱セメントの投資に直接參加したき希望を有してゐるもの如くである、而してこれは北滿方面にかてさきに大同セメントが操業を開始しその後增産まで傳はり、進出を豫想される以上北滿の地盤保持のためにもこの際哈爾濱セメントと密接な資本的關係を結び將來の激烈な競爭に備へんとする意圖と見られる
なほ哈爾濱洋灰が小野田に對し技術協力を求めてをり、現に周水子工場には哈爾濱工場の日本人職工四名が出張目下技術養成中である
また哈爾濱側の要請もあり、工場完成次第小野田側職工數十名が轉出するものと豫測されてゐる

大連油房界は夏枯れ閑散

肥料粕の需要期外づれと滿洲大豆の端境期關係で大連の油房は四十二軒中僅かに八、九軒が操業しつゝあるに過ぎない閑散不振の狀態である、從つて現在の生産高は混保粕二萬枚前後混保以外粕（臺灣飼料粕）四千枚乃至八千枚見當であるが、更に八月に入ればなほ一段の閑散を告げ、例年の如く愈々二、三軒の操業に減少生産高も一萬枚見當に激減するものと豫想されてゐる、なほ二十七日現在における大連埠頭の在庫は混保粕五、三三五噸、雜粕一、二七九噸にして前年同期に比し混保粕五〇〇噸雜粕二〇〇噸の增加を示してゐる

産業統制法問題
事務當局で再檢討し大連商議が態度決定

既報、内地重要産業法の存續可否並に運用上の改正に關し日本商議よりの諮問に接した大連商議では三十日午後一時半から同會議所理事會を開き討議したが、何分廣範圍に亘る問題であるため廢止、存續のいづれにも決定せず更に問題を事務當局にかて再檢討の上大連商議の態度を決定することゝなり同三時半散會した

動搖に伴つて二千ポンド（約一億五千萬ギルダー）以上の金を喪失してゐるからギルダーの防衞戰線は以前に比べると大分弱められてゐる

煙草戰線異狀
東亞、滿洲の對立

【新京發】東亞煙草會社の業績は事變後漸次好轉し一割配當を續けてゐるが新に資本金二千萬圓の滿洲煙草會社の出現により一大强敵を迎へた、將來滿洲國專賣實施後における代行機關を豫想し今回工場の擴充を圖り生産能力の增大を期することゝなつたが、一方近く製造開始の運びとなる滿洲煙草會社と對立する以上相當激甚なる競爭は免れ難いものと豫想される

七限麻袋受渡

七月限麻袋受渡は七萬枚、標準値段三十八錢、この代金二萬四千二百圓にして賣買店左の如し
▲賣方　盛昌七〇、三井二〇
▲買方　岡本一〇、吉本二〇、大同一〇、松本四〇

松繩日本信號專務來連

日本信號株式會社專務取締役、工學博士松繩信太氏は滿鐵各方面に挨拶旁々各地視察のため三十日入港うすりい丸で來連したが船中語る
極く小さなものだが目下大連にも支部工場を建築中だからこの落成式にも臨むつもりだが、主な任務は約二週間の豫定で沿線各地及び北鐵方面を視察することだ、それにお得意先に當る滿鐵の方々にもお會ひして挨拶したいと考へてゐる

後場市況（三十日）

株式　變らぬ

當限落後、内地も變らず、區々保合ひ

大連卸市場

魚類　鮮動物、生物共入荷あり、相場は全滿各地にて列車不通のため鮮動物活物同樣安氣配

市場電報

人絹呆り

商品　安値に買氣

錢鈔　保合ひ

後場は閑散裡に保合つて

社説

滿洲國保甲制の實施

滿洲國にては三ケ年計畫を以て全國に保甲制實施準備成り、愈々康德二年度に於て先づ各省五十縣に實施を完成することゝなつた。滿洲國獨立の始めから土地に固有する治安經濟制度は必ず土俗民情に適當するものある可く、之を尊重し之を助長すべきであるとは一般に考慮する所であつた。其中でも保甲制度の如きは頗る妙味あるべきは誰しも豫測する所であつた。滿洲國當局者にありては固より此點に注意したるべきは推想に餘りある所であるが、種々研究の上昨年暫行保甲制を實施し、その成績よりも觀察して、遂に全國に實施すべく決定したものだといふ。

◇

滿洲特殊の治安制度が十分の再檢討を經て實施さるゝに至り土俗民情に適應する制度として發達すべきを思ひて此國の發達の爲めに欣喜に堪へない。各縣には夫々指導官が任命され、右指導官訓練の爲めに講習會も開かるゝといふ。但し斯くの如き民衆に直接する制度にありては制度の如何よりも、人物の如何がその成績に影響する所頗る多きが故に、その指導官の人物には最も愼重なる選擇を要すと思はれる。單なる事務的役人といふよりも、滿洲國の立國精神並に日滿の關係を熟知して、その方針によりて此の國の健全な發達を謀り、此民の幸福を想ふといふ精神に燃え立つ人物でなくてはならぬ。然らざれば却つて民怨を買つたり、統制を不圓滑ならしめたりする懼れがある。規則詰めや罰則だけでは成績は擧らないであらう。此事は十分に注意されねばならぬ。

◇

何、今回實施さるゝ制度が、如何に研究されたとは云へ、愈々實施するに當りては何不適當な點や不足な點があることをも發見さるゝであらうから、更に引續きて實地につきて研究を要すべく、此研究は指導官の重要な任務の一であらねばならぬ。而して中央にありてはその成績如何に注意し、成績には表面並に裏面よりの觀察を必要となし制度その物の更に改善すべき點並に指導官の適否等に關して絶えず監察する所がなくてはならぬ。

選擧肅正の最良法

今年秋の府縣會議員選擧と來年の國會議員選擧とを前にして選擧肅正が問題視されてゐる。選擧肅正の必要を叫び、之に骨折つてゐる者は内務省並に各政黨であるが、別に齋藤子を會長とする特別の肅正會が出來た。之れ程役者が揃ひ、陣立ても揃つてゐる以上は肅正は一擧にして出來なければならぬ筈である。元來今までの選擧を、今日の樣に墮落させたのは内務省と政黨とそれ自身であつたと云つて差支へはない。それが肅正に乘り出したのは、昨非を[illegible]は恐らく覺束ないであらう。

◇

云ひ古した事ではあるが、國民一般にまだ憲政民としての自覺が足らぬ。政見を投票の標準と爲すことは多數には望まれない情態であるから、誘惑でも干渉でもあれば直ちにそれに傾く。不正な誘惑と不當な干渉を爲さないことが選擧肅正の最も捷徑であるから、政黨と内務省とが、それさへ實行すれば選擧肅正は何の面倒もなく出來る。自らその愛惜なくして選擧肅正をいふも百年河清を待つの類である。

本格的な保甲制度 三ケ年計畫で實施

治安確立策の一進展

更に縣財政も調整さる

【新京卅一日國通】滿洲國治安確保は治外法權撤廢の前提として將又王道樂土實現の上に於る重大且緊急を要する問題であるが本年度方針としては軍警民一致の討匪工作を一層徹底的に行ふ一方警務機關を充實し併せて民衆の自治組織確立に力を注ぐ事となつた、これがため警務司では松井司法科長を中心に保甲制度の研究に沒頭してゐたが昨年施行をみた暫行保甲法の成績並びにそれより得たる各種の經驗に徴し本格的保甲制度の實施具體案の完成をみたので康德二年度より三ケ年計畫を以て第一年五十縣、第二年四十九縣、第三年六十縣に之を施行することゝなつた而して第一年(康德二年度)に施行する省別縣名左の如くである

吉林省 永吉、樺甸、九臺、德惠、農安、懷德
龍江省 龍江、克山、訥河、龍鎭、洮南
黑河省 璦琿
三江省 樺川、富錦
濱江省 海倫、阿城、雙城、呼蘭、綏化
間島省 延吉、琿春
首都警察廳 長春縣
哈爾濱警察廳 哈爾濱特別市
安東省 安東、鳳城
奉天省 新民、瀋陽、鐵嶺、開原、昌圖、梨樹、海龍、淸原、撫順、本溪湖、遼陽、海城、蓋平、復、營口、遼源
錦州省 錦、義、錦西、興城、[illegible]

なほ滿洲國地方行政刷新の上に重大難關である地方財政の調整については民政部財務科が中心となつて愼々研究中であるが近く公布の運びとなつてゐる地方稅の改正をはじめ地方經費の合理化が當局の重大要策となつてゐる、卽ち現在の地方官廳における經費は縣費中有給自衞團に支辨する費用膨る尨大を極め縣費の過半を之に占められてゐる狀態であるため康德二年度より三ケ年に亘つて全國に普施を見る保甲制の確立に依つて尨大な縣支辨の冗費が浮く譯で保甲制の實施は實に治安確立策の一進展たるのみでなく縣財政調整の上からも大いに期待されてゐる、而して保甲制實施に伴ふ有給自衞團の善後處置については愼重なる態度を以て生活に對する保全工作を講じてゐる

事務指導官任命さる 實施を前に講習

【新京三十日發國通】既報の如く康德二年度における保甲制度實施三十縣に對する準備工作として各縣に保甲事務指導官を任命したが右指導官訓練の爲め八月五日より五日間哈爾濱で、八月十三日より五日間奉天で夫々講習會を開催す

奈曼旗公署の陣容建直し 蒙政部本部で協議

【新京三十一日發國通】奈曼旗公署事件の善後處置のため現地と蒙政部との連絡をなすべく現地へ派遣された蒙政部土野屬官から三十日蒙政部に對し奈曼旗公署陣容建直しのため政治科員派遣を要望して來たが奈曼旗公署は人物も建物も名實共に全滅の形なのでこれが根本的建直し策は政治科員を現地に派遣するよりも蒙政部本部において直に方針樹立についての協議をなす方が適當だといふに意見一致し現地より藤川警佐および興安西省公署松岡參與官、開魯興安警察局松井警務科長その他は協議會に出席のため犧牲者の遺骨とともに新京に向ふこととなつた

犧牲者遺骨 通遼發開魯へ

【新京三十一日發國通】三十日蒙政部への入電によれば奈曼旗事件犧牲者の遺骨を迎へるため現地へ向つた岩佐屬官一行は三十日朝八時通遼發警備隊トラックに便乘して開魯に向つたが、犧牲者の遺骨は八月一日八仙洞で葬儀のち二日開魯に遺骨全部を集めて慰靈祭を擧行した上三日開魯を發し同日午後三時通遼發列車で四平街に一泊、四日新京着の豫定であるが自動車の故障、降雨のための交通杜絶で或は豫定に變更を生ずるかも知れないと見られてゐる、新京記念公會堂における蒙政部、實業部の合同葬は今のところ七日頃の豫定である

日埃通商關係恢復依賴 鄕男の名で

【東京三十一日發國通】埃及政府が先般日本綿製品輸入阻止の爲兩國通商條約廢棄通告に出たので日本經濟聯盟、日本商工會議所兩首腦部は昨日工業倶樂部で協議の結果、鄕誠之助男の名を以てカイロ、アレキサンドリア商業會議所會頭宛從來の圓滿なる通商關係恢復のため埃及政府に勸說されたいと依賴した

レコード會社の悩み

檢閲を受ける失費一萬四千圓 遂に歎願書を出す

上海方面より滿洲に多數流れ込む反滿抗日レコード及びエロレコード防遏のため蓄音機レコード取締規則は去る二十五日關東局令第四六號を以て**發令**され、實施期日は八月二十五日とされてゐるが同規則第二條〃蓄音機レコードを製造し又は輸入したる者は發賣頒布三日前迄に關東局及大連警察署に演奏内容の解說書を添へ各一部を納むべし〃に對し在連各レコード會社出張所(日蓄、コロムビア、ビクター、R・C・Aビクター、栗商會)の五社は代表者日蓄石渡開治氏の名で三十一日當局へ歎願書を提出した

理由とする所は現在前記五社で扱ふ一ケ月一回の定期新譜發賣は四百五十種位であるが、枚數にする時は五、六百枚の多數に上り、關東局に納むるレコードは全部滿洲國の稅金を課せられるので、一ケ年の經費は五社で大體一萬四千圓の多額を要し、又一般的需要の少い義太夫レコードの如きものを時たま一枚位の注文を受ける場合にも別に二枚のレコードを納付せねばならず、經費の點、取扱の點より繁雜苦痛に堪へぬものがある、よつて演奏内容、解說書だけを取纏めて納付し、當局にて**檢閲**上必要と認めたるもののみ改めて現品を納付するやう取締を緩にして貰ひたいと云ふにある

北支の産業開發へ

‖排日、抗滿の禁止を要望して‖ 對支新工作に着手

【東京三十一日發國通】北支問題の落着を契機とするわが對支第二段根本方策は外務、陸軍、海軍、大藏の四關係當局の間に講究中であるがその根幹は

(一)日支關係進展を阻害する一切の對外的對内的勢力に抗爭すべく、これがためには支那全土における排日抗滿の絶對禁止を要求し第三國のこれに對する無責任なる策動を嚴に防止せしめること

(二)北支問題解決とともに我對支第二段工作は實に東亞における安定增進の一途に向けられてゐる

此の具體的方策は何よりも先づ日滿支三國の積極的相互援助であり北支における産業開發文化扶助が當面の問題となり滿支間相互依存の關係より結局において支那の滿洲國承認が希望されることであつて此等の具體策は中心問題として注目されてゐる

河北民政廳長 李培基氏が就任

【上海特電三十一日發】三十日國民政府行政院會議において前河南省民政廳長李培基氏を河北省民政廳長に任命した、李氏は商震氏直系の政治家で曾て綏遠省主席たりしこともあり河北における日支關係好轉の折柄氏の民政廳長就任は期待されてゐる

蔣氏も出席 對日方針協議 九月上旬南京にて

【上海特電三十一日發】目下青島に避暑中の汪精衛氏は最近浙江省主席黄紹雄氏と會見、蔣介石氏からの親書を見た結果内外の情勢を考慮しまた中央からの勸說により多分八月半ば頃南京に歸り再び日支外交の衝に當ることになつた、なほ同氏の歸京と同時に陳儀、張群、黄紹雄、何應欽の諸氏及び目下四川の峨眉山に滯在中の蔣介石氏も南京に集まり日本の新對支政策樹立に呼應して汪氏を中心に對日外交方針の討議を行ふことになつた、この結果蔣介石氏の南京出馬も確定する譯であるが今のところ九月上旬とみられてゐる、かくて九月頃から日支外交關係は再び活潑に動き出すであらうが一方において歐米派の活躍も頻りに行はれてゐるので蔣氏意中の確然判明せぬ現狀からみて右南京における首腦部會議により日支關係が具體的に好轉するとは一般に豫想されてゐない

わが軍搭乘のトラック行方不明 小庫倫に向ふ途中

【奉天三十一日發國通】奈曼旗公署襲撃匪賊討伐は引續き飛行機による討伐が進められてゐるが、匪團は續々小庫倫に向け逃走中で、これがため開魯に待機中の○○隊○○名は二臺のトラックに分乘、三十日小庫倫に出動したが、盆家屯附近において匪首不明の匪團に襲はれ一臺は戰鬪力なきため開魯に引返し、一臺は消息を絶つにいたつた、日滿當局では極力行方搜査に努力中

滿洲里會議の局面打開を圖る

【滿洲里三十一日發國通】滿洲里會議は依然進捗せず局面打開の必要に迫られてゐたが二十九日滿洲國側代表部は善後處置に關し重要打合せ[illegible]代表は三十日午後四時發新京に急行した、滿洲國側の重大決意は神吉代表と中央部と打合せの結果決定されるはずで注目されてゐる

內蒙建設線を行く (5)

索倫から明水へ すでに軌條敷設

七道溝にて 春日義信

索倫から先きは蒙古地帶、でものんびりしたものである、ビロードのスロープ、洮兒河の溪流、白樺、落葉松の林、それ等を縫つて索洮線約八十粁は目下路盤固めの最中だ、索倫から二十粁明水まではレールが敷けて、建設列車が日に一往復してゐるが、それから先はトラックと支那馬と荷車と騾馬の世界だ、尤も二日に一度鐵路總局のバスが七道溝迄通つてゐる料金國幣六圓五十錢也、記者は勿論この廣大優雅な山岳地帶をゴルフリンクに見立てゝボールの蹤にはじかれて走るトラックに便乘、颯爽としてハイキングだ

◇ ◇

道路の沿線到るところゴルフリンクだらけといつてよいコースが續いて、荷物と共にトラックの振動に調子を合はせながら連なる山をみつめると興安嶺の峰に起つた伸びてゐるスロープ、流れる白雲風が涼しい位に肌を吹く、道はハロンアルシヤンへ、索倫へと行脚する蒙人がポツ〱と見られるだけ建設勞働の人間を除いては殆ど人家なしと云つてよい無人境が打ち續く、[illegible]

五叉溝を過ぎると山峽が次第に狹くなつて、沿道の草原は百花の絨氈を敷きつめる、[illegible]溝なぞは日本守備隊と滿鐵工事班だけ見たいな邑である、それでも料理屋が二軒とカフエーが二軒、れつきとして御座んすから恐ろしいもの、この建設線の伸びる所、酒と何とやらは絶對に不自由を感じないのである、索倫の街も勿論電燈は無かつたが、ランプの後を追つて生活して行く女達は何處でも見受けられるのだ、鐵道建設工事のあるところ、滿鐵業者の活躍するあたり、女達をもとでとする商賣は何處までも食ひ入つてゐる明水にあるミスアンペラと云ふ食堂は洮索線建設當時からこの工事班と共に行動してゐるとのことだ

◇ ◇

することになつてゐる地、七道溝までは五叉溝から四時間半途中に光頂山の絶景がある、索倫西北方約二百卅支里の地點、滿鐵着て聳えた山々より群を拔いて聳立してゐる山、麓から中腹まで樹ひ蓋してゐる綠のスカートは頂上から三分のところで斷ち切れて、山は禿となり、頂上には巨岩が磊積し、洞窟を作り天下の奇觀をほしいまゝにしてゐる、索倫よりホロンバイルに拔ける行人の道しるべとして仰がれた山、往時より蒙人によつて神の如く崇敬されてをり、愉快な神秘を持つてゐる

◇ ◇

卽ち、蒙人に云はすと、この山はヘエーレヘン(崇嚴の意)と稱し、若し同山附近を通行する際光頂山を呼べば山靈怒つて夏は忽ち大雨を降らして渡河不能となり、冬は大雪を降らして立往生を餘儀なくされると、それ程蒙人は光頂山と云ふ名稱を嫌惡してゐるとのことだ【寫眞は索倫驛】

投書歡迎 五十行內

頑冥・確認拂

◇郵便局の窓口は近年著しく改善されて民衆に對するサーヴイスの觀念も漸く扱者に徹底するに至つた、處が頑冥なる一部の郵便所長はその何たるかを知らざるものゝ如くである、記して所長の反省を促し一方この事實を局關係者は對岸火災視されざるやう念願したい。

◇新京中央第二分室振出の電報爲替五十圓を土曜日の十七時受取つた私は、月曜日大連某郵便所に出頭し、その拂渡を窓口に請求した處「。コウゾウ」が「ソウゾウ」になつてゐるため支拂を拒否した。

◇金錢出納擔當者としては尤もな態度と默つて直に同所長に面會を求め證據となるべき往復文書パス等を提示してその便法支拂を頼んだが、徹々それ等の書類に目を通さうともせず、頑として取扱局に電照後に非ざれば支拂不可なる旨を言明し「君のいふコとソの誤信は取扱者が行政處分に逢ふだけだ」と言ひ放つた。筆者が反駁した小學一年生と杓子定規甘受するが取扱規定は歪められないと……電報支拂の何たるかを知らずコとソの電信符號「ーーーー」は「ーー・ー」を知らない所長は、こんな場合に不都合極まる頑冥な態度に出て民衆を困らすことの多きことを知つた。

◇その直後私は沙河口郵便局、遞信局監督課係、中央郵便局等を歷訪し、夫々の責任者に面會して本問題の是非を訊ねた處、いづれも私に同感の意を表し實際拂の證人になつてやるといつて下すつた方もあつた。

◇結末は前記夫々の責任者より同郵便所長に對し實際支拂妥當の好意的電話があつたので、現地より照合電報の回答を待たずに支拂つてくれたがこの所長の執つた頑冥さは何う考へても局員が盡すべく壁に掲げられた局の標語スローガンとは凡そ緣遠いものである、民衆に對する徹底的サーヴイスの改善はこの邊の頑冥所長から始めて頂きたいと存じますが、監督官廳の御意見を承はりたい(コウゾウ)

科學審議會 役員近く任命

【新京三十一日發國通】大陸科學院の設立と共に國富の增大資源の開發の目的を以て科學研究の統制審議を行ふため二十九日の國務院會議にて科學審議委員會を設置する事に決定したが同委員は左の如く任命される筈で來る七、八日頃第一回委員會が開催される事になつて居り尙之がため大陸科學院顧問大河內正敏博士は三日來京の豫定である

會長張國務總理大臣△副會長長岡總務廳長△委員大河內正敏博士△同依田蒙政部次長△同高橋實業部總務司長△同淸水民政部總務司長△同星野財政部總務司長

建艦七年計畫 英海軍省否定

【ロンドン三十日發國通】二十九日のデーリーヘラルド紙が發表した英海軍建造七ケ年計畫に關し英海軍省當局は三十日これを否定し次の如く語つた

リーヘラルド紙の報道した海軍建造七ケ年計畫なるものは全然揣摩臆說によつて作り上げられたものである、但し海軍省としては敢て右について聲明等はせず此のまゝ放置する心算である

小山氏遼陽へ

滿洲行政學會社長小山倉之助氏は社用を帶び約一箇月の豫定で三十一日入港あめりか丸で來連した、遼陽にある滿洲セメント會社を視察の上直に新京へ赴く筈

☆☆板倉機八士忠魂碑除幕式☆☆

ホロンバイル戰の尊き犧牲者板倉飛行士外七名の忠魂除幕式は二十八日午前十時より大興安嶺碾子山にて盛大に擧行された、これよりさき式場には關東軍司令官代理を始め各知名の士並に各遺族參列し神式により式を開始し遺族の手により除幕すれば小雨そぼ降るなか大興安嶺を背景に尊き勇士の忠魂碑は表れた、つゞいて軍司令官の祭文朗讀並に各大臣の祭文代讀並に玉串を奉奠し式を終つた、(寫眞上から)式場の全景、除幕する遺族(先頭の老婦人は板倉氏の母堂)碑前の遺族(向つて左より)森氏遺族、板倉氏母堂、渡邊氏遺族、井上、岩村、森、服部諸氏、後列左より一人おいて外山、勝目兩氏の各遺族

赤痢患者の發生 昨年の十八割
鞍山・奉天に最も多數

【新京】雨期と暑期とのゴッチャになつた最近の時候は流行病魔が鋭をもたげるには打つてつけのシーズン、傳染病殊に消化器傳染病の跳梁いよいよ甚だしい傾向にある、ことに注目すべきはシーズンとは云へ今年は斷然群を拔き關東局衞生課の統計に現れた數字のみでも油斷の出來ないものを見受ける此原因としては近來珍しい氣候不順と內地より入込んだ誇りの邦人が氣候風土に馴れないのにもよるであらう、大體經口傳染病は消極的には暴飲暴食を愼むと共に積極的には健康の增進を計る事が肝要とされてゐる、赤痢患者の統計を見るに

	患者	死亡
昭和六年	一二六〇	一二七
七年	一四五五	一六二
八年	二一二八	一八六
九年	二四〇八	二三四
十年(七月末まで)	一二一九	

にて一月以降七月末迄の比較

昭和九年	六七六	
昭和十年	一二一九	

これによつて見ると今年は昨年に比して斷然優勢で、州內外を通じて最も多いのが鞍山の二百名、奉天の百六十五名、撫順の百廿七名大連の九十二名、新京の二百二十八名にて腸チブスは昨年同期に比較して大差ないがこれからが大警戒時期であるから最も注意を要する

税關の休日制定
財政部令で公布さる

【營口】康德二年七月二十七日財政部令第三十六號を以て税關の休日勤務時間並に臨時閉廳等の件を制定公布した、税關の休日は左の通りとす

歲首陽曆　一月一日二日及三日
春節陰曆　一月一日二日及三日に相當する陽曆の日
皇帝萬壽陰曆　一月十三日に相當する陽曆の日
元宵節　一月十五日に相當する陽曆の日
建國日　陽曆三月一日
祀孔春祭　陰曆二月第一丁日に相當する陽曆の日
祀關岳春祭　陰曆二月春分後の第一戊日に相當する陽曆の日
端午節陰曆　五月五日に相當する陽曆の日
祀孔秋祭　陰曆八月第一丁日に相當する陽曆の日
祀關岳秋祭　陰曆八月秋分後の第一戊日に相當する陽曆の日
中秋節　陰曆八月十五日に相當する陽曆の日
孔誕　陰曆八月二十七日に相當する陽曆の日
年末　陽曆十二月三十一日
日曜日

自動車路線愛護の宣傳
チチハル鐵路局が講演映畫班

【チチハル】蒙古路の靈泉ハロンアルシャンを中心として、附近一帶に遊牧生活を送る蒙古人は約四百名に上り、また白系露人の移民も逐日增加しつゝあるため、チチハル鐵路局では之等の露、蒙人に對し文化の恩澤を享受させ、且は海拉爾、索倫間自動車路線の愛護宣傳をなすべく、講演映畫班を派遣に決定したが、同班は八月八日にチチハルを出發し、ハンダガヤ、ハマンアルシャン、七道溝、五叉溝を經て十二日に索倫着の豫定であり、多大なる成果を收めるものと期待されてゐる

“近き將來北鐵奪還”
各集會に於て國內民衆に宣傳
ソ聯攪亂工作繼續

【哈爾濱】北鐵讓渡により從來の險惡なる對ソ關係が漸く轉換せんとする氣運が擡頭せるも束の間、最近に至つてソ聯側の不信不法事件が頻出し北鐵讓渡前の情況に還元した觀があるが右に關し當地ソ聯問題の權威某氏は左の如く語つた

北鐵讓渡をもつて內地人の中には對ソ問題の總てが解決せる如く早合點するものも相當あり當時私はこれら認識不足者に警告を發したが最近に於けるソ聯側の出方を見るに正に私の所論通りと云はざるを得ない、頻々として惹起する國境不法事件、滿洲國治安攪亂工作等は何を物語るか?ソ聯は北鐵讓渡を各集會その他において國內民衆に左の如く說明してゐる

〃北鐵の放棄はソ聯の眞意ではない、餘儀なくされたものである、ソ聯政府は近い將來外交的手段によるか、又は武力によつてこれを奪還せんとするものである〃

特にウラジオにおいては朝鮮倶樂部において朝鮮人および支那人大衆に對し

〃朝鮮、支那、滿洲の勞働者よ!北鐵の讓渡は日本帝國主義の壓迫によつて强制されたるものなることを同く腦裡に印せよ、朝鮮支那滿洲の勞働者よ!自己の革命的行動を强化しこれを滿洲國內に移さねばならぬ〃

と煽動してゐる、このアジは即ちモスクワでは現在も對滿洲國攪亂の意志を決して放棄せるものではなく、口に世界平和を唱へつゝ極東平和の礎石たる日滿兩國の攪亂工作を續けつゝある證左であつてソ聯は一方に日滿側へ友好の手をさし延べつゝ、一方ではこれに對するねたばを合せてゐる、即ちソ聯政府のあらゆる外交方針はコミンテルンの手によつて動いてゐるものでありソ聯政府がコミンテルンと密接な關係を持續する限りソ聯との友交關係設定には特別の警戒と用意とを必要とする

官廳の武裝守衞
九月一日から廢止

【奉天】舊政權時代の遺物として今尙は滿洲國各官廳の門前に武裝兵も嚴めしく警備に當つてゐる守衞は、治安回復せる今日においてはその必要を認めず、寧ろ時代錯誤的存在とさへ言はれ、その撤廢が叫ばれてゐたが、當局においても愈々官廳の嚴めしさを緩和する見地からスマートな非武裝の守衞をこれに代ふることに決定、奉天省公署はじめ警備機關を除く他の官廳においては九月一日より武裝守衞が姿を消すことになつた

在哈總領事を通じ ソ聯あて抗議文
內火艇不法射擊事件

【哈爾濱特電三十日發】去る九日大黑河と漠河の中間、靖安站附近のアムール江上において航行中の堀井採金隊內火艇に對し對岸よりゲ・ペ・ウが不法射擊を行ひ、內火艇の機關部が破壞され漂流するに至つたソ聯側の不法發砲事件に關しては、最近ソ聯側の不法行爲頻出する折柄とて日滿外交部當局では事態を重大視し、鋭意調査を進め、事件の眞相判明するを待つて嚴重なる抗議を發するものと觀測されてゐたところ、果然廿九日正午哈爾濱佐藤總領事を通じ、哈爾濱ソ聯總領事スラウツキー氏宛國際河川において日章旗を揭揚航行せる日本船舶に對し、理由なくソ聯ゲ・ペ・ウが發砲し機關部に數彈命中せるため漂流のやむなきに至つたわが船舶を一晝夜に亘り奇怪なる監視を續けたることは、日ソ兩國關係の好轉しつゝある折柄たゞに兩國の友好關係を極度に阻害するのみならず、わが神聖なる日章旗並に日本帝國に對する最大の侮辱を意味する

と抗議文を提出、ソ聯本國政府への傳達を要請するに至つた

副業收益金の三分の一を公費
十年計畫の模範協和村 農場經營の大綱

【奉天】滿洲國協和會奉天辦事處が農村經營改善と農民大衆啓蒙のため瀋陽縣第一區四方臺警察署東陵分所管內に設立を計畫せる模範協和村は既報の通り十ヶ年完成の豫定で第一期三年を農場經營に充てるものであり、從つて協和村計畫各種事業中最も重點をなすものはこの農場經營にあると見られてゐる、次に協和會が立案した農場經營の大綱を見るに次の通りである

全農場を各戶分擔區と協同區との二管區に分ち協同區には主として次のやうな副業指導區を設置する

一、製磚一天地二、貯藏庫一畝
三、種豚場及牧草地二天地四、養魚場三畝地五、養鷄場三畝地六、養鴨七、苗圃一天地八、養蜂苗圃の一部九、溫室、溫床、五畝地一〇、各種農產品の加工

而して協和會の計算によれば蔬菜農產加工、苗圃養鷄養魚、製磚等の副業所得金の三分の一は之を貯蓄し殘りの三分の二を村の公費、即ち協和村各種材料費、需要倉、鷄舍、家屋建築費、苗圃經營費、道路改修費、村民の衞生教育費に充當するものでこれにより村全體の收支は第一期第一年度の支出三〇八〇元、收入九九七〇元、第二年度支出三三六〇元、收入一一、二三七元、第三年度、支出二、四九四元、收入一〇、六〇〇元の豫定である

村長の講習會

【奉天】瀋陽縣公署では過般實施した新村長選擧により選出された村長百二名及び副村長百二名を近く招集し二週間乃至三週間に亘り講習會を開催、村制改革の所期の效

團體往來(卅日)

▲高岡高等商業學校生徒五名三十日七〇七列車にて撫順へ
▲京都市立商業實習學校生徒三〇名三六列車にて來奉
▲香川縣立女子師範學校生徒四〇名二四列車にて來奉
▲京都府立第一商業學校生徒三五名二二列車にて來奉
▲兵庫縣中外商業學校生徒四一名七七列車にて撫順へ同八四列車にて歸奉同三五列車にて新京へ
▲大阪府立八尾中學校生徒一七名同上
▲姬路商業學校生徒一〇名三四列車にて來奉
▲鐵嶺愛護村長出席者六九名二五列車にて來奉

瓜子兒

大連産返還の鴻恩に浴した故吳俊陞氏の令息吳泰勳氏、其後天津に居住して晝夜酒池肉林の亂痴氣騷ぎ、最近華北社交界の花といはれる麗人朱四小姐に夢中となり妻を棄てゝ結婚しかもその費用がなんと二百五十萬元、その消息が龍江省に傳はるや省民の憤慨極度に達し省民代表を新京に派遣し吳氏の全財產を再び沒收して省內救災の資金に充てよと目下懸命に奔走してゐる

◇

大騷がせに騷がせた馬占山を不孝な倅といふ馬老人の訴訟に對して天津地方檢察處から不起訴處分を言渡された

◇

山海關をちよつと出た唐山の溝東大街の唐子文といふ人が自家の築の爲め溝を掘つたところ長さ五尺巾尺餘の古碑が現れたので仔細に調べたら岣嶁碑であることが判明したといふ、何うかな

◇

吉林市の乘物調査

自動車	四、三三〇輛
人力車	一、四八七輛
馬車	九二七輛

人力車も馬車も去年よりはずつと增えたが商賣高はぐんと落ちてゐるといふ

◇

山海關から程近い北戴河は北平や天津が近年になき暑さの爲め避暑客が大賑ひで既に三萬を突破、溺死既に二十餘萬人といはれる

湯玉麟訴へらる
虐待に堪へかねて家出した妻から

【錦州】傀儡承德馬占山の親子訴訟事件が一段落したと思ふと、今度は舊將軍湯玉麟が劉氏夫人から慰藉料請求訴訟を提起された

――熱河聖戰以來、承德を追はれた湯玉麟は王道滿洲國の堅實な發展に引換へ急轉直下、老衰窮迫の身を北平に蟄ひつゝ慨嘆の日を送つてゐるが遣瀨ない憂悶を八方に當り散らし夫人劉氏にも虐待を加へるので遂に堪へきれず十三歲になる女兒とゝもに密かに天津に逃避した、然るに暮のみ暮のまゝな狀態なので明日にも路頭に迷ふ慘めな身を相手どり相當の慰藉料を請求しやうといふのである、世人の記憶から抹消しやうとする湯玉麟の名が、こんな事件で蘇つて來るのも哀れといへばいへる

馬の愛護に就て
一國興亡の蔭に馬の消長伴ふ【上】
滿洲國馬政局第二科長 安達誠太郎氏談

或る英國の有名な馬產家が「馬は神樣が人類に與へられた最高至上の藝術品である」と讃美した大變寵しい言葉を私は記憶してをりますが、之は私共が馬に接して受ける美感を如實に現したものであります、具體的に申しますと美感は有形、無形各種各樣でありますが主として馬の肉體美、運動美、精神美等から來てゐるのであります、この美感は馬が持つてをります性來の溫順さと共に私共に非常に親しさを感じさせる所のものであります

◇

併し今日斯樣に親み深い馬もその始めは曠野を自由に驅け廻つてゐた粗野な野生馬に過ぎなかつたのであります、それを未だ文化の開けない太古の人が狩とか旅をする爲に飼ふ樣になつたことが家畜としての嚆矢であります、爾來益々文化が開けて交通、運輸、通信、產業或は有事の際の活兵器として用ひられる樣になつてからは私共の生活上に非常に密接な關係になつたのであります

◇

其の一端に就て國防上より史實を見ますと一國の興亡盛衰の蔭に必ず斯樣に馬の消長が伴つてゐることが分るのであります、同じことが昔の武將にも見受けられます明の八駿、唐の五花、楚の項羽の烏騅、漢の關羽の赤兎など皆名將は必ず名馬を養ふことに依つて後世に英名を遺してゐるのであります

◇

科學萬能時代にありましては馬等は最早役立たない樣になるだらうとお考へになつてをらるゝ御方も多數ある樣であります、成程之は一應道理のある樣に思はれますが大變間違つた考へであると申さねばなりません

◇

科學の進步は全く驚異に値するものがありまして空には飛行機陸には汽車、自動車、タンク等平戰兩時を問はず運輸、產業、交通の各方面に文明の利器は發明應用せられ實に目覺しいものがあります、夫にも拘らず馬の特殊性は依然として失はるゝ事なく機械文明の發展に正比例して益々その需用率を高めつゝあるといふとは各種の統計の明かに示す所であります、從つて將來においても一國有事の際戰場には必ず馬が將兵の友であり、且陣中唯一の慰安者であることに少しも變りはないのであります又產業方面においても馬が運輸交通の有用な補助機關として或は又農業動力の主要機關として重用さるゝことに付ても少しも變りはないのであります

◇

然るに運送屋の馬が「トラック」に變へられた時代がありました時代の要求に應ずる爲には何時も彼でも機械でなくてはならぬ樣に考へて永年飼ひ養つてきた馬を賣り拂つて其の金で「トラック」を買ひ厩舍は車庫に變へられたのでありますが、便利で有利だと思つてをりました「トラック」が高價な「ガソリン」代や修繕費等で收支償はず途には「トラック」を賣つて又昔の馬にかへたと云ふ結果に終つたのであります、これは勿論極端な例ではありますが要しまずに機械を過信し馬の眞價を忘れた爲に生れたことであります

◇

我國の樣な事情にありましては馬の利用が最も經濟的であり、且又必要でもあるのでありまして昔より南船北馬と申される所以であります、馬は只交通運輸、農耕に從事するだけではなく肥料を供給し死後にたても何人類に幾多の貢獻を爲しをるのであります、斯樣に馬は軍事上のみならず產業交通等にあらゆる方面に國運の發展の爲に貢獻する所が誠に多いのでありまして爲に世界各國は競つて優良馬の生產に努力して來たのであります

“石河の鮎”はしり現る
◇……濫獲のため絕滅憂慮さる

【錦州】夏の味覺を誇る山海關名物「石河の鮎」が昨今颯爽たる姿を市場に現した、まだホンの走りで大きさも三、四寸であるが値段は昨年に比較して二、三錢高く一斤五十仙內外である濫獲の結果今年は量も少く出足も非常に遲れてゐるが、この雨期が過ぎれば四、五寸位に成長し量も相當多く出盛るであらう、最近ダイナマイトを用ひて捕獲する者あるが絕滅の虞があり はせぬかと憂慮されてゐる

小說 儒林外史(三)
原作 吳敬梓
飜譯 瀨沼三郎
插畫 河野久

揚子江の大水で數日前湖北省の王家壩の堤もきれ人家流失の慘狀のうち妻といふ水泳に長じた老爺が一人飛込んでは救ひ飛込んでは救ひ一日に十七名の人命を助けた大事の

或る日、匡超人は晝飯を濟まして父の食事の面倒を見てから散步に出た。そして本家の牛番と稻曝場で勝負した。一人の白髯の老人が後ろ手姿で佇み、しばらく局面を見てゐたが

「ハイ、お若いの、この一盤は負けましたナ」

と傍らから聲をかけた。頭を擡げて見ると、この村――大柳莊の庄屋の潘老人であつたので、立上つて言葉をかけて會釋した。老人は

「誰かと思つたら、お見それして了ふ處だつた。匡家の弟息子か。お主、去年出て何時歸られたかナ、御老人の病氣はどうかね」

「御老人、私は歸つて半年にもなります。用事も別にないのですが御老人の御邪魔をしてもと思つてお訪ねもしませんでした。父は腰ついた儘ですが、此頃は少し快くなりました。いろ〳〵御心配を頂いて有難う御座います。御老人、家にお立寄り下さい。お茶なりと差上げませうから」

「有難う。またその內に……」

老人は何を思つたか突然、彼の間近に近寄り帽子に手をかけて、一寸上にあげて彼の額を見てから彼の手をとつてぢつと丹念に見据ゑてゐたが、

「俺はお主にお世辭を言ふのぢやない。俺は觀相の法を一寸は心得てゐるのぢやよ。お主の相には貴人の相がある。二十七八になると好い運が向いて來る。妻、富、子供、祿、都てが備ふ。いま眉間に黃ばみがさしてゐるのは不日貴人にめぐり逢ふ兆だ」

それから耳を引張つてみてから言つた。

「驚かされ事があるが、それも大したことはない。これから運勢は一年一年と好くなるばかりだ」

「御老人、私はこんな小商ひをしてゐる身だから、資本を食ひ込みさへせねば、いや毎日幾許かの儲けがあつて父母を養へれば、とそれのみ願ひ、天地の吉凶に祈願してゐるのです。左樣な富貴が私の身上にめぐつて來るなど思ひもよりません」

潘老人は手を振つた。

「いやさ、彼方にこそお主の生きてゆく世界がある」

語り終ると晉は其庭から散り去つた。

隣家の叔父の立退き催促は日一日と嚴しくなつた。匡超人の巧な辯解も何時の間にか口論めいた强い言葉を交すやうに變つてゐた。そして相手を怒らせるやうになつた。叔父は、

「三日內に立退かねば門の瓦を剝いで了ふ」

と脅した。匡超人は心で悶えたが、父にはそのことを聽かせなかつた。

その三日過ぎの夜、目醒めた父を扶けて大便を濟まさせると父はまた深い眠りに落入つた。彼はかの鐵の大燭明皿を灯して父の傍で專心讀書してゐると、突然、地響に續いて數十人の喚めき聲が一時に起つた。彼は心の裡で「さては叔父が人足共を寄越して門を取壞しに來たのかな」と疑つた。それにつゞいて數百人の聲が一齊に喊起し、火の手が透けて紙窓を眞赤に染めた。彼は「火事だ」と叫ぶなり門を開けて飛び出して見ると家の傍、村の火事であつた。一家の者は一齊に驅出して來て「駄目だ、駄目だ、片附けなければ」と口々に喚めいた。

彼の兄は夢心地で起き上ると無日市に擔いでゆく物を籠にばかり氣を奪られてゐた。籠の中の品物はどれも二束三文のくだらぬ物ばかりで、胡麻菓子、乾豆腐、湯婆、人形、子供の吹く蕭、太鼓、田舍娘の髮飾の安物の簪、櫛などを出したり、入れたり、心ばかり焦つて菓子や人形の折れるものは折れ、碎けるものは碎け、汗まみれになつて弄り廻した後、やつと擔ぎ上げて外に逃れ出た時には火の手は丈餘の高さに上り嚇々たる火の子が頭に降りそゝいでゐるのに始めて氣づいた。嫂は夜具、着物、靴などを一纏めにしたのを抱へ、めそ〳〵と泣きながら門とは反對の方へ走つて往つた。母は驚愕きの餘り腳がふら〳〵になつて步くことも出來なかつた。

家庭

カット……三井正登氏

古本屋の書架に聽く
最も賣れるのは滿洲・支那の關係書
經濟觀念の發達してるのは何といつてもご婦人

滿鐵社員會では古雜誌回轉策を計り、經濟的な讀書が考へられてゐる折柄、古本の動きについて打診してみます。新本では流行や新しがりの一時的な動きもありませうが、古本の動きには案外讀書層の眞相が潜んでゐるのかも知れません。

大連 では古本と最も緣の深い學生大衆が少いので、大きな動きの變化を見ることがなく、大體において利用者の數はこゝ數年來一定してゐますが、最も多く賣れるのは滿洲・支那に關するもので、次いで文學ものです。後は辭典、參考書、工學、思想、哲學書、法經、醫學、宗教ものなどになつてきます。賣れない本はいつまで經つても賣れず一方出れば直ぐ賣れる本もあるもので、たとへば資本論などは今でも賣れゆきがよく、手に入れば直ぐ賣れるし、文學ものでは芥川龍之介が人氣があります

次い で全集物と、新版ものですが、新版ものは讀んでから賣る人は殆どなく、全く新しいそのまゝが多いので、古本屋で新版書を見つけて買ふ人は幸運者です。更に、それを讀んで同じ本屋に賣りにくる人が最も經濟的な讀書を心得た人と申せませう。本は同じ本屋で賣買するのが、どちらにも得で賢い方法です。東京邊の本屋に比して眼立つ現象は、金の融通のため欲しい本を思ひ切つて賣りにくる人が皆無で、全く要らなくなつたものだけしか賣らないことでせう。從つて、いゝ本はなかなか出ないといふ嘆きがつきものです

體裁 からいふと裝幀より汚れのないものが好まれるやうです。汚くても安いのを買ふのはご婦人です。經濟觀念の發達してゐるのは何といつてもご婦人です。古本屋利用者の職業は一概にはいへませんが、それから繪本ですが、大連人士の繪本に對する觀念は不思議なほどで、手に入ると忽ち賣れ、こちらが氣附かぬ中に買はれてしまふことが屢々です。(藤原秀雄氏談)

夏に相應しいくびかざり
カットグラスと水晶

ご婦人の服飾品中、バックレス、ブローチ等について流行の魁となるものはネックレース(頸飾り)ですが

最近 殊に本年のトップを切るものは何と申しましてもカットグラス製でせう。以前は日本で製造出來なかつたため外國からの輸入品だけでしたが現在では品質色合共に舶來品に勝るとも劣らないものが出來るやうになり、逆に海外へ輸出するまでになつて居ります。色彩は白、黒、赤、紫、ゴールド、翡翠等がございますが一般には白、黒、赤が好まれてゐるやうです。御値段は一本一圓から二圓止りです。

夏に 相應しいものとして喜ばれるのは矢張り水晶もので見るからに清楚な輝きを持つてゐます。御値段は一本二圓から三圓五十錢程度でカットグラスか水晶かを見分けるには先づその肌觸りで手を觸れて見て、いつまでも冷さを失はぬところに水晶の特徴があります。御子樣用品としてはネリ玉製のもので一本十錢から二十錢、瑪瑙模造眞珠で十錢から五十錢、黒ダイヤ、メダル付鎖といつたものですと二圓位から三十圓位まであつて一定しません、なほ婦人用ネックレースの長さは十五吋から十六吋程度が普通とされて居ります。(飛久屋長谷川氏談)

つり

◇夏家河子の島　二十八日朝、夏家河子驛から向つて右方に見える島で釣る。初めはハゼばかり、暫らくしてこのしろ五寸から七寸までが釣れ始め、チヌの道具に變へるとチヌの二寸五分ほどのものがかゝつた。成績チヌ十五尾、このしろ廿尾、キス三尾かれひ一枚(市内・日出町一T氏・報)

大潮　陰暦七月三日　(明日は中潮)

サロン
"ソイヂャ" ご挨拶の新型

ちかごろ若いお孃さん方の間で「ソイヂャ」といふのが流行つてゐるのださうです。これは、もと「ツァイベイ」とか「ハイチャイ」とかいつた別れの挨拶の新型です。あまり上品な言葉ではありませんが、事務的で、短くて、何處か飄々と虛無的なところが現代の不安にぴたつとくるのださうでございます。「貴方その生地いくらで買つたの?」「このワンピース?」「えゝ」「いくらもしないわ」「貰つたの?」「誰から」「誰がきいてるの?」「いやだ」「アッパッパにしては上等の生地だわ」「あーら……ソイヂャ」といふんでお別れです。こんな時、左樣ならなどといつては角が立つのでございます。お孃さま方の友情は傷けるも、傷つけられるも、言葉一つでございます。ソイヂャ。

放置しておくとソーダを吹出す
カット・グラスの曇り

カッ ト・グラスの器物を永く使はないで放置しておくと、白いソーダを吹き出すことがあります。鉛硝子のものは決してその心配がありませんが、多くはソーダが入つてゐるため、これが表面に遊離されるのです。ひどくなると一寸布で拭つたくらゐではとれませんから、なるべく早く見付けることが必要です。その狀態は普通の水蒸氣などで曇る白さと異り

丁度 蜘蛛の巣がかゝつたやうに細い絹糸狀の線が浮いてくるので、丹念に透かして見ると分ります。拭いてとれなくなつた場合は、極く薄い酸で洗ひとります

倫理の拡大鏡
待つ氣持の禍ひ
積極的に自分を發表せよ

大連女子專修學校長　島田道隆氏

☆…孃さんが一人、何處かの研究所へ通つて行く。荷物を抱へてゐる。同じ研究所へ通ふ奧さんが車で通りかかる。孃さんは先程から荷物が重くて仕方がない。氣の利いた奧さんなら車に荷物だけ乘せて吳れないだらうかと思つた。孃さんは顏を知つてゐるだけのその奧さんに「お早うございます」と聲をかける。「お早うございます」といつて奧さんは行つてしまふ。

☆…問題はこの時の孃さんの心理の中にあります。平凡な問題ではありますが、孃さんは醜くはないでせうか。荷物をお願ひしますとはいはなかつた。いはなかつたら惡くはないのではなく、いはないから何かいとはいへませう。いへば反つて鄭重なものです。そんな事を思ふことさへ避けたのは昔の、又は宗教家の倫理ですが、現代はもつと積極的に自分を發表し、他に親んで行くのが本當ではないでせうか。いはなかつた孃さんに私は惡い點をつけ、車上の奧さんに普通の點をつけます。

☆…挨拶をした動機より、向ふから持つて行つてあげませうと切出すのを待つ氣持が良くありません。もとより自分は車賃を儉約して人の車で荷物を送るといふ圖々しさを歡迎するのではありませんが、ここでは親み、又は交際の問題と見ます。滿洲では隣近所との交際が冷淡ですが、これも、その「待つ」氣持が禍するのではないでせうか。

☆…孃さんが朗かにお願ひして、奧さんが氣持よく受入れる。又の機會には孃さんが便宜を計るといふのが最も氣持のいい事で。さうすれば、自分は自分とお互に知らぬ顏をしてゐるより現代にぴつたり來るでせう。

滿日婦人團が夏期大學に參加
十日までにお申込み下さい

滿洲文化の向上のために多大の貢獻を擲つて毎年内地より學界の權威者を招聘して開かれる滿鐵地方部主催の「夏期大學」は既報の如く八月十五日より廿一日迄(午後三時半より三時間)滿鐵協和會館において開かれることになつてゐますが、滿日婦人團でも、この絶好の機會に聽講し女性の知識の向上に資することになりました。期間中特に婦人團のために座席がとつてあり會費五十錢となつてゐます、御希望の方は十日迄に滿日社内婦人團宛(電二一九二〇六)御申込み下さい。

夏期大學參加

期日　八月十五日より一週間
場所　滿鐵協和會館
講師　芦田均、長谷川如是閑、荒木光太郎、西村眞次
會費　婦人團員に限り五十錢
申込方法　八月十日までに住所、氏名、年齡を記入の上婦人團本部に申込みのこと(二一九二〇六)

滿日婦人團

釣針が岩にかゝつた時

釣が岩にかかつた時、釣を棄てるつもりで切つても、上糸から切れたり、竿が折れたりすることがあります。竿を眞直ぐにして引張ると釣竿の場合は拔け落ちることもあります。圖のやうに眞鍮環の一部に鉛(重いもの)を熔接したものを作り鉛の眞中に一つ穴をあけます、この穴に紐を通し、紐は手許に握り、この環の中へ竿を通して竿端へ送ると、環は鉛から糸を傳つて海底に落ちます、釣は概ね上向きに岩へかかつてゐますから、重い鉛が落ちただけで離れるものですが、なほとれぬ時は手許の紐をひいてとります。環は釣具店で十錢以下で賣つてゐますが譯をのみこんだら他に工夫もできるでせう。

家庭顧問
雛をいぢめる どうしてでせう

【問】傳書鳩は大そうやさしいと聞いてゐましたが私の鳩舍の鳩は外の小さい鳩をひどくいぢめます。どうしてですか(マサ子)

【答】よい事に氣がつきました　それは恐らく自分達が雛鳩をもつてゐる爲めそれだけが可愛くて外の仔鳩に意地惡くするのでせう、人間ならば四海平等の博愛心や理性を以つてゐますから他人の子供を特にいぢめるやうなことはしないのですが、本能に支配されてゐる動物には、よくそんなことがあります、しかしその大人鳩を憎んではいけません、巣立した仔鳩は別の所に入れて澤山御馳走を食べさして早く大きくしなさい(遼東傳書鳩聯盟本部)

洋裝辭典(キの部)

◇キャシミーア　上等のメリノ羊毛の糸で織つたウーステッドの一種。

學藝
宿命の國境 マンチユリー (二)

潮壯介

一五五八年、帝政ロシアのシベリヤ侵略と殆ど時を同じうして始められ、そして、帝政ロシアの崩壞の歷史をそのまゝ反映したと言はれるあの怖ろしいシベリア流刑や、徒刑といふものさへも、草原が、たゞ、女性的なカーヴを描いて波打つこのシベリアの大自然を前にして思ふ時、むしろ甘美な悲劇としてしか想像出來ないぐらゐだ。

まゝに、水草を求めて漂泊するブリヤード蒙古人や、放牧の家畜などは、時たま、この監視きびしい國境を越えて、うかうかと滿洲國の方に流れこんで來るといふことである。

このほゝ笑ましい大陸の自然兒たちは、不正入國者として、滿洲國境警察隊のリストに上るのであるが、一昨年(一九三三年)の不正入國者は二六四人で、そのうち蒙古人が二二八人、つまり全體の八六%餘を占めてゐた。

ところが、昨年度の不正入國者數は、前年の二六四人から三四人に激減した。その中、蒙古人二四露人九、中國人一といふ割合になつてゐるが、この減少の原因は、蘇聯側の取締が嚴重になつた事によるのは勿論だが、最近、同國政府が、蘇滿接壤地帶の蒙古人を、バイカル湖畔の新植民地に移住させた爲だとも言はれてゐる。これで、國境の愛嬌者も、バッタリ姿を見せなくなつたが、滿洲國の國境警察隊では、事情によつては越境の蒙古人の國内永住を許してゐるといふ事である。

滿洲國の國境監視所と蘇聯側の監視所とは、無雜作に小石を積み上げた國境標識を挾んで約一五〇〇米の間隔をおいて相對してゐるが、蘇聯側の監視所は、丘の麓の地物の蔭に匿まはれてゐるらしく肉眼で見る事は出來ない、「あれを御覽なさい」と國境警備隊員が指さす方を見ると、煙が地を匍つて昇つてゐるのが見える。その煙の立つあたりが監視所の所在である事だけが辛うじて判斷出來るくらゐである。隊員の話によれば、日に一度か、二度、きまつて蘇聯の監視兵が、トラックや騎馬で國境線を走るのが見えるさうである。

地つゞきの國境をもつて接してゐるだけに、どこまでが滿洲國領で、また、どこまでが蘇聯なのか見境もつかない。

かうした大自然の中では、人間の作つた掟や、政治的なこだはりといふ樣なものは、實に儚い小さな存在にしか見えない。

▽

國境監視隊のある小高い丘は、山とは言へ名ばかりで頂上まで、客馬車で悠々と登れるほど緩慢なスロープを持つた、いはゞ草原の隆起だ。

その圓味をおびた丘の上に立つて、一望の下に北方を見やれば、さながら處女の肌のやうに圓々と張り切つた膨らみを見せながらつゞいてゐるが、一度、目を東北方に轉ずれば、小高い山の中腹と覺しいあたりから、美しい地の面を荒々しく掘割つた塹壕が、國境線を十字に切つて蘇聯領に入つてゐるのが見える。

その傷痕のやうに見える塹壕は一九二九年末の露支紛爭の時、支那側の國境防衛軍が築いたものであるが、今はたゞ、精鋭をほこる赤衛軍の前に、敢なくも一敗地に塗れた痛恨の名殘に過ぎない。

更に、小高い山の緩やかなスロープを、町の方に下つて行くと、廣い曠野の彼處、此處に、日本人とロシア人と漢人の墓が、それぞれ一かたまりづゝになつて點在してゐる。

いづれも、この朔北の國境で果てた名もない漂泊の人々の墓であるが、その多くは、過ぐる一九二九の露支紛爭、近くは一九三二年の蘇炳文事件等、國境が持つ悲しい宿命の戰史に非業の最期を遂げた人々の墓なのだ。

殊に、日本人の墓は東向に、また露西亞人の十字架はモスクワに向けて建てられ、漢人の饅頭墓さへ、故鄉の山東に向けて築かれてゐる事など、流石に、遊子の胸を傷ませずには措かない。(つゞく)

寫眞說明=上は「國境標識」下は東に向けて寂しくたてられた日本人の墓

二瓶等觀氏個人展

◆二日より飛久屋で

當地帝展系作家二瓶等觀氏の熱河旅行の收穫五十點が八月二日より六日まで五日間個展となつて浪速町飛久屋二階に開催される事となつた。昨今内外美術家の熱河への憧れは非常なもの、同氏の堅實なブラッシュと色彩の驅使は熱河の情を滿藍色してゐる。(寫眞はラマ廟の歷史)

シトラウスの引退 (下)

村岡樂童

◇…指揮臺に現れたシトラウスは思つたよりもズッと老けてみえた。日頃、寫眞などで見慣れた顏とは似ても似つかぬほどに老いた風貌が目についた。頰は落ち、額の廣さも顏の皺も波打つて、聽ては演奏が始まつて指揮棒が動き出した時の彼の後頭部の禿が際だつてみえたものである。

◇…最初のツァラツストラでは何といつても第二番目の"歡喜と熱情に就いて"が私の心を動かした。反對にベエトウベンの第六交響曲は何となく物足らなく感じた熱も足りなく就中第二樂章はニュウアンスに乏しく、全然解釋が不明瞭であつた。やはり彼は標題樂の人、リアリズムに屬する人で絕對樂の人でない事が明らかに窺はれたのである。

◇…シトラウスは終始ベルリオーズやリストの創作をしてきた標題樂を、その頂天にまで持ち上げた人である。彼の作品全部は必ずしも完全ではないが、偉大なる劃期的な製作品である。といつて今後の作曲家が彼の眞似をしたら、それこそ大なる失敗に終ることでせう。彼のリアリズムも今日を以て幕を閉ぢたとすると將來の音樂的傾向は果して如何なるものが、その跡をつぐのであらうか、頗る興味ある問題だと思ふのである。とまれシトラウスの引退はドイツ音樂界のみならず世界の音樂界にとつて最も大きな寂寞と名殘惜しいものがあるといはねばなるまい

祝大阪電報通信社三十周年

異人剣法 (161)

伊東行男
金子清之介畫

お絹巳之助(その十)

「敵討つて、もしお武家さん、あなたがあの敵をお討ちになつたんで?」
「うむ」
とうなづき、草叢に腰を落したまゝ、
「拙者は、拙者は……」
と苦しさうに、
「横尾、横尾平馬と申すものだ」
「横尾さま?」
「うん」
と、またうなづいて、
「只今兄の敵を討つた、兄の敵を、敵の長谷新九郎を……」
「えつ」
新九郎と聞くと、さつと巳之助の顔いろが變つた。あわてゝ、肩に手をかけて、抱き起して、
「新九郎さまを、新九郎さまを討つたんですか?」
「うむ、水、水をくれい、水を……」
「あの、もし、新九郎さまを……」
巳之助は眼をみはつた。
何か仔細ありげであつたが、長谷新九郎が敵持つ身とは知らなかつた。あまりの意外におどろいたが、しかしあの新九郎が討たれたといふのは、更に意外な感じであつた。
どうしても信じかねる氣持で、
「もし……」
と巳之助は闇に眼を尖らせて、
「ほ、ほんとうでござんすか、そ、その話は、しつかりしなせえ、もし、お武家さん……」
「うん」
激しく肩をゆすぶられて、平馬はカッと兩眼をみひらいた。
「確に斬つた、手應へは確にあつた、そのへんに、そこらあたりに倒れてゐぬか」
巳之助はあたりを見廻し、
「見、見えませぬが、このあたりにやア何も……」
すつくと立上つて、闇をすかしまた手さぐりで草を分けつつ、巳之助は夢中であつた。
「いや確かに斬つた……」
平馬は低くつぶやく如く、
「隨分激しく渡り合つて、捨身の一刀、確かに急所をついた筈だが、さては、さては谷間へでも轉げ込んだか。とゞめを、とゞめをささなんだは殘念だが、拙者、拙者とてもこの深傷、不覺にも、いつか氣を失つて、倒れてをつたものと見える。そやつの、そやつの……」
と既にこときれた勘太の死骸を刀でさし、
「そやつの聲に氣がついて、思はずまた立上つたのだが……」
平馬の一言一句にも、眞實のひゞきがこもり、少しの嘘も感じられず、巳之助はだん/\茫然となつて來た。をかしいほど手足がふるへた。
新九郎が斬られたとすると、あの初音はどうなつたか、あんなにも逢ひたがつて、探し求めてゐたひとを、斬られたと聞いたら……。
あゝ、お絹と云ひ初音と云ひ、この大津浪は、如何なればこそ我々にのみ、かくもむごたらしく襲ひするのであらう。巳之助は暗然として、つれなき天を恨み乍ら、
「さア お武家さん話はあとで承はりやせう。さアあつしの肩につかまつて……」
何はともかく命の親、かく勵まし乍ら肩にかつぐと、
「水を、水を……」
ぐたりと重い平馬と共に、泪を呑んでよろめく巳之助。
思はず勘太につまづくと、肚立まぎれに、
「畜生つ」
と足をあげて蹴つとばした。
勘太の死骸は、ごろ/\と懸崖に轉がつて行き、まつさかさまに暗い海へ落ちて行つた。

野獣をたべる怪樹 病弱を追拂ふ強草

この怪奇譚に數分の時間を與へてください 藥品でも治療でも捗捗しくない病體衰弱體がこの物語から甦ります

私の眼は見た視た

私の二つの目は、はつきり見た。私の眼の網膜には、あの怖ろしい光景が、寫眞の乾板に燒きつけられたやうに殘つてゐる……と、ジョンストン氏「英國の有名な探檢家で、奇獸、怪獸——或は猛獸等を捕獲して、動物園等に賣り込むことを永らく業としてゐる人」は繰り返すのであつた。——ジョンストン氏の行つたところは、世界一の未開地と言はれてゐる中央アフリカの奥地であつた。

ジョンストン氏は、三人の助手「英國人」と同地で傭ひ入れた蠻人四人を連れて獨木舟を次第次第に上流へ進め遂に舟を乘りすてゝ、懸崖を攀ぢ昇り、密林をわけて奥へ奥へと進み入つたのであつた。

同氏の探檢譚の詳細は、貴重ながら割愛して、筆者は、同氏の目撃された希らしい食獸植物の話だけを傳へることにする。

筆者=藥學士 宇知山唯一氏
本文の筆者、宇知山先生は、帝大卒業後外遊十數年、ドクトルオブサイエンスの學位をもつ篤學者でありまして、全く眞劍な精神で治病報國のために本文を執筆されました。『掲載係紹介』

食獸植物——さうした熟語は、現在の植物學の字彙にはないが、筆者は、この怪奇譚に現れる中央阿弗利加の植物こそ、まさしく「食獸植物」となづくべきものだと惟ふ。

食蟲植物——これは、日本にも小形のものは何種もある。

もうせん苔、蟲取すみれなどは誰も知つてゐるところの食蟲植物であつて、小さな蟲を捕獲してたべてしまふ。葉にくるんで、すつかり溶かして、蟲の身體を自分の養分にするのである。

ところが、熱帶國へ行くと、だんだん大掛りなものがあらはれて蛙のやうな動物まで捉へてたべる植物、或は小鳥を誘ひ込んでたべてしまふ植物がある。しかし、大きな動物を捕獲する植物——これは、今日の植物學者の想像をゆるさぬ怪奇な存在である。

濠洲にあるラバルテヤといふ大木は、猛毒の刺針をもち、觸れた場合は、馬や牛でも即座に殺してしまふが、これは、單に殺すだけで牛馬をたべるわけではない。

ジョンストン氏も從者も數間さきに一匹の羚羊が植物の蔓にからみつけられて悲鳴をあげてゐるのを見た。

この地方の羚羊は大羚羊と言はれて、普通の羚羊よりも、體格の大きな羚羊である。

アッ、アッ、アッ、羚羊が蔓にからまれてゐると思つたのはまちがひで異形な植物の蔓は、あたかも章魚の足のやうにウネリウネリとうごき、それも、のろい運動ではなくたいへんなスピードで羚羊の身體にまきつけてゐた。

羚羊を釣りあげた樹幹の上部には一種の吸盤があつて、そこで羚羊の血も肉も吸ひ取られてしまつて「樹下に多數の獸骨を散亂す」土人の一人が、怪樹の側に寄ると地面に匍伏してゐた二三本の蔓が鎌首をあげる蛇のやうな恰好でパッと土人の脚を捉へようとした。逃げるのが、ほんの二三秒おそかつたら土人も、やはり、怪樹の犧牲となるところであつた。一行は戰慄して怪樹から避けた云々。

植物の神經を檢討

この全文をごらんになる時間はわづか五分間とはかゝりません。新聞の社會欄、政治欄、小說講談いづれも必要であり興味でありませうが、それらにつひやす時間の一部分の時間をさいて、この文章をごらんくださる場合、形式こそ、かうした廣告文の形式で書かれてゐますが、これに依りて病弱を健康に復活する途を知る指導となります、この記事は、實際に有益であります。こゝに掲げられてゐる怪奇な食獸植物の原理もすべて檢討されてゐます。

植物に神經がないなどと考へてゐる人々にとりて、食獸植物の奇話は正しく一つの教訓であります。なほ、植物が、どんなにするどい神經を有するかについて、みなさんは、眠り草「おじぎ草」に手をふれてごらんなさい。

ちよつと人間の指の先が葉にさはつた刹那に、葉はバタバタと閉ぢてしまひます。

かうした例をあげるとかぎりもありませんが、私共は、植物にも動物にもソレにひとしい一種の神經「適語がないから神經としま す」があることを知らねばなりません。

動物の神經系のはたらき、延いては、動物中の最も高等なる存在である人類の感情は、いつたい如何なる原動力に據りて發生してゐるかをしらべますと、ことごとくホルモンと名づけられる一種の內分泌が根本である事實を確めました。

ホルモンこそは、すべての動物の生活力の基礎であります しかるに、植物はドウかと申しますと、外見は、動物とは非常に異なつたものがあつても、矢張り、動物と同じやうにホルモンが生命の源泉であります。

それから、こゝにかかげましたる食獸植物の如きは、葉や幹があり根を地に張つてゐるところこそは動植物の形態であるが、觸手の運動に至つては、むしろ動物的な存在であります。しかるに動物でありながら、あの珊瑚の如き海蟲は、珊瑚樹と呼ばれるくらゐ樹の形狀に似て繁殖し、海の底に根の生えた感があります。

みなさんは、動物も植物も、意外にも、多大の共通點の存する事を知つてください。而して、どちらも、ホルモンが、その生命の源泉であることを固く念頭にとめていただきます。

ネオネオギー現る

名を公開することはさけておきますが、野生の植物で、實におそろしい植物があります。食獸植物のおそろしさと異つた意味の驚異でありまして、この野生植物の一株が雜草のなかへ芽生えると、周圍の植物は片ッ端から瘦り出します。——それは、あまりにもこの植物の生活力が強くて、地中の養分をこの野草に奪はれ、ほかの雜草は瘦せ枯れるほかはありません 極めて強い特殊植物であります。

▽▽日本△△微生物研究所といふのは、最高機關に大學教授專門學校教授を網羅して、從來の藥物學にはみられない特別の新らしい研究を開拓する目的の眞面目な研究所であります。

——日本微生物研究所は、植物のホルモンを唱道した點では創始の功績を有します。而して、同所が着目したのは、唯今申上げました「強い生活力をもつ特殊植物」であります。このホルモンを人體に應用し、病弱の人老衰早老をなげく人、特に肺病、肋膜でやせてこまる人、そのほか胃腸病の人々に藥品としてのませることができたら、どんなに重寶であらうといふので研究を開始しました。

▽▽日本△△微生物研究所の方針として、その製品に對して、一般の新藥賣藥のやうな誇張を厭ひ、あまり効能じみた言葉はかゝげないことにつとめてゐるので、ながくは申上げませんが、同研究所は、植物のホルモンを抽出するのに、非常な——言語に絶する——苦心をかさねました。

▽▽植物△△の組織中にふくまれてゐるホルモンは、わづかの熱をかけても消散する脆い性質を有します。

至難な色々なる障礙を打ち破つて、植物ホルモン活用劑「ネオネオギー」はできました。これこそ新式な胃腸藥、滋養劑、强壯劑にくらべて、はるかにすぐれた新發見品であります。

肥る肥る堅く肥る

効力が正確であれば、のんだ人は、どうしても感謝しないでゐられません。發表してから、やうやく一年半の今日、七千通の感謝狀が寄せられました。——その七千通のあらかたが「體重を增し元氣が張り切つた」と書いてゐます。今更ながら植物ホルモンのもつ潜在的の精力には感心のほかありません。實に病弱者の福音であります。價格の低廉な點は、大學教授の篤志を尊重した故であります。

購入の注意

定價 三百六十個入一月量金一圓五十錢、徳用瓶は三圓九圓の二種、錠劑粉狀あり。他に小兒用としてコドモネオギーあり。全國藥店にて販賣す。但植物ホルモン藥はネオネオギーのみ故、藥店にて代品を勸められても拒絶あれ「代藥は絶對なし」

直接 御製元より送藥希望はハガキで申込次第急送す。送料不要代金引換便の徳用小包で 製元、東京市小石川區關口町大瀧一一八番地日本微生物研究所 但し新領土及び海外は振替東京五六八二一二番へ拂込の事